一戸町国民健康保険 第2期データヘルス計画

平成31年3月 一戸町

-目次-

| 第1章 | 計画策定について | |
|-----|---------------------------------|----|
| | 1. 背景 | 3 |
| | 2. 計画期間 | 3 |
| | 3. 基本方針 | 4 |
| | 4. データヘルス計画の位置づけ | 5 |
| | 5. 実施体制·関係者連携 | 5 |
| 第2章 | 現状と課題把握 | |
| | 1. 保険者の特性把握 | 6 |
| | (1)基本情報 | 6 |
| | (2)医療費等の状況 | 8 |
| | (3) 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況 | 9 |
| | ①特定健康診査 | 9 |
| | ②特定保健指導 | 11 |
| | (4)介護保険の状況 | 13 |
| | (5)主たる死因の状況 | 17 |
| | 2. 過去の取り組みの考察(第1期データヘルス計画の振り返り) | 19 |
| | (1)第1期データヘルス計画の各事業達成状況 | 19 |
| | (2)第1期データヘルス計画の各事業実施内容 | 21 |
| | ①特定健康診査事業 | 21 |
| | ②特定保健指導事業 | 22 |
| | ③糖尿病性腎症重症化予防事業 | 23 |
| | ④受診行動適正化指導事業(重複·頻回受診、重複服薬) | 24 |
| | 3. 医療情報分析結果 | 25 |
| | (1)基礎統計 | 25 |
| | (2)高額レセプトの件数及び医療費 | 26 |
| | ①高額レセプトの件数及び割合 | 26 |
| | ②高額レセプト発生患者の疾病傾向 | 27 |
| | (3)疾病別医療費 | 29 |
| | ①大分類による疾病別医療費統計 | 29 |
| | ②中分類による疾病別医療費統計 | 31 |
| | 4. 保健事業実施に係る分析結果 | 38 |
| | (1)特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析 | 38 |
| | (2)特定健康診査に係る分析 | 39 |
| | (3)特定保健指導に係る分析 | 41 |
| | (4)健診異常値放置者に係る分析 | 43 |
| | (5)生活習慣病治療中断者に係る分析 | 45 |
| | (6)糖尿病性腎症重症化予防に係る分析 | 47 |

-目次-

| | (7)受診行動適正化に係る分析 | 51 |
|-----|------------------------------|----|
| | (8)ジェネリック医薬品普及率に係る分析 | 54 |
| | (9)薬剤併用禁忌に係る分析 | 56 |
| | (10)服薬情報に係る分析 | 58 |
| | 5. 分析結果に基づく健康課題の把握 | 60 |
| | (1)分析結果 | 60 |
| | (2)分析結果に基づく課題とその対策 | 63 |
| 第3章 | 保健事業実施計画 | |
| | 1. 各事業の目的と概要一覧 | 65 |
| | 2. 全体スケジュール | 67 |
| | 3. 各事業の実施内容と評価方法 | 68 |
| | (1)特定健康診査受診勧奨事業 | 68 |
| | (2)特定保健指導事業 | 70 |
| | (3)健診異常値者受診勧奨事業 | 72 |
| | (4)糖尿病性腎症重症化予防事業 | 74 |
| | (5)受診行動適正化指導事業(重複·頻回受診、重複服薬) | 76 |
| 第4章 | その他 | |
| | 1. データヘルス計画の見直し | 78 |
| | (1)評価 | 78 |
| | (2)評価時期 | 78 |
| | 2. 計画の公表・周知 | 78 |
| | 3. 個人情報の取り扱い | 79 |
| | 4. 地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項 | 79 |
| 地区分 | 析 | |
| | 1. 大分類による疾病別医療費地区別統計 | |
| | 2. 中分類による疾病別医療費地区別統計 | |
| 巻末資 | 料 | |
| | 1.「指導対象者群分析」のグループ分けの見方 | |
| | 2. 用語解説集 | |
| | 3. 疾病分類表 (2013年版) | |

第1章 計画策定について

1. 背景

「日本再興戦略」(平成25年6月14日閣議決定)においては、「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データへルス計画」の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市区町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」としている。データへルス計画には健康・医療情報(健康診査の結果やレセプト等から得られる情報)を活用し、健康状態や健康課題を客観的な指標を用いて示すこととある。また、これら分析結果を踏まえ、直ちに取り組むべき健康課題、中長期的に取り組むべき健康課題を明確にし、目標値の設定を含めた事業内容の企画を行うこととしている。実施計画に基づく事業の実施に当たっては、費用対効果を考慮することや、レセプトを活用し、生活習慣の改善により予防効果が大きく期待できる者を明確にし、優先順位をつけて行うこととある。

また、「日本再興戦略2016」(平成28年6月2日閣議決定)においては、「データヘルス計画を通じた企業や保険者等による健康・予防に向けた取組を強化する。」としている。こうした背景を踏まえて策定した第1期データヘルス計画を見直すとともに、第2期データヘルス計画を策定して、被保険者の健康維持増進を図る。

レセプトを用いた現状分析は、株式会社データホライゾンの医療費分解技術、傷病管理 システム、レセプト分析システムおよび分析方法を用いて行うものとする。

※医療費分解技術(特許第4312757号)

※傷病管理システム(特許第5203481号)

※レセプト分析システムおよび分析方法 (特許第5992234号) レセプトに記載されたすべての傷病名と診断行為(医薬品、検査、手術、処置、指導料等)を正しく結び付け、傷病名毎の医療費を算出する。

レセプトに記載されている傷病識別情報、医薬品識別情報及び診療行為識別情報に基づき、 傷病の重症度を判定する。

中長期にわたるレセプトから特定の患者についてアクティブな傷病名とノンアクティブな 傷病名を識別する。

2. 計画期間

本データヘルス計画の計画期間は、「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」第4の5において、「特定健康診査等実施計画及び健康増進計画との整合性を踏まえ、複数年とすること」とされていることから、第3期特定健康診査等実施計画期間である、平成30年度から平成35年度の6年間とする。

■計画期間

| 平成30年度 | 平成31年度 | 平成32年度 | 平成33年度 | 平成34年度 | 平成35年度 |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| | | | | | |

3. 基本方針

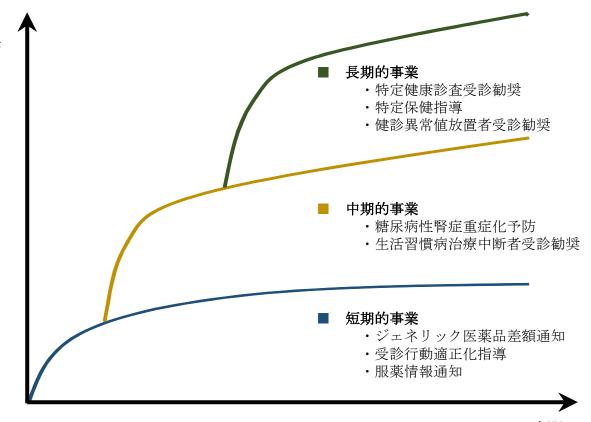
データヘルス計画では、短期的に取り組むべき対策と、中長期的に取り組むべき対策について、それぞれの段階にあった事業を行うことを計画する。

目標とする成果を達成するために、以下の基本方針でデータヘルス計画を策定する。

- 1. 潜在する課題を確認するため、疾病ごとの医療費比較、高額レセプトの発生状況や発生元となる疾病の把握を行い課題を明確にする。
- 2. 明確となった課題より、「短期的な対策」・「中長期的な対策」を選択する。費用対効果の 見込める集団を特定し、PDCAサイクルを意識した継続的な事業を実施する。
- 3. データヘルス計画には、実施事業に対する明確な目標を設定し、記載する。またこの 目標を達成することのできる効果的な実施方法を検討し、明示する。目標に対する客 観的な効果測定が必要であることから、事業実施後の効果測定方法についても記載す ることとする。

事業には、即効性があるが効果額が小さい短期的事業と、即効性はないが将来の大きな 医療費削減につながる中・長期的な事業がある。

下図は代表的な保健事業の組み合わせである。これら事業を一戸町国民健康保険の実情に合わせて、効率良く実施する。



4. データヘルス計画の位置づけ

「21世紀における国民健康づくり運動(健康日本21(第2次))」に示された基本方針を踏まえるとともに、「都道府県健康増進計画」及び「市町村健康増進計画」で用いた評価指標を用いる等、それぞれの計画と整合性を図る必要がある。

5. 実施体制·関係者連携

本データヘルス計画の遂行に当たっては、保険担当部局が主体となり、関係部局(保健衛生、介護部門等)・保健師・栄養士等の専門職と共同で事業を推進する。そのために、課題や評価について共有する場としてのプロジェクトチーム等を設置し、一体となって保健事業の実施に当たる。

また、医師会、栄養士会等の外部有識者や被保険者が議論に参画できる協議の場として、 既存の協議会等の活用、または新たな会議体の設置、被保険者向け説明会等を行い、外部 有識者からの支援体制を強化し、被保険者自身が当事者意識を持って主体的・積極的に取 り組める体制を整備しながら事業を運営する。

■データ分析期間

- ・国保データベース(KDB)システムデータ 平成27年度~平成29年度(3年分)
- ・入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト 単年分析 平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)
- 健康診査データ平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)

第2章 現状と課題把握

1. 保険者の特性把握

(1) 基本情報

本町の平成29年度における、人口構成概要を以下に示す。高齢化率(65歳以上)は37.4%であり、県との比較で1.2倍、同規模との比較で1.1倍となっている。また、国民健康保険被保険者数は3,660人で、町の人口に占める国民健康保険加入率は28.3%である。国民健康保険被保険者平均年齢は55.8歳である。

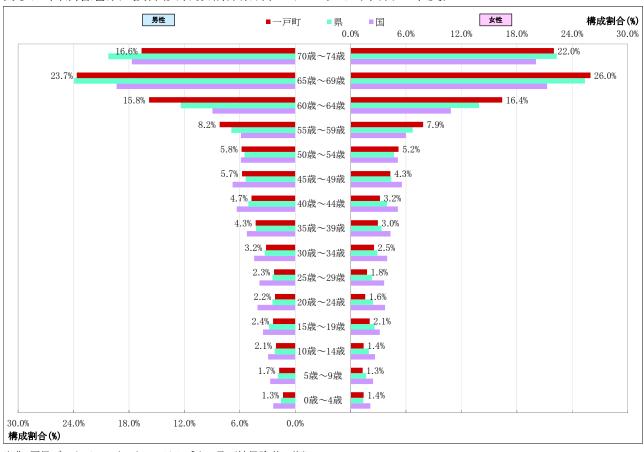
人口構成概要(平成29年度)

| | 人口総数(人) | 高齢化率 (65歳以上) | 国保被保険者数 (人) | 国保加入率 | 国保被保険者平均年齢(歳) | 出生率 | 死亡率 |
|-----|-------------|-----------------|-------------|-------|---------------|------|-------|
| 一戸町 | 12,919 | 37.4% | 3,660 | 28.3% | 55.8 | 4.0% | 19.1% |
| 県 | 1,272,451 | 30.4% | 289,091 | 22.7% | 55.2 | 6.9% | 13.0% |
| 同規模 | 11,371 | 33.6% | 3,245 | 27.4% | 54.2 | 6.4% | 14.9% |
| 国 | 125,640,987 | 26.6% | 31,821,073 | 25.8% | 51.1 | 8.0% | 10.3% |

※「県」は岩手県を指す。以下すべての表において同様である。

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド(平成29年度)



出典: 国保データベース (KDB) システム「人口及び被保険者の状況」

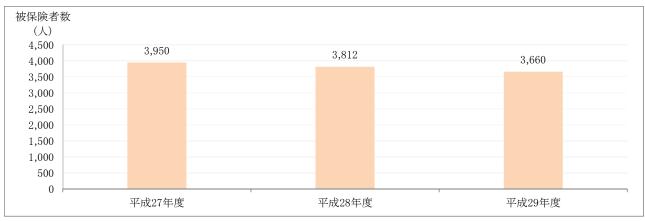
本町の平成27年度から平成29年度における、人口構成概要を年度別に示す。平成29年度を平成27年度と比較すると、国民健康保険被保険者数3,660人は平成27年度3,950人より290人減少しており、国民健康保険被保険者平均年齢55.8歳は平成27年度54.8歳より1.0歳上昇している。

年度別 人口構成概要

| 区分 | | 人口総数 (人) | 高齢化率 (65歳以上) | 国保被保険者数 (人) | 国保加入率 | 国保被保険者 平均年齢(歳) | 出生率 | 死亡率 |
|-----|------------|-------------|-----------------|-------------|-------|-------------------|------|-------|
| | 平成27 年度 | 12,921 | 37.9% | 3,950 | 28.1% | 54.8 | 4.0% | 19.1% |
| 一戸町 | 平成28 年度 | 12,592 | 38.4% | 3,812 | 27.1% | 55.3 | 4.4% | 21.0% |
| | 平成29 年度 | 12,336 | 39.6% | 3,660 | 28.3% | 55.8 | 4.5% | 18.0% |
| | 平成27 年度 | 1,279,594 | 30.2% | 315,552 | 24.1% | 54.1 | 6.9% | 12.9% |
| 県 | 平成28 年度 | 1,268,083 | 31.0% | 300,586 | 22.9% | 54.6 | 6.6% | 13.4% |
| | 平成29 年度 | 1,254,807 | 31.7% | 289,091 | 22.7% | 55.2 | 6.5% | 13.8% |
| | 平成27 年度 | 12,101 | 29.5% | 3,491 | 28.1% | 52.8 | 7.0% | 13.7% |
| 同規模 | 平成28 年度 | 12,310 | 29.6% | 3,354 | 26.6% | 53.5 | 6.9% | 13.7% |
| | 平成29 年度 | 11,371 | 33.6% | 3,245 | 27.4% | 54.2 | 6.4% | 14.9% |
| | 平成27 年度 | 125,319,299 | 26.9% | 34,045,376 | 28.3% | 50.4 | 8.0% | 10.3% |
| 国 | 平成28 年度 | 125,020,252 | 27.6% | 32,587,866 | 26.9% | 50.7 | 8.0% | 11.0% |
| | 平成29 年度 | 124,648,471 | 28.1% | 31,821,073 | 25.8% | 51.1 | 7.6% | 10.8% |

出典: 国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

年度別 被保険者数



出典: 国保データベース (KDB) システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

(2)医療費等の状況

本町の平成29年度における、医療基礎情報を以下に示す。

医療基礎情報(平成29年度)

| 医療項目 | 一戸町 | 県 | 同規模 | 玉 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|
| 千人当たり | | | | |
| 病院数 | 0.3 | 0.3 | 0.2 | 0.3 |
| 診療所数 | 2.2 | 3.1 | 2.4 | 3.1 |
| 病床数 | 88.5 | 60.5 | 36.5 | 48.3 |
| 医師数 | 4.4 | 9.1 | 4.0 | 9.5 |
| 外来患者数 | 707.8 | 716.4 | 691.1 | 673.2 |
| 入院患者数 | 19.7 | 21.6 | 22.9 | 18.5 |
| 受診率 | 727.5 | 738.0 | 714.1 | 691.7 |
| 一件当たり医療費(円) | 34,240 | 36,550 | 38,660 | 36,080 |
| 一般(円) | 34,560 | 36,580 | 38,710 | 36,050 |
| 退職(円) | 16,860 | 35,100 | 36,250 | 38,910 |
| 後期(円) | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 外来 | | | | |
| 外来費用の割合 | 62.6% | 59.4% | 57.0% | 59.8% |
| 外来受診率 | 707.8 | 716.4 | 691.1 | 673.2 |
| 一件当たり医療費(円) | 22,020 | 22,370 | 22,760 | 22,170 |
| 一人当たり医療費(円) | 15,590 | 16,030 | 15,730 | 14,920 |
| 一日当たり医療費(円) | 15,400 | 15,340 | 15,160 | 14,230 |
| 一件当たり受診回数 | 1.4 | 1.5 | 1.5 | 1.6 |
| 入院 | | | | |
| 入院費用の割合 | 37.4% | 40.6% | 43.0% | 40.2% |
| 入院率 | 19.7 | 21.6 | 22.9 | 18.5 |
| 一件当たり医療費(円) | 472,670 | 506,970 | 518,190 | 542,850 |
| 一人当たり医療費(円) | 9,320 | 10,950 | 11,880 | 10,040 |
| 一日当たり医療費(円) | 26,380 | 28,910 | 30,720 | 34,530 |
| 一件当たり在院日数 | 17.9 | 17.5 | 16.9 | 15.7 |

(3) 特定健康診査受診状況及び特定保健指導実施状況

①特定健康診查

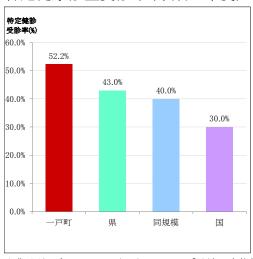
本町の平成29年度における、40歳から74歳の特定健康診査の受診率を以下に示す。

特定健康診査受診率(平成29年度)

| | 特定健診受診率 |
|-----|---------|
| 一戸町 | 52.2% |
| 県 | 43.0% |
| 同規模 | 40.0% |
| 国 | 30.0% |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定健康診査受診率(平成29年度)

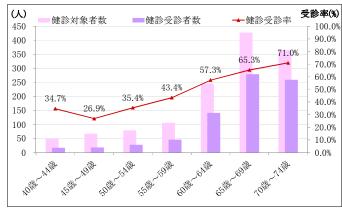


出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

(男性)年齢別特定健康診査受診率(平成29年度)



(女性)年齢別特定健康診査受診率(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

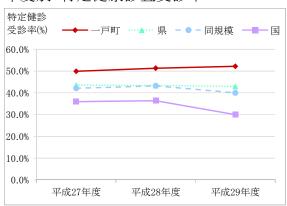
本町の平成27年度から平成29年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率を年度 別に示す。平成29年度の特定健康診査受診率52.2%は平成27年度49.9%より2.3ポイント上 昇している。

年度別 特定健康診查受診率

| | 特定健診受診率 | | | | | |
|-----|------------|------------|------------|--|--|--|
| | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 | | | |
| 一戸町 | 49.9% | 51.3% | 52.2% | | | |
| 県 | 43.6% | 43.4% | 43.0% | | | |
| 同規模 | 42.1% | 43.2% | 40.0% | | | |
| 国 | 36.0% | 36.4% | 30.0% | | | |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

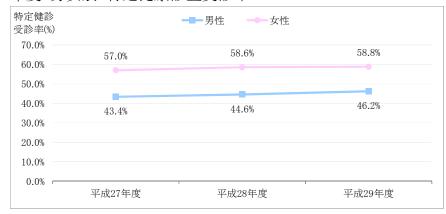
年度別 特定健康診査受診率



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

男女別の特定健康診査の受診率をみると、男性の平成29年度受診率46.2%は平成27年度43.4%より2.8ポイント上昇しており、女性の平成29年度受診率58.8%は平成27年度57.0%より1.8ポイント上昇している。

年度·男女別 特定健康診査受診率



出典: 国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

②特定保健指導

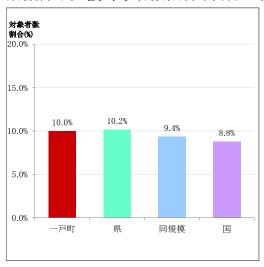
本町の平成29年度における、特定保健指導の実施状況を以下に示す。

特定保健指導実施状況(平成29年度)

| | 動機付け支援 対象者数割合 | 積極的支援 対象者数割合 | 支援対象者数割合 | 特定保健指導 実施率 |
|-----|------------------|-----------------|----------|---------------|
| 一戸町 | 10.0% | 3.4% | 13.4% | 37.4% |
| 県 | 10.2% | 3.3% | 13.4% | 19.7% |
| 同規模 | 9.4% | 3.2% | 12.5% | 44.0% |
| 国 | 8.8% | 3.1% | 11.9% | 20.6% |

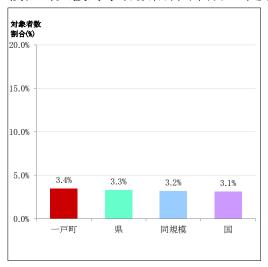
動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。 出典:国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

動機付け支援対象者数割合(平成29年度)



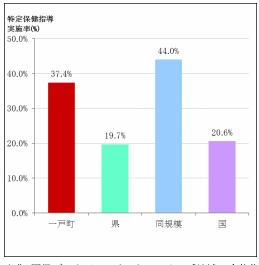
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

積極的支援対象者数割合(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

特定保健指導実施率(平成29年度)



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

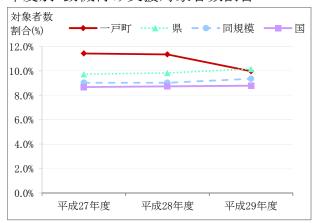
本町の平成27年度から平成29年度における、特定保健指導の実施状況を年度別に示す。 平成29年度の特定保健指導実施率は平成27年度7.6%より29.8ポイント上昇している。

年度別 特定保健指導実施状況

| | 動機付け支援 積極的支 対象者数割合 対象者数割 | | 責極的支援 象者数割 | | 支援対象者数割合 | | | 特定保健指導実施率 | | | | |
|-----|-----------------------------|------------|---------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 |
| 一戸町 | 11.4% | 11.3% | 10.0% | 4.4% | 4.6% | 3.4% | 15.8% | 16.0% | 13.4% | 7.6% | 21.8% | 37.4% |
| 県 | 9.7% | 9.8% | 10.2% | 3.5% | 3.4% | 3.3% | 13.2% | 13.2% | 13.4% | 16.9% | 18.3% | 19.7% |
| 同規模 | 9.0% | 9.0% | 9.4% | 3.6% | 3.4% | 3.2% | 12.6% | 12.5% | 12.5% | 39.8% | 42.3% | 44.0% |
| 国 | 8.7% | 8.7% | 8.8% | 3.3% | 3.2% | 3.1% | 12.0% | 12.0% | 11.9% | 22.5% | 22.7% | 20.6% |

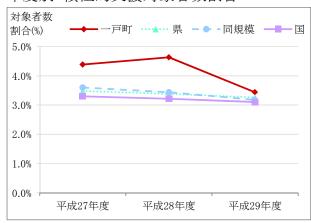
動機付け支援対象者数割合・積極的支援対象者数割合・支援対象者数割合…特定健康診査を受診した人に対する割合。 出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 動機付け支援対象者数割合



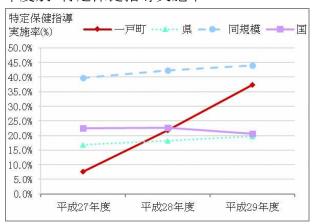
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 積極的支援対象者数割合



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 特定保健指導実施率



(4)介護保険の状況

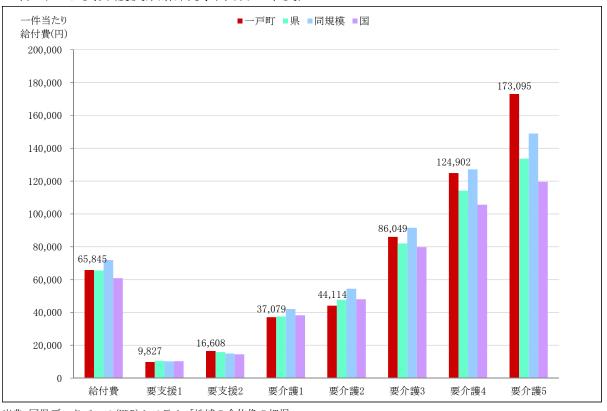
本町の平成29年度における、認定率及び給付費等の状況を以下に示す。

認定率及び給付費等の状況(平成29年度)

| 区分 | 一戸町 | 県 | 同規模 | 国 |
|-------------|---------|---------|---------|-----------|
| 認定率 | 23.9% | 19.9% | 19.1% | 18.8% |
| 認定者数(人) | 1,169 | 79,234 | 114,559 | 6,202,898 |
| 第1号(65歳以上) | 1,150 | 77,255 | 112,185 | 6,050,769 |
| 第2号(40~64歳) | 19 | 1,979 | 2,374 | 152,129 |
| 一件当たり給付費(円) | | | | |
| 給付費 | 65,845 | 65,562 | 71,822 | 60,904 |
| 要支援1 | 9,827 | 10,574 | 10,237 | 10,297 |
| 要支援2 | 16,608 | 15,808 | 14,994 | 14,516 |
| 要介護1 | 37,079 | 37,634 | 42,128 | 38,348 |
| 要介護2 | 44,114 | 47,696 | 54,438 | 48,033 |
| 要介護3 | 86,049 | 82,110 | 91,545 | 79,823 |
| 要介護4 | 124,902 | 114,139 | 127,181 | 105,604 |
| 要介護5 | 173,095 | 133,608 | 149,014 | 119,576 |

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

一件当たり要介護度別給付費(平成29年度)



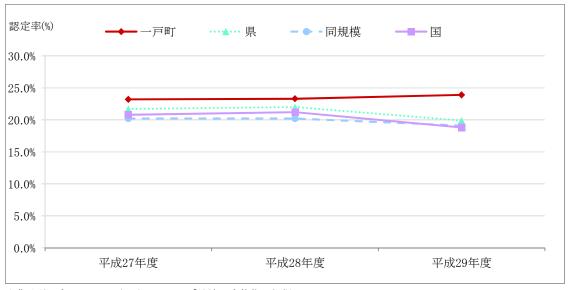
平成27年度から平成29年度における、認定率及び認定者数を年度別に示す。平成29年度認定率23.9%は平成27年度23.2%より0.7ポイント上昇しており、平成29年度の認定者数1,169人は平成27年度1,165人より4人増加している。

年度別 認定率及び認定者数

| 区分 | | | | 認定者数(人) | |
|-----|--------|-------|-----------|----------------|------------------|
| | | 認定率 | | 第1号 (65歳以上) | 第2号 (40歳~64歳) |
| | 平成27年度 | 23.2% | 1,165 | 1,140 | 25 |
| 一戸町 | 平成28年度 | 23.3% | 1,166 | 1,145 | 21 |
| | 平成29年度 | 23.9% | 1,169 | 1,150 | 19 |
| | 平成27年度 | 21.7% | 78,205 | 76,143 | 2,062 |
| 県 | 平成28年度 | 22.0% | 78,688 | 76,651 | 2,037 |
| | 平成29年度 | 19.9% | 79,234 | 77,255 | 1,979 |
| | 平成27年度 | 20.2% | 111,055 | 108,551 | 2,504 |
| 同規模 | 平成28年度 | 20.2% | 117,338 | 114,846 | 2,492 |
| | 平成29年度 | 19.1% | 114,559 | 112,185 | 2,374 |
| | 平成27年度 | 20.8% | 5,883,288 | 5,730,333 | 152,955 |
| 国 | 平成28年度 | 21.2% | 6,037,083 | 5,885,270 | 151,813 |
| | 平成29年度 | 18.8% | 6,202,898 | 6,050,769 | 152,129 |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定率



本町の平成29年度における、認定者の疾病別有病率を以下に示す。疾病別の有病者数を合計すると3,041人となり、認定者は平均2.6疾病を有していることがわかる。

認定者の疾病別有病状況(平成29年度)

※各項目毎に上位5疾病を

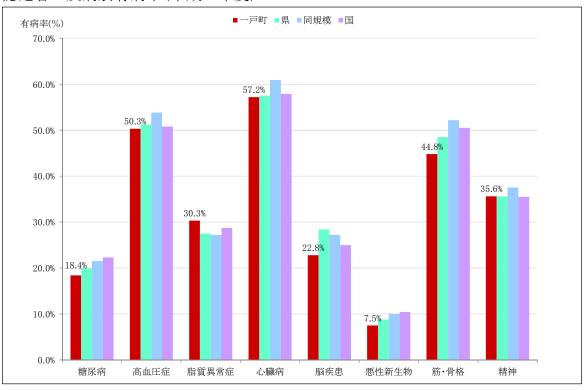
網掛け

表示する。

| | 区分 | 一戸町 | 順位 | 県 | 順位 | 同規模 | 順位 | 玉 | 順位 |
|---------|--------|-------|-----|--------|----|---------|----|-----------|---------|
| 認定者数(人) | | 1,169 | | 79,234 | | 114,559 | | 6,202,898 | |
| 糖尿病 | 実人数(人) | 213 | 1 7 | 15,476 | 7 | 24,368 | 7 | 1,364,464 | 7 |
| | 有病率 | 18.4% | | 19.9% | | 21.5% | | 22.3% | , |
| 高血圧症 | 実人数(人) | 576 | 1 2 | 39,846 | 2 | 60,859 | 9 | 3,117,653 | 2 |
| | 有病率 | 50.3% | | 51.2% | _ | 53.8% | 2 | 50.8% | |
| 脂質異常症 | 実人数(人) | 344 | 5 | 21,454 | 6 | 30,808 | 5 | 1,762,258 | 5 |
| | 有病率 | 30.3% | | 27.5% | U | 27.2% | | 28.7% | |
| 心臓病 | 実人数(人) | 653 | | 44,838 | 1 | 68,924 | 1 | 3,550,986 | 1 |
| | 有病率 | 57.2% | 1 | 57.5% | 1 | 60.9% | 1 | 57.9% | 1 |
| 脳疾患 | 実人数(人) | 259 | 6 | 21,932 | 5 | 30,537 | 6 | 1,516,455 | 6 |
| | 有病率 | 22.8% | | 28.4% | _ | 27.2% | | 25.0% | |
| 悪性新生物 | 実人数(人) | 89 | . 8 | 6,748 | 8 | 11,331 | 8 | 635,274 | 8 |
| | 有病率 | 7.5% | _ | 8.8% | - | 10.0% | - | 10.4% | _ |
| 筋•骨格 | 実人数(人) | 505 | 3 | 37,658 | 3 | 58,985 | 9 | 3,084,144 | 3 |
| | 有病率 | 44.8% | _ | 48.5% | _ | 52.2% | J | 50.5% | - |
| 精神 | 実人数(人) | 402 | 1 4 | 27,906 | 4 | 42,462 | 4 | 2,181,259 | 4 |
| | 有病率 | 35.6% | | 35.6% | | 37.5% | 4 | 35.5% | _ |

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

認定者の疾病別有病率(平成29年度)



本町の平成27年度から平成29年度における、認定者の疾病別有病率を年度別に示す。平 成29年度の認定者が有している平均疾病数2.6疾病は平成27年度からほぼ横ばいである。

年度別 認定者の疾病別有病状況

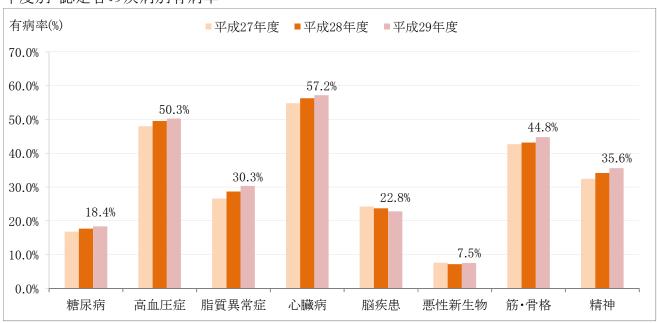
※各項目毎に上位5疾病を

網掛け 表示する。

| 1 /2 4/4 4 1. | | | | | | | | ************************************** | | | | 70/17 C | 20,7 , 00 | | | |
|---------------|------------|------------|----|------------|----|------------|----------|--|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| - | • ^ | | | 一戸 | 町 | | | 県 | | 同規模 | | 国 | | | | |
| <u> </u> | 三 分 | 平成27 年度 | 順位 | 平成28 年度 | 順位 | 平成29 年度 | 順位 | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 |
| 認定者 | f数(人) | 1,165 | | 1,166 | | 1,169 | | 78,205 | 78,688 | 79,234 | 111,055 | 117,338 | 114,559 | 5,883,288 | 6,037,083 | 6,202,898 |
| 糖尿病 | 実人数(人) | 211 | 7 | 207 | 7 | 213 | 7 | 15,594 | 15,873 | 15,476 | 23,658 | 25,612 | 24,368 | 1,311,205 | 1,350,152 | 1,364,464 |
| | 有病率(%) | 16.8% | 1 | 17.7% | | 18.4% | ' | 19.6% | 19.7% | 19.9% | 20.9% | 21.3% | 21.5% | 21.9% | 22.1% | 22.3% |
| 高血圧症 | 実人数(人) | 575 | 2 | 595 | 2 | 576 | 2 | 40,585 | 40,876 | 39,846 | 59,386 | 63,835 | 60,859 | 3,025,010 | 3,101,200 | 3,117,653 |
| | 有病率(%) | 48.0% | ۷ | 49.6% | 4 | 50.3% | ۷ | 50.9% | 51.0% | 51.2% | 53.1% | 53.4% | 53.8% | 50.8% | 50.9% | 50.8% |
| 脂質異常症 | 実人数(人) | 335 | 5 | 354 | 5 | 344 | 5 | 21,409 | 21,839 | 21,454 | 29,346 | 31,966 | 30,808 | 1,683,014 | 1,741,866 | 1,762,258 |
| | 有病率(%) | 26.6% | J | 28.7% | J | 30.3% | J | 26.5% | 27.1% | 27.5% | 26.0% | 26.7% | 27.2% | 28.0% | 28.4% | 28.7% |
| 心臓病 | 実人数(人) | 658 | 1 | 675 | 1 | 653 | 1 | 45,684 | 45,934 | 44,838 | 67,409 | 72,264 | 68,924 | 3,444,300 | 3,529,682 | 3,550,986 |
| | 有病率(%) | 54.8% | 1 | 56.3% | 1 | 57.2% | 1 | 57.5% | 57.4% | 57.5% | 60.3% | 60.6% | 60.9% | 57.9% | 58.0% | 57.9% |
| 脳疾患 | 実人数(人) | 280 | 6 | 265 | 6 | 259 | 6 | 22,809 | 22,660 | 21,932 | 30,705 | 32,398 | 30,537 | 1,533,687 | 1,538,683 | 1,516,455 |
| | 有病率(%) | 24.2% | U | 23.7% | U | 22.8% | U | 28.9% | 28.4% | 28.4% | 27.7% | 27.3% | 27.2% | 25.9% | 25.5% | 25.0% |
| 悪性新生物 | 実人数(人) | 96 | 8 | 85 | 8 | 89 | 8 | 7,113 | 7,056 | 6,748 | 10,631 | 11,697 | 11,331 | 606,159 | 631,950 | 635,274 |
| | 有病率(%) | 7.6% | 0 | 7.2% | 0 | 7.5% | 0 | 8.8% | 8.8% | 8.8% | 9.4% | 9.6% | 10.0% | 10.1% | 10.3% | 10.4% |
| 筋•骨格 | 実人数(人) | 524 | 3 | 528 | 3 | 505 | 3 | 37,694 | 38,521 | 37,658 | 57,608 | 62,083 | 58,985 | 2,976,401 | 3,067,196 | 3,084,144 |
| | 有病率(%) | 42.7% | ა | 43.2% | | 44.8% | 3 | 47.5% | 47.9% | 48.5% | 51.4% | 51.8% | 52.2% | 50.0% | 50.3% | 50.5% |
| 精神 | 実人数(人) | 397 | 4 | 428 | 4 | 402 | 4 | 27,188 | 28,146 | 27,906 | 40,393 | 44,206 | 42,462 | 2,075,125 | 2,154,214 | 2,181,259 |
| | 有病率(%) | 32.4% | 4 | 34.2% | 4 | 35.6% | | 34.0% | 34.7% | 35.6% | 35.9% | 36.6% | 37.5% | 34.7% | 35.2% | 35.5% |

出典: 国保データベース (KDB) システム「地域の全体像の把握」

年度別 認定者の疾病別有病率



(5)主たる死因の状況

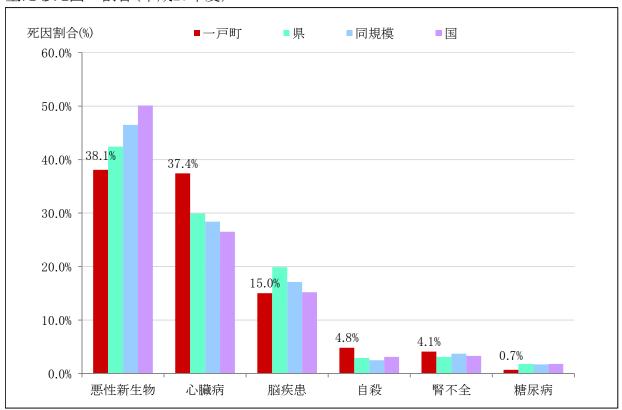
本町の平成29年度における、主たる死因の状況を以下に示す。

主たる死因の状況(平成29年度)

| | 一戸 | 可 | | | 国 | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--|
| 疾病項目 | 人数(人) | 割合(%) | 県 | 同規模 | | |
| 悪性新生物 | 56 | 38.1% | 42.4% | 46.5% | 50.1% | |
| 心臓病 | 55 | 37.4% | 29.9% | 28.4% | 26.5% | |
| 脳疾患 | 22 | 15.0% | 19.9% | 17.1% | 15.2% | |
| 自殺 | 7 | 4.8% | 2.9% | 2.5% | 3.1% | |
| 腎不全 | 6 | 4.1% | 3.1% | 3.7% | 3.3% | |
| 糖尿病 | 1 | 0.7% | 1.8% | 1.7% | 1.8% | |
| 合計 | 147 | | | | | |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

主たる死因の割合(平成29年度)



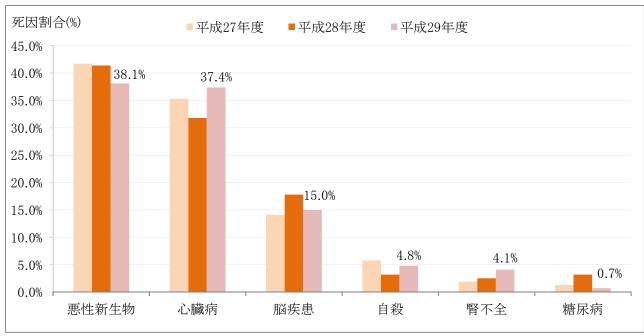
本町の平成27年度から平成29年度における、主たる死因の状況を年度別に示す。平成29年度を平成27年度と比較すると、悪性新生物を死因とする人数56人は平成27年度65人より9人減少しており、心臓病を死因とする人数55人は平成27年度から横ばいである。また、脳疾患を死因とする人数22人は平成27年度から横ばいである。

年度別 主たる死因の状況

| | | | 一页 | ヺ囲Ţ | | | 県 | | | 同規模 | | | 団 | | |
|-------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 疾病項目 | | 人数(人) | | | 割合(%) | 割合(%) | | 垛 | | | | | 国 | | |
| 次州·其日 | 平成27 年度 | 平成28 年度 | 平成29 年度 |
| 悪性新生物 | 65 | 65 | 56 | 41.7% | 41.4% | 38.1% | 43.2% | 42.9% | 42.4% | 43.9% | 45.4% | 46.5% | 49.0% | 49.6% | 50.1% |
| 心臓病 | 55 | 50 | 55 | 35.3% | 31.8% | 37.4% | 27.5% | 28.0% | 29.9% | 28.7% | 28.4% | 28.4% | 26.4% | 26.5% | 26.5% |
| 脳疾患 | 22 | 28 | 22 | 14.1% | 17.8% | 15.0% | 20.9% | 20.7% | 19.9% | 18.6% | 17.5% | 17.1% | 15.9% | 15.4% | 15.2% |
| 自殺 | 9 | 5 | 7 | 5.8% | 3.2% | 4.8% | 3.4% | 3.4% | 2.9% | 3.3% | 3.0% | 2.5% | 3.5% | 3.3% | 3.1% |
| 腎不全 | 3 | 4 | 6 | 1.9% | 2.5% | 4.1% | 3.4% | 3.3% | 3.1% | 3.8% | 3.9% | 3.7% | 3.4% | 3.3% | 3.3% |
| 糖尿病 | 2 | 5 | 1 | 1.3% | 3.2% | 0.7% | 1.7% | 1.8% | 1.8% | 1.8% | 1.8% | 1.7% | 1.9% | 1.8% | 1.8% |
| 合計 | 156 | 157 | 147 | | | | | | | | | | | | |

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

年度別 主たる死因の割合



2. 過去の取り組みの考察(第1期データヘルス計画の振り返り)

(1) 第1期データヘルス計画の保健事業達成状況

第1期データヘルス計画に基づき実施した保健事業の指標達成状況を以下に示す。全事業の目標指標達成には至らなかった。特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率は微増ではあるが向上している。しかし、生活習慣の改善には至っておらず、今後見直しが必要である。

| 実施年度 | 事業名 | 事業目的 | 事業概要 |
|--------------------------------|------------------|---------------------------------|---|
| 平成27 年度 から 平成29 年度 | 特定健康診査事業 | メタボリックシンドロームの早 期発見による生活習慣病予防 | 40歳から74歳の人を対象とし特定健康診査を実施 する。 |
| 平成27 年度 から 平成29 年度 | 特定保健指導事業 | 生活習慣病該当者及び予備群の減少 | 特定健康診査の結果から特定保健指導対象者を特定し、生活習慣や検査値が改善されるように、対象者の生活実態を踏まえた保健指導を実施する。 |
| 平成27 年度 から 平成29 年度 | 生活習慣病重症化 予防事業 | 被保険者の生活習慣病の重症化を予防 | 特定健康診査受診者で特定保健指導対象者以外の 者のうち、生活習慣病に関する検査結果において 病気発症や重症化の可能性がある者に対して、受 診勧奨を実施するとともに正しい生活習慣を身に 付けられるよう保健指導を実施する。 |
| 平成27 年度 から 平成29 年度 | 健康教育 | 生活習慣の改善 | 特定健康診査の結果から読み取れる地域の疾病や 生活習慣の傾向を周知するとともに、改善に向け ての健康教育を実施する。 |

5:目標達成

4:改善している

3:横ばい

2:悪化している

1:評価できない

| 実施内容 | 指標 | 目標値 (平成29年度) | 達成状況 | 評価 |
|--|------------------------------|--------------------------------------|--------------|----|
| | 特定健診受診率 | 60.0% | 52.7% | 4 |
| 特定健診を前期と後期に実施し、前期未受診 者には後期に再度受診勧奨を行う。また働き | 申込みしない人の受診率 | 15.0% | 4. 5% | 3 |
| 盛り世代の人が受診しやすいよう、休日、夜間に特定健診を実施する。 | 若年者の受診率 | 20.0% | 10.4% | 3 |
| | 40歳から64歳の受診率 | 45.0% | 39.3% | 3 |
| | 特定保健指導実施率 | 45.0% | 37.4% | 4 |
| 特定保健指導会の実施と対象者に応じ家庭訪問等による保健指導を行う。 | メタボリックシンドローム 該当者・予備群該当者率の 減少 | 平成20年度 23.2%比より25% 減少 17.4% | 32. 3% | 2 |
| | 血圧要医療者数 受診率 | 50人 90.0% | 50人 28.0% | 3 |
| | HbA1c要医療者 受診率 | 80人 90.0% | 16人 43.8% | 3 |
| 要医療者に受診勧奨通知の送付を行う。重症 化予防の対象となった人に対しては継続的に 受診勧奨を行う。 | LDL-C要医療者 受診率 | 20人 90.0% | 38人 18.4% | 3 |
| | 中性脂肪要医療者 受診率 | 40人 90.0% | 11人 9.0% | 3 |
| | 心房細動要医療者 受診率 | 3人 90.0% | 10人 10.0% | 3 |
| | BMI25以上の割合の減少 | 11.0% | 11.8% | 3 |
| | 週3回以上夕食後に間食を摂る人の割合の減少 | 15. 0% | 16.3% | 3 |
| 特定健康診査の結果から読みとれる地区の疾病や生活習慣の傾向を周知するとともに、健康教育を行い生活習慣の改善を行う。 | 1日の飲酒量1合以上の人の 割合の減少 | 53. 0% | 60.2% | 3 |
| The state of the s | 喫煙者の割合の減少 | 13.0% | 15.5% | 3 |
| | 1日30分以上の運動習慣なし の割合の減少 | 60.0% | 68.9% | 3 |

(2) 第1期データヘルス計画の各事業実施内容 第1期データヘルス計画に基づき実施した事業の詳細は以下の通りである。

①特定健康診査事業

【実施年度】平成27年度から平成29年度

【事業目的】メタボリックシンドロームの早期発見による生活習慣病予防

【事業概要】40歳から74歳の人を対象とし特定健康診査を実施する。

【実施内容】特定健診を前期と後期に実施し、前期未受診者には後期に再度受診勧奨を行 う。また働き盛り世代の人が受診しやすいよう、休日、夜間に特定健診を実 施する。

【目標值】

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|--------------|--------|--------|--------|
| 特定健診受診率 | 55.0% | 58.0% | 60.0% |
| 申込みしない人の受診率 | | 15.0% | 15.0% |
| 若年者の受診率 | 10. 2% | 15.0% | 20.0% |
| 40歳から64歳の受診率 | 32. 7% | 40.0% | 45.0% |

【達成状況】

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|--------------|--------|--------|--------|
| 特定健診受診率 | 50.0% | 51.4% | 52.7% |
| 申込みしない人の受診率 | | 3.1% | 4. 5% |
| 若年者の受診率 | 10.2% | 10.1% | 10.4% |
| 40歳から64歳の受診率 | 36.4% | 39.4% | 39.3% |

【考察】平成29年度の特定健診受診率は52.7%であり、平成27年度の50.0%から2.7ポイント上昇している。結果に基づき目標値等の見直しを行い、ターゲットを絞った受診勧奨を実施する等、取り組みを検討する。

②特定保健指導事業

【実施年度】平成27年度から平成29年度

【事業目的】生活習慣病該当者及び予備群の減少

【事業概要】特定健康診査の結果から特定保健指導対象者を特定し、生活習慣や検査値が 改善されるように、対象者の生活実態を踏まえた保健指導を実施する。

【実施内容】特定保健指導会の実施と対象者に応じ家庭訪問等による保健指導を行う。

【目標值】

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-----------|--------|--------|--------|
| 特定保健指導実施率 | 10.0% | 30.0% | 45.0% |

【達成状況】

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-----------|--------|--------|--------|
| 特定保健指導実施率 | 7.6% | 21.8% | 37.4% |

【考察】平成29年度の特定保健指導実施率は37.4%であり、平成27年度の7.6%から29.8 ポイント上昇している。結果に基づき目標値等の見直しを行い、更なる取り組み を検討する。

③生活習慣病重症化予防事業

【実施年度】平成27年度から平成29年度

【事業目的】被保険者の生活習慣病の重症化を予防

【事業概要】特定健康診査受診者で特定保健指導対象者以外の者のうち、生活習慣病に関する検査結果において病気発症や重症化の可能性がある者に対して、受診勧奨を実施するとともに正しい生活習慣を身に付けられるよう保健指導を実施する。

【実施内容】指要医療者に受診勧奨通知の送付を行う。重症化予防の対象となった人に対しては継続的に受診勧奨及び保健指導を行う。

【目標値】

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|--|--------|--------|---------|
| 血圧要医療者数 | 75人 | 70人 | 50人 |
| 受診率 | | 80. 0% | 90.0% |
| HbA1c要医療者 | 100人 | 100人 | 80人 |
| 受診率 | | 80.0% | 90.0% |
| LDL-C要医療者 | 30人 | 30人 | 20人 |
| 受診率 | | 80. 0% | 90.0% |
| 中性脂肪要医療者 | 50人 | 50人 | 40人 |
| 受診率 | | 80.0% | 90.0% |
| 心房細動要医療者 | 4人 | 4人 | 3人 |
| 受診率 | | 80.0% | 90.0% |
| HbA1 c 6.5以上かつ、尿蛋白 (+) 以上の要医療者の 受診率 | | | 80.0%以上 |

【達成状況】

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|------------------------------------|--------|--------|-------------|
| 血圧要医療者数 | 64人 | 50人 | 20人 |
| 受診率 | 34.3% | 28.0% | 15.0% |
| HbA1c要医療者 | 20人 | 16人 | 20人 |
| 受診率 | 40.0% | 43. 8% | 40.0% |
| LDL-C要医療者 | 67人 | 38人 | 16人 |
| 受診率 | 40.3% | 18. 9% | 43. 8% |
| 中性脂肪要医療者 | 16人 | 11人 | 3人 |
| 受診率 | 50.0% | 9. 1% | 66.7% |
| 心房細動要医療者 | 10人 | 10人 | 14人 |
| 受診率 | 10.0% | 10.0% | 42. 9% |
| HbA1c6.5以上かつ、尿蛋白(+)以上の要医療者の 受診率 | | | 5人 80.0% |

【考察】要医療者の受診率は横ばいである。受診勧奨の強化を図ることが必要である。また、糖尿病性腎症重症化予防の観点からも重症化予防においては強化が必要である。

④健康教育に関する取組み

【実施年度】平成27年度から平成29年度

【事業目的】生活習慣の改善

【事業概要】特定健康診査の結果から読み取れる地域の疾病や生活習慣の傾向を周知する とともに、改善に向けての健康教育を実施する。

【実施内容】特定健康診査の結果から読みとれる地区の疾病や生活習慣の傾向を周知する とともに、健康教育を行い生活習慣の改善を行う。

【目標値】

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-------------------------------|--------|--------|--------|
| メタボリックシンドローム該当者・予備 群該当者の減少 | 31.4% | 25.0% | 17.4% |
| BMI25以上の割合の減少 | 12.0% | 11.5% | 11.0% |
| 週3回以上夕食後に間食を摂る人の割合の 減少 | 16.2% | 16.0% | 15.0% |
| 1日の飲酒量1合以上の人の割合の減少 | 60.4% | 56.0% | 53.0% |
| 喫煙者の割合の減少 | 17.1% | 15.0% | 13.0% |
| 1日30分以上の運動習慣なしの割合の減少 | 66.4% | 63.0% | 60.0% |

【達成状況】

| | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 |
|-------------------------------|--------|--------|--------|
| メタボリックシンドローム該当者・予備 群該当者の減少 | 31.3% | 31.1% | 32.3% |
| BMI25以上の割合の減少 | 11.2% | 11.8% | 11.4% |
| 週3回以上夕食後に間食を摂る人の割合の 減少 | 15.7% | 16.3% | 23.4% |
| 1日の飲酒量1合以上の人の割合の減少 | 60.3% | 61.3% | 60.2% |
| 喫煙者の割合の減少 | 16.9% | 15.2% | 15.5% |
| 1日30分以上の運動習慣なしの割合の減少 | 67.7% | 68.9% | 69.1% |

【考察】特定健康診査においての問診項目においては改善がみられず横ばいであった。特定健康診査の結果にもとずき生活習慣の改善が図られるよう目標値等の見直しを 行い、更なる取り組みを検討する。

3. 医療情報分析結果

(1) 基礎統計

当医療費統計は、一戸町国民健康保険における、平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)の入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプトを対象とし分析する。被保険者数、レセプト件数、医療費、患者数等は以下の通りである。被保険者数は平均3,698人、レセプト件数は平均4,350件、患者数は平均1,952人となった。また、患者一人当たりの医療費は平均44,053円となった。

平成29年3月 平成29年4月 平成29年5月 平成29年6月 平成29年7月 平成29年8月 平成29年9月

基礎統計

D/A

有病率(%)

| | | | 平成29年3月 | 平成29年4月 | 平成29年5月 | 平成29年6月 | 平成29年7月 | 平成29年8月 | 平成29年9月 |
|-------|--------------------------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---------------|
| А | 被保険者数(人) | | 3,756 | 3,807 | 3,736 | 3,704 | 3,692 | 3,676 | 3,710 |
| | | 入院外 | 2,576 | 2,591 | 2,421 | 2,742 | 2,510 | 2,461 | 2,419 |
| В | レセプト件数(件) | 入院 | 73 | 65 | 61 | 65 | 62 | 70 | 76 |
| D | レビノド件数(件) | 調剤 | 1,858 | 1,844 | 1,747 | 1,920 | 1,595 | 1,775 | 1,680 |
| | | 合計 | 4,507 | 4,500 | 4,229 | 4,727 | 4,167 | 4,306 | 4,175 |
| С | 医療費(円) ※ | | 81,961,450 | 97,956,730 | 79,047,850 | 88,979,310 | 78,749,420 | 86,469,300 | 84,753,090 |
| D | 患者数(人) ※ | | 2,006 | 2,026 | 1,887 | 2,059 | 1,930 | 1,944 | 1,895 |
| C/A | 被保険者一人当为 医療費(円) | こりの | 21,821 | 25,731 | 21,158 | 24,022 | 21,330 | 23,523 | 22,844 |
| C/B | レセプトー件当たり 医療費(円) |)の | 18,185 | 21,768 | 18,692 | 18,824 | 18,898 | 20,081 | 20,300 |
| C/D | 患者一人当たりの 医療費(円) | | 40,858 | 48,350 | 41,891 | 43,215 | 40,803 | 44,480 | 44,725 |
| В/А | 受診率(%) | | 120.0% | 118.2% | 113.2% | 127.6% | 112.9% | 117.1% | 112.5% |
| D/A | 有病率(%) | | 53.4% | 53.2% | 50.5% | 55.6% | 52.3% | 52.9% | 51.1% |
| | | | 平成29年10月 | 平成29年11月 | 平成29年12月 | 平成30年1月 | 平成30年2月 | 12カ月平均 | 12カ月合計 |
| Α | 被保険者数(人) | | 3,709 | 3,690 | 3,653 | 3,640 | 3,606 | 3,698 | 12,771 [] [] |
| - 1 1 | 100 PK 100 C 1 300 (7 C) | 入院外 | 2,552 | 2,467 | 2,590 | 2,439 | 2,334 | 2,509 | 30,102 |
| | | 入院 | 68 | 63 | 79 | 75 | 83 | 70 | 840 |
| В | レセプト件数(件) | 調剤 | 1,844 | 1,736 | 1,840 | 1,718 | 1,702 | 1,772 | 21,259 |
| | | 合計 | 4,464 | 4,266 | 4,509 | 4,232 | 4,119 | 4,350 | 52,201 |
| С | 医療費(円) ※ | | 87,791,860 | 81,872,130 | 88,716,900 | 88,296,020 | 87,397,840 | 85,999,325 | 1,031,991,900 |
| D | 患者数(人) ※ | | 1,985 | 1,930 | 1,990 | 1,913 | 1,861 | 1,952 | 23,426 |
| C/A | 被保険者一人当た 医療費(円) | こりの | 23,670 | 22,188 | 24,286 | 24,257 | 24,237 | 23,254 | |
| C/B | レセプトー件当たり 医療費(円) |)の | 19,667 | 19,192 | 19,676 | 20,864 | 21,218 | 19,770 | |
| C/D | 患者一人当たりの 医療費(円) | | 44,228 | 42,421 | 44,581 | 46,156 | 46,963 | 44,053 | |
| В/А | 受診率(%) | | 120.4% | 115.6% | 123.4% | 116.3% | 114.2% | 117.6% | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

53.5%

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトに記載されている、保険の請求点数を集計し、金額にするために10倍にして表示。

54.5%

52.6%

51.6%

52.8%

52.3%

※患者数…医療機関もしくは保険薬局に受診されたレセプトの人数を集計。同診療年月で一人の方に複数のレセプトが発行された場合は、一人として集計。

(2) 高額レセプトの件数及び医療費

①高額レセプトの件数及び割合

平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、診療点数が5万点以上のものを高額レセプトとし、以下の通り集計した。高額レセプトは280件発生しており、レセプト件数全体の0.5%を占める。高額レセプトの医療費は2億4,241万円となり、医療費全体の23.5%を占める。

高額(5万点以上)レセプト件数及び割合

| | | 平成29年3月 | 平成29年4月 | 平成29年5月 | 平成29年6月 | 平成29年7月 | 平成29年8月 | 平成29年9月 | |
|-----|-----------------------------|---------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| А | A レセプト件数(件) | | 4,507 | 4,500 | 4,229 | 4,727 | 4,167 | 4,306 | 4,175 |
| В | B 高額レセプト件数(件) | | 17 | 28 | 20 | 20 | 20 | 20 | 22 |
| B/A | 3/A 総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%) | | 0.4% | 0.6% | 0.5% | 0.4% | 0.5% | 0.5% | 0.5% |
| С | 医 | 療費全体(円) ※ | 81,961,450 | 97,956,730 | 79,047,850 | 88,979,310 | 78,749,420 | 86,469,300 | 84,753,090 |
| D | | 高額レセプトの医療費(円) ※ | 13,489,430 | 32,061,920 | 15,986,410 | 18,156,300 | 14,115,580 | 18,447,850 | 19,366,920 |
| Е | | その他レセプトの医療費(円) ※ | 68,472,020 | 65,894,810 | 63,061,440 | 70,823,010 | 64,633,840 | 68,021,450 | 65,386,170 |
| D/C | 総 | 医療費に占める高額レセプトの割合(%) | 16.5% | 32.7% | 20.2% | 20.4% | 17.9% | 21.3% | 22.9% |

| | | 平成29年10月 | 平成29年11月 | 平成29年12月 | 平成30年1月 | 平成30年2月 | 12カ月平均 | 12カ月合計 | |
|-----|-----------------------------|---------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---------------|
| А | レセプト件数(件) | | 4,464 | 4,266 | 4,509 | 4,232 | 4,119 | 4,350 | 52,201 |
| В | 高 | 額レセプト件数(件) | 26 | 23 | 25 | 30 | 29 | 23 | 280 |
| B/A | B/A 総レセプト件数に占める高額レセプトの割合(%) | | 0.6% | 0.5% | 0.6% | 0.7% | 0.7% | 0.5% | |
| С | 医 | 療費全体(円) ※ | 87,791,860 | 81,872,130 | 88,716,900 | 88,296,020 | 87,397,840 | 85,999,325 | 1,031,991,900 |
| D | | 高額レセプトの医療費(円) ※ | 20,991,400 | 19,522,210 | 19,956,400 | 24,619,700 | 25,700,300 | 20,201,202 | 242,414,420 |
| Е | | その他レセプトの医療費(円) ※ | 66,800,460 | 62,349,920 | 68,760,500 | 63,676,320 | 61,697,540 | 65,798,123 | 789,577,480 |
| D/C | 総 | 医療費に占める高額レセプトの割合(%) | 23.9% | 23.8% | 22.5% | 27.9% | 29.4% | 23.5% | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※医療費…データ化範囲(分析対象)全体での医療費を算出。

※高額レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプトの医療費。

※その他レセプトの医療費…高額(5万点以上)レセプト以外の医療費。

②高額レセプト発生患者の疾病傾向

平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトのうち、高額レセプト発生患者の疾病傾向を示す。高額レセプト発生患者の分析対象期間の全レセプトを医療費分解後、最も医療費がかかっている疾病を主要傷病名と定義し、対象者の全医療費を集計した。患者一人当たりの医療費が高額な疾病は、「脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群」「直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>」「その他の内分泌、栄養及び代謝疾患」等となった。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者一人当たりの医療費順)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 主要傷病名 ※ | 患者数 | | 医療費(円) ※ | | 患者一人当たりの |
|-----|------|-----------------------------|------------------------------------|-------|------------|------------|------------|-----------|
| 川口. | | 大州万 <u>州</u> (中万 <u>州</u>) | (上位3疾病まで記載) | (人) ※ | 入院 | 入院外 | 合計 | 医療費(円) ※ |
| 1 | 0604 | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 | 脳性麻痺 | 1 | 8,773,140 | 11,750 | 8,784,890 | 8,784,890 |
| 2 | 0203 | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 <腫瘍> | 直腸癌 | 2 | 5,450,000 | 8,618,230 | 14,068,230 | 7,034,115 |
| 3 | 0404 | その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 | カルニチン欠乏症 | 2 | 10,192,140 | 60,860 | 10,253,000 | 5,126,500 |
| 4 | 1402 | 腎不全 | 慢性腎不全,急性腎後性腎不全 | 3 | 1,853,430 | 12,721,060 | 14,574,490 | 4,858,163 |
| 5 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 前立腺癌,前頭葉膠芽腫,腎癌 | 10 | 31,135,390 | 10,353,980 | 41,489,370 | 4,148,937 |
| 6 | 0912 | その他の循環器系の疾患 | 解離性大動脈瘤DeBakeyII,食道静脈瘤破裂 | 2 | 7,588,200 | 231,070 | 7,819,270 | 3,909,635 |
| 7 | 0908 | その他の脳血管疾患 | 高血圧性脳症 | 1 | 3,813,540 | 0 | 3,813,540 | 3,813,540 |
| 8 | 0602 | アルツハイマー病 | アルツハイマー型認知症 | 1 | 3,648,360 | 123,780 | 3,772,140 | 3,772,140 |
| 9 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 筋萎縮性側索硬化症, 末梢神経障害, 不眠症 | 3 | 9,148,290 | 1,365,600 | 10,513,890 | 3,504,630 |
| 10 | 1302 | 関節症 | 原発性膝関節症 | 2 | 5,950,520 | 1,002,510 | 6,953,030 | 3,476,515 |
| 11 | 1303 | 脊椎障害(脊椎症を含む) | 腰部脊柱管狭窄症 | 2 | 5,231,990 | 1,051,500 | 6,283,490 | 3,141,745 |
| 12 | 0903 | その他の心疾患 | うっ血性心不全, 大動脈弁狭窄兼閉鎖不全症, 発作性心 房細動 | 6 | 16,328,740 | 2,355,970 | 18,684,710 | 3,114,118 |
| 13 | 0902 | 虚血性心疾患 | 労作性狭心症, 急性前壁心筋梗塞 | 2 | 4,994,100 | 985,350 | 5,979,450 | 2,989,725 |
| 14 | 0206 | 乳房の悪性新生物<腫瘍> | 乳房上內側部乳癌,乳房上外側部乳癌,進行乳癌 | 6 | 7,352,850 | 10,157,650 | 17,510,500 | 2,918,417 |
| 15 | 0507 | その他の精神及び行動の障害 | 高次脳機能障害 | 1 | 2,733,480 | 0 | 2,733,480 | 2,733,480 |
| 16 | 0906 | 脳梗塞 | アテローム血栓性脳梗塞、脳梗塞、ラクナ梗塞 | 9 | 23,019,540 | 1,437,370 | 24,456,910 | 2,717,434 |
| 17 | 0202 | 結腸の悪性新生物<腫瘍> | S状結腸癌,盲腸癌 | 2 | 573,490 | 4,823,370 | 5,396,860 | 2,698,430 |
| 18 | 0201 | 胃の悪性新生物<腫瘍> | 幽門前庭部癌, 噴門癌, 幽門癌 | 4 | 4,111,790 | 6,266,600 | 10,378,390 | 2,594,598 |
| 19 | 1203 | その他の皮膚及び皮下組織の疾患 | 陷入爪 | 1 | 2,253,130 | 314,610 | 2,567,740 | 2,567,740 |
| 20 | 0209 | 白血病 | 慢性骨髓性白血病,慢性骨髓性白血病慢性期 | 2 | 0 | 5,018,620 | 5,018,620 | 2,509,310 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。

※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。

※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。

※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)の疾病傾向を患者数順に示す。患者数が多い疾病は「その他の悪性新生物<腫瘍>」「脳梗塞」「統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害」である。

高額(5万点以上)レセプト発生患者の疾病傾向(患者数順)

| 1 0210 その他の悪性新生物く雑雄シ 前立勝進、前頭集部并織、腎癌 10 31,135,390 10,535,990 41,489,3 12 0906 脳梗塞 アテローム血栓性脳梗塞、脳梗塞、タケナ梗塞 9 23,019,540 1,437,370 24,456,9 3 0503 性障害 23,019,540 1,437,370 24,456,9 4 0206 礼房の悪性新生物く機能シ 礼房上内側部乳薬、乳房上外側部乳薬、素養型薬金合実調能 7 14,699,170 1,354,100 16,053,2 4 0206 礼房の悪性新生物く機能シ 礼房上内側部乳薬、乳房上外側部乳薬、薬房乳糖素を実育薬房剤が、 | HZ /- | | ##\\#\\#\\ | 主要傷病名 ※ | 患者数 | | 医療費(円) ※ | | 患者一人当たりの |
|--|-------|------|--------------------------|-------------------------|-------|------------|------------|------------|-----------|
| 2 0906 脳梗塞 アフローム血栓性脳梗塞、脳梗塞、アクナ梗塞 9 23,019,540 1,437,370 24,456,9 3 0503 総合失調底、統合失調底型障害及び妄想 被合失調底、統合失調底、統合失調底型障害及び妄想 では存する 7 14,699,170 1,354,100 16,053,2 4 0206 現所の帯性新生物<類像 | 順位 | | 疾病分類(中分類) | (上位3疾病まで記載) | (人) ※ | 入院 | 入院外 | 合計 | 医療費(円) ※ |
| 14,699,170 1,354,100 16,053,2 14,699,170 1,354,100 16,053,2 14,090,170 1,354,100 16,053,2 14,090,170 1,354,100 16,053,2 14,090,170 1,354,100 16,053,2 14,090,170 1,354,100 16,053,2 14,090,170 1,354,100 16,053,2 14,090,170 1,354,100 10,157,650 17,510,5 17, | 1 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 前立腺癌,前頭葉膠芽腫,腎癌 | 10 | 31,135,390 | 10,353,980 | 41,489,370 | 4,148,937 |
| 3 1953 性療害 総合次衛延、軟合矢衛延、軟合矢衛延 7 14,899,170 1.354,100 16,853.2 4 0206 乳房の悪性新生物<機態> 乳房上内側部乳癌、乳房上外側部乳癌、進行乳癌 6 7,352,850 10,157,650 17,510,5 4 0903 その他の心疾患 分血性心不全、大動脈弁狭等薬間類不全症、発作性心 房棚筋 6 16,328,740 2,355,970 18,684,7 4 1901 骨折 大型骨速位端骨折、腰椎压迫骨折、腰椎压迫骨折、横骨尺骨骨幹部骨 6 7,125,000 974,370 8,099,3 7 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<機態 | 2 | 0906 | 脳梗塞 | アテローム血栓性脳梗塞,脳梗塞,ラクナ梗塞 | 9 | 23,019,540 | 1,437,370 | 24,456,910 | 2,717,434 |
| 4 0903 その他の心疾患 万血性心不全、大動脈弁狭等兼閉鎖不全症、発作性心 房棚的 6 16,328,740 2,355,970 18,684,7 4 1901 青折 大腿骨道位端骨折、腰椎圧迫骨折、桡骨尺骨骨幹部骨 折 6 7,125,000 974,370 8,099,3 7 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍 | 3 | 0503 | | 統合失調症,統合失調感情障害,緊張型統合失調症 | 7 | 14,699,170 | 1,354,100 | 16,053,270 | 2,293,324 |
| 4 1903 その他の心疾患 房細動 0 16,528,740 2,355,740 18,884,7 4 1901 骨折 大闘令遠位端骨折,腰椎圧迫骨折,橈骨尺骨骨幹部骨 6 7,125,000 974,370 8,099,3 7 0205 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍 | 4 | 0206 | 乳房の悪性新生物<腫瘍> | 乳房上内側部乳癌,乳房上外側部乳癌,進行乳癌 | 6 | 7,352,850 | 10,157,650 | 17,510,500 | 2,918,417 |
| 4 1901 育介 折 6 7,125,000 974,370 8,099,3 7 0205 公管、気管支及び肺の悪性新生物 上業躰態,腓門部躰態,上業非小細胞肺癌 5 8,179,290 3,556,930 11,736,2 7 0211 民性新生物<極端>及びその他の新生物(機構) 2,657,460 9,471,8 7 0905 脳内出血 提床出血,被酸出血 5 9,814,250 550,370 10,364,6 7 1113 その他の消化器系の疾患 鼡径ヘルーア、小陽穿孔、急性汎発性腹膜炎 5 11,166,540 924,120 12,090,6 11 0201 胃の悪性新生物<(腫瘍) | 4 | 0903 | その他の心疾患 | | 6 | 16,328,740 | 2,355,970 | 18,684,710 | 3,114,118 |
| 7 0200 > 上来卵色、肺門部卵色、上来卵不細胞卵色 5 8,179,290 3,556,930 11,76,22 7 0211 良性新生物 良性新生物 回首部腫瘍、後報隔腫瘍、子宮粘膜下筋腫 5 6,814,430 2,657,460 9,471,8 7 0905 脳内出血 提床出血、被設出血 5 9,814,250 550,370 10,364,6 7 1113 その他の消化器系の疾患 鼡径ヘルニア、小腸穿孔、急性汎発性腹膜炎 5 11,166,540 924,120 12,090,6 11 0201 胃の悪性新生物<腫瘍> 歯門前庭部癌、噴門癌、幽門癌 4 4,111,790 6,266,600 10,378,3 12 0606 その他の神経系の疾患 筋萎縮性側索硬化症、末梢神経障害、不眠症 3 9,148,290 1,365,600 10,513,8 12 1111 胆石症及び胆のう炎 総胆管結石、胆石性胆のう炎、胆のう結石症 3 3,713,530 640,290 4,353,8 12 1402 腎不全 慢性腎不全、急性腎後性腎不全 3 1,853,430 12,721,060 14,574,4 12 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょ 子宮留管無力症のための母体管理、潜在胎児仮死、既 在帝切後妊娠 3 4,464,750 193,220 4,657,9 16 0202 結腸の悪性新生物 S状結腸癌 2 573,490 4,823,370 5,396,8 16 0203 位脈が結腸移行部及び直腸の悪性新生物 (腫瘍) 直腸癌 2 5,450,000 8,618,230 14,068,2 16 0209 白血病 自血病 慢性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病慢性骨髄性白血病慢性刺 2 0 5,018,620 5,018,6 | 4 | 1901 | 骨折 | | 6 | 7,125,000 | 974,370 | 8,099,370 | 1,349,895 |
| 7 0211 < 機修> 日本の他の消化器系の疾患 四百部腫瘍、後報禍腫瘍、子宮粘膜下助腫 5 6.814,430 2.657,460 9.471,8 7 0905 脳内出血 提床出血、被殻出血 5 9,814,250 550,370 10,364,6 7 1113 その他の消化器系の疾患 鼡径ヘルニア、小腸穿孔、急性汎発性腹膜炎 5 11,166,540 924,120 12,090,6 11 0201 胃の悪性新生物<腫瘍> 歯門前庭部癌、噴門癌、幽門癌 4 4,111,790 6,266,600 10,378,3 12 0606 その他の神経系の疾患 筋萎縮性側素硬化症、末梢神経障害、不眠症 3 9,148,290 1,365,600 10,513,8 12 1111 胆石症及び胆のう炎 総胆管結石、胆石性胆のう炎、胆のう結石症 3 3,713,530 640,290 4,353,8 12 1402 腎不全 慢性腎不全、急性腎後性腎不全 3 1,853,430 12,721,060 14,574,4 12 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく 在帝切後妊娠 子宮頚管無力症のための母体管理、潜在胎児仮死、既 3 4,464,750 193,220 4,657,9 16 0202 結腸の悪性新生物 ま状結腸・管部 2 5,73,490 4,823,370 5,396,8 16 0203 直腸・水結腸・行部及び直腸の悪性新生物 使性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病慢性骨動性白血病慢性期 2 5,018,620 5,018,6 16 0209 白血病 白血病 使性骨髄性白 | 7 | 0205 | 気管, 気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍 > | 上葉肺癌, 肺門部肺癌, 上葉非小細胞肺癌 | 5 | 8,179,290 | 3,556,930 | 11,736,220 | 2,347,244 |
| 7 1113 その他の消化器系の疾患 鼡径ヘルニア、小腸穿孔、急性汎発性腹膜炎 5 11,166,540 924,120 12,090,6 11 0201 胃の悪性新生物<應瘍> 幽門前庭部務、噴門癌、幽門癌 4 4,111,790 6,266,600 10,378,3 12 0606 その他の神経系の疾患 筋萎縮性側索硬化症、末梢神経障害、不眠症 3 9,148,290 1,365,600 10,513,8 12 1111 胆石症及び胆のう炎 総胆管結石、胆石性胆のう炎、胆のう結石症 3 3,713,530 640,290 4,353,8 12 1402 腎不全 慢性腎不全、急性腎後性腎不全 3 1,853,430 12,721,060 14,574,4 12 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく 子宮頚管無力症のための母体管理、潜在胎児仮死、既 住帝可後妊娠 3 4,464,750 193,220 4,657,9 16 0202 結腸の悪性新生物< | 7 | 0211 | | 回盲部腫瘍,後縱隔腫瘍,子宮粘膜下筋腫 | 5 | 6,814,430 | 2,657,460 | 9,471,890 | 1,894,378 |
| 11 0201 胃の悪性新生物<腫瘍 幽門前庭部癌、噴門癌、幽門癌 4 4,111,790 6,266,600 10,378,33 12 0606 その他の神経系の疾患 筋萎縮性側索硬化症、末梢神経障害、不眠症 3 9,148,290 1,365,600 10,513,8 12 1111 胆石症及び胆のう炎 総胆管結石、胆石性胆のう炎、胆のう結石症 3 3,713,530 640,290 4,353,8 12 1402 腎不全 慢性腎不全、急性腎後性腎不全 3 1,853,430 12,721,060 14,574,4 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく 子宮頚管無力症のための母体管理、潜在胎児仮死、既 2 4,464,750 193,220 4,657,9 16 0202 結腸の悪性新生物<腫瘍 5 5,450,000 8,618,230 14,068,2 16 0203 | 7 | 0905 | 脳内出血 | 視床出血, 被殼出血 | 5 | 9,814,250 | 550,370 | 10,364,620 | 2,072,924 |
| 12 0606 その他の神経系の疾患 筋萎縮性側索硬化症,末梢神経障害,不眠症 3 9,148,290 1,365,600 10,513,8 12 1111 胆石症及び胆のう炎 総胆管結石,胆石性胆のう炎,胆のう結石症 3 3,713,530 640,290 4,353,8 12 1402 腎不全 慢性腎不全,急性腎後性腎不全 3 1,853,430 12,721,060 14,574,4 12 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく 子育頚管無力症のための母体管理、潜在胎児仮死、既往帝切後妊娠 3 4,464,750 193,220 4,657,9 16 0202 結腸の悪性新生物 2 573,490 4,823,370 5,396,8 16 0203 試腸の悪性新身行部及び直腸の悪性新生物 直腸癌 2 5,450,000 8,618,230 14,068,2 16 0209 白血病 慢性骨髄性白血病,慢性骨髄性白血病慢性期 2 0 5,018,620 5,018,6 | 7 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 鼡径ヘルニア, 小腸穿孔, 急性汎発性腹膜炎 | 5 | 11,166,540 | 924,120 | 12,090,660 | 2,418,132 |
| 12 1111 胆石症及び胆のう炎 総胆管結石、胆石性胆のう炎、胆のう結石症 3 3,713,530 640,290 4,353,8 12 1402 腎不全 慢性腎不全、急性腎後性腎不全 3 1,853,430 12,721,060 14,574,4 12 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく 子宮頚管無力症のための母体管理、潜在胎児仮死、既 2 4,464,750 193,220 4,657,9 16 0202 結腸の悪性新生物<腫瘍 > S状結腸癌、盲腸癌 2 573,490 4,823,370 5,396,8 16 0203 直腸等状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 直腸癌 2 5,450,000 8,618,230 14,068,2 16 0209 白血病 慢性骨髄性白血病,慢性骨髄性白血病慢性期 2 0 5,018,620 5,018,620 14,668,2 | 11 | 0201 | 胃の悪性新生物<腫瘍> | 幽門前庭部癌, 噴門癌, 幽門癌 | 4 | 4,111,790 | 6,266,600 | 10,378,390 | 2,594,598 |
| 12 1402 腎不全 慢性腎不全、急性腎後性腎不全 3 1,853,430 12,721,060 14,574,4 12 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく 子宮頚管無力症のための母体管理、潜在胎児仮死、既 住帝切後妊娠 3 4,464,750 193,220 4,657,9 16 0202 結腸の悪性新生物<腫瘍> S状結腸癌、盲腸癌 2 573,490 4,823,370 5,396,8 16 0203 直腸癌 2 5,450,000 8,618,230 14,068,2 16 0209 白血病 慢性骨髄性白血病,慢性骨髄性白血病慢性期 2 0 5,018,620 5,018,6 | 12 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 筋萎縮性側索硬化症,末梢神経障害,不眠症 | 3 | 9,148,290 | 1,365,600 | 10,513,890 | 3,504,630 |
| 12 1504 その他の妊娠、分娩及び産じょく 子宮頚管無力症のための母体管理、潜在胎児仮死、既 3 4,464,750 193,220 4,657,9 16 0202 結腸の悪性新生物<腫瘍 > S状結腸癌、盲腸癌 2 573,490 4,823,370 5,396,8 16 0203 直腸が状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 直腸癌 2 5,450,000 8,618,230 14,068,2 16 0209 白血病 慢性骨髄性白血病、慢性骨髄性白血病慢性期 2 0 5,018,620 5,018,6 | 12 | 1111 | 胆石症及び胆のう炎 | 総胆管結石、胆石性胆のう炎、胆のう結石症 | 3 | 3,713,530 | 640,290 | 4,353,820 | 1,451,273 |
| 12 1504 | 12 | 1402 | 腎不全 | 慢性腎不全,急性腎後性腎不全 | 3 | 1,853,430 | 12,721,060 | 14,574,490 | 4,858,163 |
| 16 0203 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物 直腸癌 2 5,450,000 8,618,230 14,068,2 16 0209 白血病 慢性骨髄性白血病,慢性骨髄性白血病慢性期 2 0 5,018,620 5,018,6 | 12 | 1504 | その他の妊娠、分娩及び産じょく | | 3 | 4,464,750 | 193,220 | 4,657,970 | 1,552,657 |
| 16 0203 < | 16 | 0202 | 結腸の悪性新生物<腫瘍> | S状結腸癌,盲腸癌 | 2 | 573,490 | 4,823,370 | 5,396,860 | 2,698,430 |
| | 16 | 0203 | | 直腸癌 | 2 | 5,450,000 | 8,618,230 | 14,068,230 | 7,034,115 |
| 16 0404 その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 カルニチン欠乏症 2 10,192,140 60,860 10,253,0 | 16 | 0209 | 白血病 | 慢性骨髓性白血病,慢性骨髓性白血病慢性期 | 2 | 0 | 5,018,620 | 5,018,620 | 2,509,310 |
| | 16 | 0404 | その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 | カルニチン欠乏症 | 2 | 10,192,140 | 60,860 | 10,253,000 | 5,126,500 |
| 16 0704 その他の眼及び付属器の疾患 裂孔原性網膜剥離,硝子体出血 2 1,558,220 682,990 2,241,2 | 16 | 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 裂孔原性網膜剥離,硝子体出血 | 2 | 1,558,220 | 682,990 | 2,241,210 | 1,120,605 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

- ※主要傷病名…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトを医療費分解後、患者毎に最も医療費が高額となった疾病。
- ※患者数…高額レセプト発生患者を主要傷病名で中分類ごとに集計した。
- ※医療費…高額レセプト発生患者の分析期間の全レセプトの医療費(高額レセプトに限らない)。
- ※患者一人当たりの医療費…高額レセプト発生患者の分析期間中の患者一人当たり医療費。

(3)疾病別医療費

①大分類による疾病別医療費統計

平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎 に医療費、レセプト件数、患者数を算出した。「循環器系の疾患」が医療費合計の16.0%、 「新生物<腫瘍>」は医療費合計の13.8%と高い割合を占めている。

| 大分類に | 1 | ス: | 左病! | 引压 | 痞弗 | 統針 |
|-------------------|---|-----|--------|------|--------|----------------------|
| / // * | 4 | (a) | ハナックレー | ハコント | 77月 7日 | $MM \cdot H \cdot I$ |

※久頂日毎に上位5ヶ底な 網掛け まデナス

| 大分類による疾病別医療質統計 | ※各項目毎に」 | | | 上位5疾病を | | 網掛け | | 表示する。 | |
|--|---------------|---------|--------------------------|--------------|--------------------------|--------------|----|----------------------------|----|
| | A | | | В | | С | | A/C | |
| 疾病分類(大分類) | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト 件数 ※ | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症 | 13,654,657 | 1.3% | 14 | 3,540 | 12 | 835 | 11 | 16,353 | 19 |
| Ⅱ. 新生物<腫瘍> | 141,534,087 | 13.8% | 2 | 3,232 | 13 | 858 | 10 | 164,958 | 3 |
| Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | 3,692,582 | 0.4% | 17 | 1,003 | 17 | 253 | 16 | 14,595 | 20 |
| IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患 | 118,024,917 | 11.5% | 3 | 18,832 | 2 | 1,732 | 1 | 68,144 | 9 |
| V. 精神及び行動の障害 | 115,209,562 | 11.2% | 4 | 7,331 | 7 | 572 | 13 | 201,415 | 2 |
| VI. 神経系の疾患 | 87,225,647 | 8.5% | 5 | 12,376 | 4 | 1,014 | 7 | 86,021 | 7 |
| VII. 眼及び付属器の疾患 | 40,038,705 | 3.9% | 10 | 7,043 | 8 | 1,251 | 6 | 32,005 | 15 |
| VⅢ. 耳及び乳様突起の疾患 | 7,605,555 | 0.7% | 15 | 1,819 | 14 | 354 | 15 | 21,485 | 17 |
| IX. 循環器系の疾患 | 164,142,563 | 16.0% | 1 | 19,150 | 1 | 1,626 | 2 | 100,949 | 5 |
| X. 呼吸器系の疾患 | 46,756,153 | 4.6% | 9 | 7,918 | 6 | 1,403 | 4 | 33,326 | 14 |
| X I . 消化器系の疾患 ※ | 81,784,124 | 8.0% | 6 | 15,034 | 3 | 1,520 | 3 | 53,805 | 11 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患 | 19,435,735 | 1.9% | 13 | 5,396 | 10 | 977 | 9 | 19,893 | 18 |
| X III. 筋骨格系及び結合組織の疾患 | 67,687,703 | 6.6% | 7 | 12,331 | 5 | 1,254 | 5 | 53,977 | 10 |
| XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 | 61,753,417 | 6.0% | 8 | 4,310 | 11 | 710 | 12 | 86,977 | 6 |
| XV. 妊娠, 分娩及び産じょく ※ | 4,392,599 | 0.4% | 16 | 70 | 20 | 17 | 20 | 258,388 | 1 |
| XVI. 周産期に発生した病態 ※ | 1,901,521 | 0.2% | 19 | 48 | 21 | 14 | 21 | 135,823 | 4 |
| X WI. 先天奇形, 変形及び染色体異常 | 1,260,571 | 0.1% | 21 | 96 | 19 | 30 | 18 | 42,019 | 13 |
| XVIII. 症状、微候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 22,444,757 | 2.2% | 12 | 6,886 | 9 | 1,014 | 7 | 22,135 | 16 |
| XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 | 23,688,264 | 2.3% | 11 | 1,722 | 15 | 515 | 14 | 45,997 | 12 |
| XXI.健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 | 2,019,053 | 0.2% | 18 | 1,462 | 16 | 224 | 17 | 9,014 | 21 |
| X X Ⅱ. 特殊目的用コード | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 分類外 | 1,642,658 | 0.2% | 20 | 124 | 18 | 20 | 19 | 82,133 | 8 |
| 合計 | 1,025,894,830 | | $\overline{\mathcal{I}}$ | 51,271 | $\overline{\mathcal{I}}$ | 3,181 | | 322,507 | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

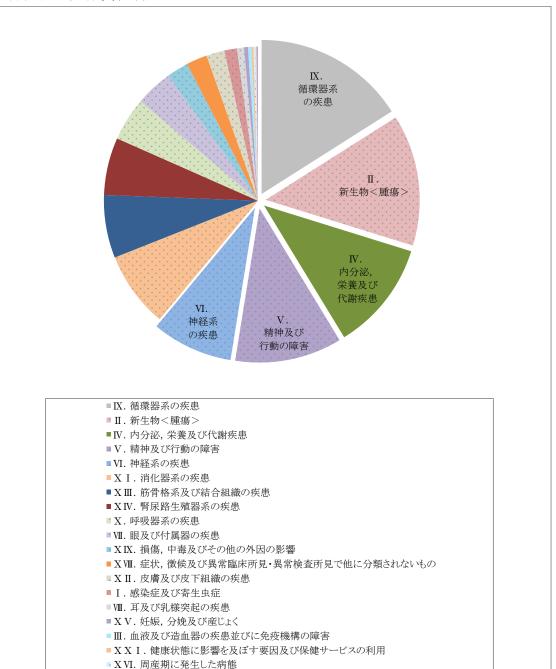
※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、"男性"においても医療費が発生する可能性がある。

※周産期に発生した病態…AB0因子不適合等の傷病名が含まれるため、周産期(妊娠22週から出生後7日未満)以外においても医療費が発生 する可能性がある。

疾病項目別医療費割合は、「循環器系の疾患」「新生物<腫瘍>」「内分泌、栄養及び代謝疾患」「精神及び行動の障害」「神経系の疾患」の医療費で高い割合を占める。

疾病項目別医療費割合



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 答故確認日…久日、1日でも登載があれば合析対象トレアルス

■ X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常

■ X X II. 特殊目的用コード

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

■分類外

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。 消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

②中分類による疾病別医療費統計

平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病中分類毎に集計し、医療費、患者数、患者一人当たりの医療費、各項目の上位10疾病を示す。

中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合) | 患者数(人) | | | | |
|----|------|-----------------------|------------|----------------------------------|--------|--|--|--|--|
| 1 | 0901 | 高血圧性疾患 | 61,126,003 | 6.0% | 1,292 | | | | |
| 2 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 57,929,330 | 5.6% | 202 | | | | |
| 3 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 56,667,472 | 5.5% | 311 | | | | |
| 4 | 0402 | 糖尿病 | 56,451,395 | 5.5% | 1,045 | | | | |
| 5 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 47,106,571 | 4.6% | 919 | | | | |
| 6 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 45,068,589 | 4.4% | 1,046 | | | | |
| 7 | 0403 | 脂質異常症 | 39,567,243 | 3.9% | 1,021 | | | | |
| 8 | 0903 | その他の心疾患 | 38,693,766 | 3.8% | 499 | | | | |
| 9 | 1402 | 腎不全 | 38,651,459 | 3.8% | 76 | | | | |
| 10 | 0504 | 気分[感情]障害(躁うつ病を含む) | 25,418,579 | 2.5% | 211 | | | | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) | 患者数(人) ※ | 構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合) |
|----|------|---------------------------------|------------|----------|--------------------------------|
| 1 | 0901 | 高血圧性疾患 | 61,126,003 | 1,292 | 40.6% |
| 2 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 45,068,589 | 1,046 | 32.9% |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 56,451,395 | 1,045 | 32.9% |
| 4 | 0403 | 脂質異常症 | 39,567,243 | 1,021 | 32.1% |
| 5 | 1800 | 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 22,444,757 | 1,014 | 31.9% |
| 6 | 0703 | 屈折及び調節の障害 | 4,182,177 | 981 | 30.8% |
| 7 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 47,106,571 | 919 | 28.9% |
| 8 | 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 22,788,613 | 865 | 27.2% |
| 9 | 1202 | 皮膚炎及び湿疹 | 10,703,795 | 735 | 23.1% |
| 10 | 1003 | その他の急性上気道感染症 | 3,785,825 | 708 | 22.3% |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

中分類による疾病別統計(患者一人当たりの医療費が高額な上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 患者数(人) | 患者一人当たりの 医療費(円) |
|----|------|-------------------------|------------|--------|--------------------|
| 1 | 0203 | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> | 13,829,482 | 19 | 727,867 |
| 2 | 0604 | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 | 11,951,318 | 20 | 597,566 |
| 3 | 0209 | 白血病 | 6,477,059 | 11 | 588,824 |
| 4 | 1402 | 腎不全 | 38,651,459 | 76 | 508,572 |
| 5 | 0206 | 乳房の悪性新生物<腫瘍> | 15,152,281 | 35 | 432,922 |
| 6 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 57,929,330 | 202 | 286,779 |
| 7 | 1902 | 頭蓋内損傷及び内臓の損傷 | 2,652,534 | 10 | 265,253 |
| 8 | 1504 | その他の妊娠,分娩及び産じょく | 4,206,305 | 16 | 262,894 |
| 9 | 0602 | アルツハイマー病 | 7,577,569 | 35 | 216,502 |
| 10 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 56,667,472 | 311 | 182,211 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。そのため他統計と一致しない。

中分類による疾病別医療費統計(全項目)

※大分類毎の集計を 網掛け 表示する。※各項目毎に上位10疾病(中分類)を 網掛け

表示する。

| 総合計 | 医療費総計(円) | レセプト件数 ※ | 患者数 ※ |
|-----|---------------|----------|-------|
| | 1,025,894,830 | 51,271 | 3,181 |

| | 疾病分類 | 医療費(円)※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト件数※ | 構成比 (%) | 順位 | 患者数 ※ | 構成比 (%) | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
|-------|------------------------------|-------------|------------|-----|---------|---------|-----|-------|------------|-----|----------------------------|-----|
| I.感 | 染症及び寄生虫症 | 13,654,657 | 1.3% | | 3,540 | 6.9% | | 835 | 26.2% | | 16,353 | |
| 0101 | 腸管感染症 | 2,198,382 | 0.2% | 70 | 710 | 1.4% | 52 | 212 | 6.7% | 43 | 10,370 | 97 |
| 0102 | 結核 | 256,553 | 0.0% | 110 | 64 | 0.1% | 105 | 25 | 0.8% | 96 | 10,262 | 98 |
| 0103 | 主として性的伝播様式をとる 感染症 | 73,974 | 0.0% | 116 | 60 | 0.1% | 106 | 25 | 0.8% | 96 | 2,959 | 116 |
| 0104 | 皮膚及び粘膜の病変を伴う ウイルス性疾患 | 2,155,186 | 0.2% | 71 | 585 | 1.1% | 54 | 144 | 4.5% | 53 | 14,967 | 82 |
| 0105 | ウイルス性肝炎 | 1,903,992 | 0.2% | 75 | 328 | 0.6% | 72 | 84 | 2.6% | 69 | 22,667 | 65 |
| 0106 | その他のウイルス性疾患 | 434,679 | 0.0% | 102 | 129 | 0.3% | 98 | 49 | 1.5% | 85 | 8,871 | 106 |
| 0107 | 真菌症 | 4,779,325 | 0.5% | 52 | 1,187 | 2.3% | 41 | 267 | 8.4% | 36 | 17,900 | 75 |
| 0108 | 感染症及び寄生虫症の 続発・後遺症 | 40,954 | 0.0% | 119 | 33 | 0.1% | 111 | 7 | 0.2% | 115 | 5,851 | 110 |
| 0109 | その他の感染症及び寄生虫症 | 1,811,612 | 0.2% | 81 | 787 | 1.5% | 50 | 283 | 8.9% | 34 | 6,401 | 109 |
| Ⅱ.新 | 生物<腫瘍> | 141,534,087 | 13.8% | | 3,232 | 6.3% | | 858 | 27.0% | | 164,958 | |
| 0201 | 胃の悪性新生物<腫瘍> | 10,967,377 | 1.1% | 28 | 323 | 0.6% | 74 | 116 | 3.6% | 61 | 94,546 | 19 |
| 0202 | 結腸の悪性新生物<腫瘍> | 9,807,051 | 1.0% | 33 | 458 | 0.9% | 63 | 180 | 5.7% | 47 | 54,484 | 31 |
| 0203 | 直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物<腫瘍> | 13,829,482 | 1.3% | 19 | 105 | 0.2% | 101 | 19 | 0.6% | 102 | 727,867 | 1 |
| 0204 | 肝及び肝内胆管の 悪性新生物<腫瘍> | 1,837,252 | 0.2% | 78 | 163 | 0.3% | 93 | 53 | 1.7% | 82 | 34,665 | 51 |
| 0205 | 気管, 気管支及び肺の 悪性新生物<腫瘍> | 10,846,458 | 1.1% | 29 | 291 | 0.6% | 79 | 119 | 3.7% | 60 | 91,147 | 21 |
| 0206 | 乳房の悪性新生物<腫瘍> | 15,152,281 | 1.5% | 16 | 231 | 0.5% | 85 | 35 | 1.1% | 91 | 432,922 | 5 |
| 0207 | 子宮の悪性新生物<腫瘍> | 1,835,093 | 0.2% | 79 | 165 | 0.3% | 91 | 66 | 2.1% | 76 | 27,804 | 60 |
| 0208 | 悪性リンパ腫 | 568,484 | 0.1% | 99 | 65 | 0.1% | 104 | 12 | 0.4% | 109 | 47,374 | 35 |
| 0209 | 自血病 | 6,477,059 | 0.6% | 47 | 47 | 0.1% | 107 | 11 | 0.3% | 110 | 588,824 | 3 |
| 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 56,667,472 | 5.5% | 3 | 1,279 | 2.5% | 39 | 311 | 9.8% | 32 | 182,211 | 10 |
| 0211 | 良性新生物<腫瘍>及び その他の新生物<腫瘍> | 13,546,078 | 1.3% | 20 | 978 | 1.9% | 46 | 419 | 13.2% | 23 | 32,330 | 53 |
| | 液及び造血器の疾患 免疫機構の障害 | 3,692,582 | 0.4% | | 1,003 | 2.0% | | 253 | 8.0% | | 14,595 | |
| 0301 | 貧血 | 2,381,295 | 0.2% | 65 | 763 | 1.5% | 51 | 179 | 5.6% | 48 | 13,303 | 90 |
| 0302 | その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害 | 1,311,287 | 0.1% | 89 | 328 | 0.6% | 72 | 116 | 3.6% | 61 | 11,304 | 94 |
| IV. 内 | 分泌, 栄養及び代謝疾患 | 118,024,917 | 11.5% | | 18,832 | 36.7% | | 1,732 | 54.4% | | 68,144 | |
| 0401 | 甲状腺障害 | 4,076,302 | 0.4% | 57 | 860 | 1.7% | 49 | 216 | 6.8% | 42 | 18,872 | 73 |
| 0402 | 糖尿病 | 56,451,395 | 5.5% | 4 | 8,477 | 16.5% | 5 | 1,045 | 32.9% | 3 | 54,020 | 32 |
| 0403 | 脂質異常症 | 39,567,243 | 3.9% | 7 | 12,218 | 23.8% | 2 | 1,021 | 32.1% | 4 | 38,753 | 48 |
| 0404 | その他の内分泌, 栄養及び 代謝疾患 | 17,929,977 | 1.7% | 14 | 3,614 | 7.0% | 15 | 480 | 15.1% | 19 | 37,354 | 49 |
| V. 精 | 神及び行動の障害 | 115,209,562 | 11.2% | | 7,331 | 14.3% | | 572 | 18.0% | | 201,415 | |
| 0501 | 血管性及び詳細不明の認知症 | 1,568,572 | 0.2% | 87 | 43 | 0.1% | 109 | 13 | 0.4% | 108 | 120,659 | 16 |
| 0502 | 精神作用物質使用による 精神及び行動の障害 | 1,990,053 | 0.2% | 73 | 377 | 0.7% | 68 | 33 | 1.0% | 93 | 60,305 | 30 |
| 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害 及び妄想性障害 | 57,929,330 | 5.6% | 2 | 3,221 | 6.3% | 20 | 202 | 6.4% | 45 | 286,779 | 6 |

| 総合計 | 医療費総計(円) | レセプト件数 ※ | 患者数 ※ |
|-----|---------------|----------|-------|
| | 1,025,894,830 | 51,271 | 3,181 |

| | | | | | | | | | | | | , |
|--------|------------------------------|-------------|------------|-----|-------------|---------|-----|-------|---------|-----|----------------------------|-----|
| | 疾病分類 | 医療費(円)※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト件数 ※ | 構成比 (%) | 順位 | 患者数 ※ | 構成比 (%) | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| 0504 | 気分[感情]障害(躁うつ病を含む) | 25,418,579 | 2.5% | 10 | 3,143 | 6.1% | 21 | 211 | 6.6% | 44 | 120,467 | 17 |
| 0505 | 神経症性障害,ストレス関連障害 及び身体表現性障害 | 16,221,967 | 1.6% | 15 | 4,461 | 8.7% | 11 | 366 | 11.5% | 28 | 44,322 | 38 |
| 0506 | 知的障害<精神遅滞> | 2,372,708 | 0.2% | 66 | 156 | 0.3% | 95 | 36 | 1.1% | 89 | 65,909 | 27 |
| 0507 | その他の精神及び行動の障害 | 9,708,353 | 0.9% | 34 | 603 | 1.2% | 53 | 61 | 1.9% | 79 | 159,153 | 11 |
| VI. 神 | 経系の疾患 | 87,225,647 | 8.5% | | 12,376 | 24.1% | | 1,014 | 31.9% | | 86,021 | |
| 0601 | パーキンソン病 | 5,996,679 | 0.6% | 50 | 480 | 0.9% | 61 | 40 | 1.3% | 87 | 149,917 | 13 |
| 0602 | アルツハイマー病 | 7,577,569 | 0.7% | 43 | 434 | 0.8% | 64 | 35 | 1.1% | 91 | 216,502 | 9 |
| 0603 | てんかん | 14,289,623 | 1.4% | 18 | 1,988 | 3.9% | 32 | 158 | 5.0% | 49 | 90,441 | 22 |
| 0604 | 脳性麻痺及びその他の 麻痺性症候群 | 11,951,318 | 1.2% | 23 | 125 | 0.2% | 99 | 20 | 0.6% | 100 | 597,566 | 2 |
| 0605 | 自律神経系の障害 | 303,887 | 0.0% | 108 | 346 | 0.7% | 70 | 32 | 1.0% | 94 | 9,496 | 101 |
| 0606 | その他の神経系の疾患 | 47,106,571 | 4.6% | 5 | 10,901 | 21.3% | 3 | 919 | 28.9% | 7 | 51,259 | 33 |
| VII. 眼 | 及び付属器の疾患 | 40,038,705 | 3.9% | | 7,043 | 13.7% | | 1,251 | 39.3% | | 32,005 | |
| 0701 | 結膜炎 | 4,081,117 | 0.4% | 56 | 2,650 | 5.2% | 23 | 516 | 16.2% | 16 | 7,909 | 108 |
| 0702 | 白内障 | 8,986,798 | 0.9% | 36 | 3,768 | 7.3% | 14 | 641 | 20.2% | 11 | 14,020 | 86 |
| 0703 | 屈折及び調節の障害 | 4,182,177 | 0.4% | 54 | 4,953 | 9.7% | 9 | 981 | 30.8% | 6 | 4,263 | 113 |
| 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 22,788,613 | 2.2% | 11 | 5,330 | 10.4% | 8 | 865 | 27.2% | 8 | 26,345 | 62 |
| VII. 耳 | 及び乳様突起の疾患 | 7,605,555 | 0.7% | | 1,819 | 3.5% | | 354 | 11.1% | | 21,485 | |
| 0801 | 外耳炎 | 197,488 | 0.0% | 114 | 178 | 0.3% | 89 | 68 | 2.1% | 75 | 2,904 | 118 |
| 0802 | その他の外耳疾患 | 325,431 | 0.0% | 107 | 182 | 0.4% | 88 | 86 | 2.7% | 68 | 3,784 | 115 |
| 0803 | 中耳炎 | 1,133,491 | 0.1% | 90 | 287 | 0.6% | 80 | 52 | 1.6% | 83 | 21,798 | 68 |
| 0804 | その他の中耳及び 乳様突起の疾患 | 2,744,253 | 0.3% | 61 | 273 | 0.5% | 81 | 91 | 2.9% | 66 | 30,157 | 56 |
| 0805 | メニエール病 | 409,267 | 0.0% | 103 | 172 | 0.3% | 90 | 19 | 0.6% | 102 | 21,540 | 69 |
| 0806 | その他の内耳疾患 | 464,198 | 0.0% | 101 | 164 | 0.3% | 92 | 40 | 1.3% | 87 | 11,605 | 92 |
| 0807 | その他の耳疾患 | 2,331,427 | 0.2% | 67 | 1,273 | 2.5% | 40 | 251 | 7.9% | 38 | 9,289 | 102 |
| IX. 循 | 環器系の疾患 | 164,142,563 | 16.0% | | 19,150 | 37.4% | | 1,626 | 51.1% | | 100,949 | |
| 0901 | 高血圧性疾患 | 61,126,003 | 6.0% | 1 | 16,666 | 32.5% | 1 | 1,292 | 40.6% | 1 | 47,311 | 36 |
| 0902 | 虚血性心疾患 | 11,715,254 | 1.1% | 24 | 2,392 | 4.7% | 27 | 368 | 11.6% | 26 | 31,835 | 55 |
| 0903 | その他の心疾患 | 38,693,766 | 3.8% | 8 | 3,557 | 6.9% | 16 | 499 | 15.7% | 17 | 77,543 | 25 |
| 0904 | くも膜下出血 | 359,333 | 0.0% | 104 | 43 | 0.1% | 109 | 15 | 0.5% | 107 | 23,956 | 63 |
| 0905 | 脳内出血 | 10,694,724 | 1.0% | 31 | 198 | 0.4% | 87 | 71 | 2.2% | 73 | 150,630 | 12 |
| 0906 | 脳梗塞 | 20,566,531 | 2.0% | 13 | 1,794 | 3.5% | 34 | 218 | 6.9% | 41 | 94,342 | 20 |
| 0907 | 脳動脈硬化(症) | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 0908 | その他の脳血管疾患 | 9,311,750 | 0.9% | 35 | 547 | 1.1% | 57 | 113 | 3.6% | 63 | 82,405 | 23 |
| 0909 | 動脈硬化(症) | 2,245,559 | 0.2% | 68 | 306 | 0.6% | 75 | 70 | 2.2% | 74 | 32,079 | 54 |
| 0911 | 低血圧(症) | 942,186 | 0.1% | 95 | 242 | 0.5% | 82 | 22 | 0.7% | 99 | 42,827 | 40 |
| 0912 | その他の循環器系の疾患 | 8,487,457 | 0.8% | 37 | 891 | 1.7% | 48 | 122 | 3.8% | 59 | 69,569 | 26 |
| X. 呼 | 吸器系の疾患 | 46,756,153 | 4.6% | | 7,918 | 15.4% | | 1,403 | 44.1% | | 33,326 | |
| 1001 | 急性鼻咽頭炎[かぜ]<感冒> | 359,084 | 0.0% | 105 | 292 | 0.6% | 78 | 146 | 4.6% | 52 | 2,459 | 119 |
| 1002 | 急性咽頭炎及び急性扁桃炎 | 1,860,836 | 0.2% | 77 | 1,111 | 2.2% | 44 | 456 | 14.3% | 21 | 4,081 | 114 |
| 1003 | その他の急性上気道感染症 | 3,785,825 | 0.4% | 58 | 2,411 | 4.7% | 26 | 708 | 22.3% | 10 | 5,347 | 111 |

51,271

3,181

医療費総計(円) レセプト件数 ※ 患者数 🔆

1,025,894,830

総合計

| | | | | | | | | | | -, | ı | |
|----------|------------------------|------------|------------|-----|---------|------------|-----|-------|------------|-----|----------------------------|-----|
| | 疾病分類 | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト件数※ | 構成比 (%) | 順位 | 患者数 ※ | 構成比 (%) | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| 1004 | 肺炎 | 5,097,313 | 0.5% | 51 | 368 | 0.7% | 69 | 153 | 4.8% | 51 | 33,316 | 52 |
| 1005 | 急性気管支炎及び 急性細気管支炎 | 2,840,668 | 0.3% | 60 | 1,786 | 3.5% | 35 | 562 | 17.7% | 14 | 5,055 | 112 |
| 1006 | アレルギー性鼻炎 | 6,383,154 | 0.6% | 48 | 2,774 | 5.4% | 22 | 456 | 14.3% | 21 | 13,998 | 87 |
| 1007 | 慢性副鼻腔炎 | 1,808,984 | 0.2% | 82 | 1,054 | 2.1% | 45 | 135 | 4.2% | 54 | 13,400 | 89 |
| 1008 | 急性又は慢性と明示されない 気管支炎 | 257,480 | 0.0% | 109 | 214 | 0.4% | 86 | 29 | 0.9% | 95 | 8,879 | 105 |
| 1009 | 慢性閉塞性肺疾患 | 6,063,232 | 0.6% | 49 | 1,168 | 2.3% | 42 | 130 | 4.1% | 56 | 46,640 | 37 |
| 1010 | 喘息 | 11,153,465 | 1.1% | 26 | 1,984 | 3.9% | 33 | 270 | 8.5% | 35 | 41,309 | 41 |
| 1011 | その他の呼吸器系の疾患 | 7,146,112 | 0.7% | 44 | 2,433 | 4.7% | 24 | 621 | 19.5% | 12 | 11,507 | 93 |
| ΧΙ. | 消化器系の疾患 | 81,784,124 | 8.0% | | 15,034 | 29.3% | | 1,520 | 47.8% | | 53,805 | |
| 1101 | う蝕 ※ | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 1102 | 歯肉炎及び歯周疾患 | 55,759 | 0.0% | 117 | 11 | 0.0% | 117 | 5 | 0.2% | 117 | 11,152 | 95 |
| 1103 | その他の歯及び歯の支持組織の 障害 | 240,031 | 0.0% | 112 | 12 | 0.0% | 116 | 9 | 0.3% | 113 | 26,670 | 61 |
| 1104 | 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 | 12,016,171 | 1.2% | 22 | 3,417 | 6.7% | 18 | 412 | 13.0% | 24 | 29,165 | 59 |
| 1105 | 胃炎及び十二指腸炎 | 10,969,075 | 1.1% | 27 | 5,596 | 10.9% | 7 | 594 | 18.7% | 13 | 18,466 | 74 |
| 1106 | 痔核 | 1,530,079 | 0.1% | 88 | 431 | 0.8% | 65 | 79 | 2.5% | 71 | 19,368 | 72 |
| 1107 | アルコール性肝疾患 | 639,950 | 0.1% | 98 | 237 | 0.5% | 83 | 36 | 1.1% | 89 | 17,776 | 77 |
| 1108 | 慢性肝炎 (アルコール性のものを除く) | 1,025,609 | 0.1% | 93 | 527 | 1.0% | 58 | 63 | 2.0% | 78 | 16,280 | 79 |
| 1109 | 肝硬変 (アルコール性のものを除く) | 1,668,571 | 0.2% | 83 | 304 | 0.6% | 76 | 47 | 1.5% | 86 | 35,502 | 50 |
| 1110 | その他の肝疾患 | 3,329,125 | 0.3% | 59 | 1,690 | 3.3% | 37 | 373 | 11.7% | 25 | 8,925 | 104 |
| 1111 | 胆石症及び胆のう炎 | 4,135,083 | 0.4% | 55 | 491 | 1.0% | 60 | 101 | 3.2% | 65 | 40,941 | 42 |
| 1112 | 膵疾患 | 1,106,082 | 0.1% | 91 | 162 | 0.3% | 94 | 50 | 1.6% | 84 | 22,122 | 67 |
| 1113 | その他の消化器系の疾患 | 45,068,589 | 4.4% | 6 | 10,031 | 19.6% | 4 | 1,046 | 32.9% | 2 | 43,087 | 39 |
| ХΙΙ., | 皮膚及び皮下組織の疾患 | 19,435,735 | 1.9% | | 5,396 | 10.5% | | 977 | 30.7% | | 19,893 | |
| 1201 | 皮膚及び皮下組織の感染症 | 1,603,128 | 0.2% | 85 | 417 | 0.8% | 67 | 158 | 5.0% | 49 | 10,146 | 99 |
| 1202 | 皮膚炎及び湿疹 | 10,703,795 | 1.0% | 30 | 4,089 | 8.0% | 12 | 735 | 23.1% | 9 | 14,563 | 84 |
| 1203 | その他の皮膚及び 皮下組織の疾患 | 7,128,812 | 0.7% | 45 | 2,298 | 4.5% | 30 | 489 | 15.4% | 18 | 14,578 | 83 |
| ΧШ. | 筋骨格系及び結合組織の疾患 | 67,687,703 | 6.6% | | 12,331 | 24.1% | | 1,254 | 39.4% | | 53,977 | |
| 1301 | 炎症性多発性関節障害 | 7,956,503 | 0.8% | 40 | 1,767 | 3.4% | 36 | 195 | 6.1% | 46 | 40,803 | 44 |
| 1302 | 関節症 | 14,435,691 | 1.4% | 17 | 3,550 | 6.9% | 17 | 359 | 11.3% | 29 | 40,211 | 45 |
| 1303 | 脊椎障害(脊椎症を含む) | 10,429,225 | 1.0% | 32 | 3,255 | 6.3% | 19 | 353 | 11.1% | 31 | 29,545 | 58 |
| 1304 | 椎間板障害 | 2,231,127 | 0.2% | 69 | 464 | 0.9% | 62 | 56 | 1.8% | 81 | 39,842 | 47 |
| 1305 | 頚腕症候群 | 1,893,082 | 0.2% | 76 | 2,362 | 4.6% | 29 | 232 | 7.3% | 39 | 8,160 | 107 |
| 1306 | 腰痛症及び坐骨神経痛 | 6,647,162 | 0.6% | 46 | 4,622 | 9.0% | 10 | 469 | 14.7% | 20 | 14,173 | 85 |
| 1307 | その他の脊柱障害 | 2,414,285 | 0.2% | 64 | 430 | 0.8% | 66 | 81 | 2.5% | 70 | 29,806 | 57 |
| 1308 | 肩の傷害<損傷> | 2,594,058 | 0.3% | 63 | 2,372 | 4.6% | 28 | 258 | 8.1% | 37 | 10,054 | 100 |
| 1309 | 骨の密度及び構造の障害 | 11,385,628 | 1.1% | 25 | 2,418 | 4.7% | 25 | 285 | 9.0% | 33 | 39,950 | 46 |
| 1310 | その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 | 7,700,942 | 0.8% | | 3,834 | 7.5% | | 553 | 17.4% | | 13,926 | 88 |
| <u> </u> | 1 | | | 3 | | | | | | 8 | · | R |

医療費総計(円) レセプト件数 ※ 患者数 🔆 総合計 1,025,894,830 51,271 3,181

| | | | | | • | | | • | | | | |
|-------|---|------------|---------|-----|---------|---------|-----|-------|-------|-----|----------------------------|-----|
| | 疾病分類 | 医療費(円)※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト件数※ | 構成比 (%) | 順位 | 患者数 ※ | 構成比 | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| XIV. | 腎尿路生殖器系の疾患 | 61,753,417 | 6.0% | | 4,310 | 8.4% | | 710 | 22.3% | | 86,977 | |
| 1401 | 糸球体疾患及び 腎尿細管間質性疾患 | 1,828,773 | 0.2% | 80 | 551 | 1.1% | 56 | 107 | 3.4% | 64 | 17,091 | 78 |
| 1402 | 腎不全 | 38,651,459 | 3.8% | 9 | 570 | 1.1% | 55 | 76 | 2.4% | 72 | 508,572 | 4 |
| 1403 | 尿路結石症 | 1,071,038 | 0.1% | 92 | 233 | 0.5% | 84 | 60 | 1.9% | 80 | 17,851 | 76 |
| 1404 | その他の腎尿路系の疾患 | 8,288,655 | 0.8% | 38 | 2,089 | 4.1% | 31 | 358 | 11.3% | 30 | 23,153 | 64 |
| 1405 | 前立腺肥大(症) | 8,011,965 | 0.8% | 39 | 961 | 1.9% | 47 | 128 | 4.0% | 57 | 62,593 | 28 |
| 1406 | その他の男性生殖器の疾患 | 867,373 | 0.1% | 96 | 143 | 0.3% | 97 | 18 | 0.6% | 104 | 48,187 | 34 |
| 1407 | 月経障害及び閉経周辺期障害 | 1,022,218 | 0.1% | 94 | 343 | 0.7% | 71 | 65 | 2.0% | 77 | 15,726 | 81 |
| 1408 | 乳房及びその他の女性生殖器の疾患 | 2,011,936 | 0.2% | 72 | 295 | 0.6% | 77 | 126 | 4.0% | 58 | 15,968 | 80 |
| X V. | 妊娠,分娩及び産じょく | 4,392,599 | 0.4% | | 70 | 0.1% | | 17 | 0.5% | | 258,388 | |
| 1501 | 流産 | 186,294 | 0.0% | 115 | 6 | 0.0% | 119 | 3 | 0.1% | 119 | 62,098 | 29 |
| 1502 | 妊娠高血圧症候群 | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 1503 | 単胎自然分娩 | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 1504 | その他の妊娠,分娩及び産じょく | 4,206,305 | 0.4% | 53 | 66 | 0.1% | 103 | 16 | 0.5% | 105 | 262,894 | 8 |
| XVI. | 周産期に発生した病態 | 1,901,521 | 0.2% | | 48 | 0.1% | | 14 | 0.4% | | 135,823 | |
| 1601 | 妊娠及び胎児発育に 関連する障害 | 327,448 | 0.0% | 106 | 28 | 0.1% | 114 | 8 | 0.3% | 114 | 40,931 | 43 |
| 1602 | その他の周産期に発生した病態 | 1,574,073 | 0.2% | 86 | 26 | 0.1% | 115 | 11 | 0.3% | 110 | 143,098 | 14 |
| XVII. | 先天奇形, 変形及び染色体異常 | 1,260,571 | 0.1% | | 96 | 0.2% | | 30 | 0.9% | | 42,019 | |
| 1701 | 心臓の先天奇形 | 730,415 | 0.1% | 97 | 30 | 0.1% | 112 | 6 | 0.2% | 116 | 121,736 | 15 |
| 1702 | その他の先天奇形, 変形及び染色体異常 | 530,156 | 0.1% | 100 | 70 | 0.1% | 102 | 25 | 0.8% | 96 | 21,206 | 70 |
| | 症状, 徴候及び異常臨床 異常検査所見で他に分類 いもの | 22,444,757 | 2.2% | | 6,886 | 13.4% | | 1,014 | 31.9% | | 22,135 | |
| 1800 | 症状,徴候及び異常臨床 所見・異常検査所見で他に分類 されないもの | 22,444,757 | 2.2% | 12 | 6,886 | 13.4% | 6 | 1,014 | 31.9% | 5 | 22,135 | 66 |
| XIX. | 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 | 23,688,264 | 2.3% | | 1,722 | 3.4% | | 515 | 16.2% | | 45,997 | |
| 1901 | 骨折 | 12,861,520 | 1.3% | 21 | 513 | 1.0% | 59 | 131 | 4.1% | 55 | 98,180 | 18 |
| 1902 | 頭蓋内損傷及び内臓の損傷 | 2,652,534 | 0.3% | 62 | 29 | 0.1% | 113 | 10 | 0.3% | 112 | 265,253 | 7 |
| 1903 | 熱傷及び腐食 | 205,171 | 0.0% | 113 | 46 | 0.1% | 108 | 16 | 0.5% | 105 | 12,823 | 91 |
| 1904 | 中毒 | 255,219 | 0.0% | 111 | 148 | 0.3% | 96 | 87 | 2.7% | 67 | 2,934 | 117 |
| 1905 | その他の損傷及びその他の外因 の影響 | 7,713,820 | 0.8% | 41 | 1,142 | 2.2% | 43 | 368 | 11.6% | 26 | 20,961 | 71 |
| | . 健康状態に影響を及ぼす要因 健サービスの利用 | 2,019,053 | 0.2% | | 1,462 | 2.9% | | 224 | 7.0% | | 9,014 | |
| 2101 | 検査及び診査のための保健 サービスの利用者 | 42,852 | 0.0% | 118 | 9 | 0.0% | 118 | 4 | 0.1% | 118 | 10,713 | 96 |
| 2102 | 予防接種 | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 2103 | 正常妊娠及び産じょくの管理 並びに家族計画 | 1,410 | 0.0% | 120 | 1 | 0.0% | 120 | 1 | 0.0% | 120 | 1,410 | 120 |
| 2104 | 歯の補てつ | 0 | 0.0% | _ | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |

※大分類毎の集計を 網掛け ※各項目毎に上位10疾病(中分類)を

表示する。

網掛け

表示する。

医療費総計(円) レセプト件数 ※ 患者数 ※ 総合計 1,025,894,830 51,271 3,181

| | 疾病分類 | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト件数※ | 構成比 (%) | 順位 | 患者数 ※ | 構成比 | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
|--------|---|-----------|---------|----|---------|---------|-----|-------|------|-----|----------------------------|-----|
| | 特定の処置(歯の補てつを 除く)及び保健ケアのための保健 サービスの利用者 | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 2106 | その他の理由による保健サービス の利用者 | 1,974,791 | 0.2% | 74 | 1,452 | 2.8% | 38 | 220 | 6.9% | 40 | 8,976 | 103 |
| X X II | . 特殊目的用コード | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 2210 | 重症急性呼吸器症候群[SARS] | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 2220 | その他の特殊目的用コード | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | 0.0% | | 0 | |
| 分類外 | ` | 1,642,658 | 0.2% | | 124 | 0.2% | | 20 | 0.6% | | 82,133 | |
| 9999 | 分類外 | 1,642,658 | 0.2% | 84 | 124 | 0.2% | 100 | 20 | 0.6% | 100 | 82,133 | 24 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。 そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。
※う蝕…「う蝕」等歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

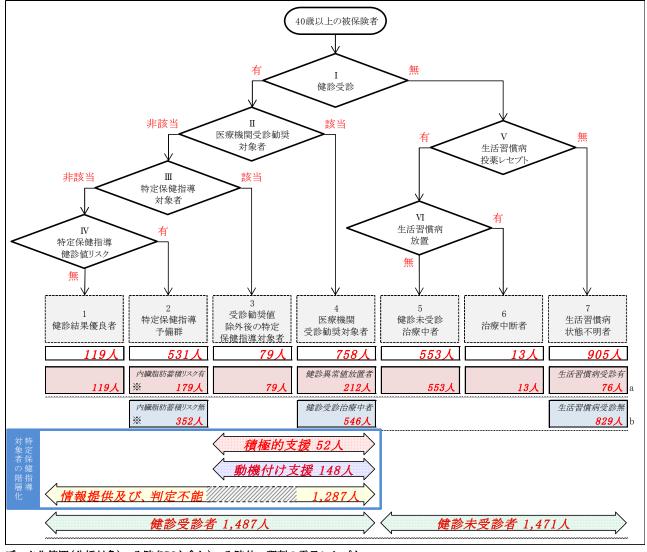
4. 保健事業実施に係る分析結果

(1) 特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析

特定健康診査データとレセプトデータを組み合わせた分析を行う。40歳以上の被保険者 について、特定健康診査データの有無や異常値の有無、生活習慣病にかかわるレセプトの 有無等を判定し、7つのグループに分類し、分析結果を以下に示す。

左端の「1. 健診結果優良者」から「6. 治療中断者」まで順に健康状態が悪くなっており、「7. 生活習慣病状態不明者」は特定健康診査データ・レセプトデータから生活習慣病状態が確認できないグループである。

特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

各フローの詳細については巻末資料「1.「指導対象者群分析」のグループ分けの見方」を参照。

※内臓脂肪蓄積リスク…腹囲・BMIにより内臓脂肪蓄積リスクを判定し階層化。

(2)特定健康診査に係る分析

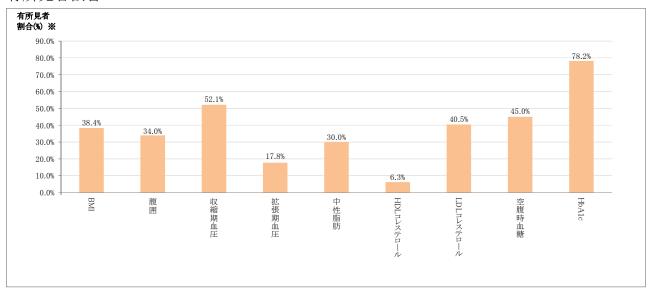
特定健康診査受診者の有所見者割合及び質問票への質問別回答状況を以下に示す。

有所見者割合

| | BMI | 腹囲 | 収縮期血圧 | 拡張期血圧 |
|-------------|-------|-------|-------|-------|
| 対象者数(人) ※ | 1,487 | 1,487 | 1,487 | 1,487 |
| 有所見者数(人) ※ | 571 | 506 | 775 | 264 |
| 有所見者割合(%) ※ | 38.4% | 34.0% | 52.1% | 17.8% |

| | 中性脂肪 | HDLコレステロール | LDLコレステロール | 空腹時血糖 | HbA1c |
|-------------|-------|------------|------------|-------|-------|
| 対象者数(人) ※ | 1,487 | 1,487 | 1,487 | 151 | 1,487 |
| 有所見者数(人) ※ | 446 | 93 | 602 | 68 | 1,163 |
| 有所見者割合(%) ※ | 30.0% | 6.3% | 40.5% | 45.0% | 78.2% |

有所見者割合



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

※対象者数 …健診検査値が記録されている人数。

※有所見者数 …保健指導判定値を超えている人数。

※有所見者割合…健診検査値が記録されている人のうち、保健指導判定値を超えている人の割合。

保健指導判定値

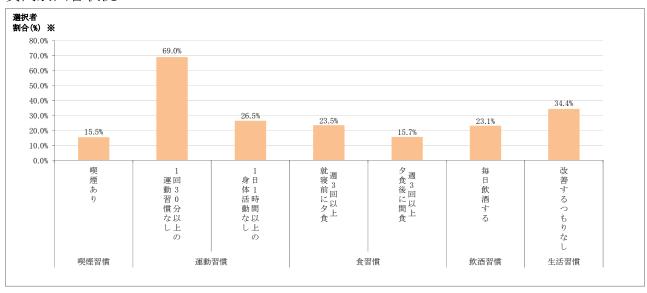
BMI:25以上、 腹囲:男性85cm以上、女性90cm以上、 収縮期血圧:130mmHg以上、 拡張期血圧:85mmHg以上、 中性脂肪:150mg/dl以上、 HDLコレステロール:39mg/dl以下、 LDLコレステロール:120mg/dl以上、 空腹時血糖値:100mg/dl以上、 HbA1c:5.6%以上

質問別回答状況

| | 喫煙習慣 | 運動習慣 | | | | |
|-------------|-------|--------------------|----------------|--|--|--|
| 質問の選択肢 | 喫煙あり | 1回30分以上の 運動習慣なし | 1日1時間以上の身体活動なし | | | |
| 質問回答者数(人) ※ | 1,487 | 1,487 | 1,487 | | | |
| 選択者数(人) ※ | 230 | 1,026 | 394 | | | |
| 選択者割合(%) ※ | 15.5% | 69.0% | 26.5% | | | |

| | 食習 | 習慣 | 飲酒習慣 | 生活習慣 |
|-------------|-----------------|-----------------|--------|-----------|
| 質問の選択肢 | 週3回以上 就寝前に夕食 | 週3回以上 夕食後に間食 | 毎日飲酒する | 改善するつもりなし |
| 質問回答者数(人) ※ | 1,487 | 1,487 | 1,487 | 1,487 |
| 選択者数(人) ※ | 349 | 233 | 344 | 511 |
| 選択者割合(%) ※ | 23.5% | 15.7% | 23.1% | 34.4% |

質問別回答状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

- ※質問回答者数…質問に回答した人数。
- ※選択者数 …質問の選択肢を選択した人数。
- ※選択者割合 …質問回答者のうち、各質問の選択肢を選択した人の割合。

質問回答内容

喫煙あり

- …「現在、たばこを習慣的に吸っている。」の質問に対し、「はい」の回答数を集計。
- 1回30分以上の運動習慣なし …「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上かつ1年以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回答数を集計。
- 1日1時間以上の身体活動なし …「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施。」の質問に対し、「いいえ」の回
- 答数を集計。 週3回以上就寝前に夕食 …「就寝前の2時間以内に夕食をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数を集
- 計。 週3回以上夕食後に間食 …「夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答数
- 週3回以上夕食後に間食 …!夕食後に間食(3食以外の夜食)をとることが週に3回以上ある。」の質問に対し、「はい」の回答響 を集計。
- 毎日飲酒する …「お酒(焼酎・清酒・ビール・洋酒など)を飲む頻度」の質問に対し、「毎日」の回答数を集計。
- 改善するつもりなし …「運動や食生活等の生活習慣を改善してみようとおもいますか。」の質問に対し、「改善するつもり はない」の回答数を集計。

(3) 特定保健指導に係る分析

日本人の生活習慣の変化や高齢者の増加等により、近年、糖尿病等の生活習慣病の有病者・予備群が増加しており、生活習慣病を原因とする死亡は、全体の約3分の1にのぼると推計されている。厚生労働省は、40歳以上の被保険者へメタボリックシンドロームの予防・解消に重点を置いた、生活習慣病予防のための特定健康診査・特定保健指導の実施を義務付けている。

「(1)特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析」にある「3. 受診勧奨値除外後の特定保健指導対象者」「4. 医療機関受診勧奨対象者」に該当する対象者より、特定保健指導対象者は200人である。このうち、積極的支援の対象者は52人、動機付け支援の対象者は148人である。

特定保健指導対象者のリスク因子別該当状況

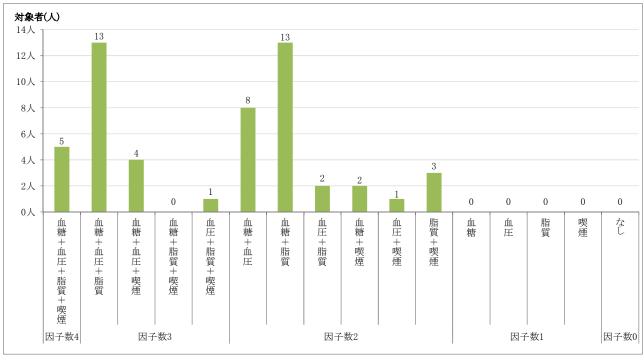
| | | スク半 (該当 | | | | | | 対象者 | |
|------------|--|------------|-----------------|----------|----------|-----------------|-----|------|------|
| 特定保健指導対象者 | ① ② ③ ④ リスク因子数 ! 血 血 脂 喫 糖 圧 質 煙 | | リスク因子組み合わせ 200人 | | 200人 | | | | |
| | | | • | | 因子数4 | 血糖+血圧+脂質+喫煙 | 5人 | | |
| | | • | • | | | 血糖+血圧+脂質 | 13人 | | |
| | | | | | 因子数3 | 血糖+血圧+喫煙 | 4人 | | |
| | | | • | | 四 1 300 | 血糖+脂質+喫煙 | 0人 | | |
| | | • | | | | 血圧+脂質+喫煙 | 1人 | | |
| | • | | _ | | | 血糖+血圧 | 8人 | | |
| | | _ | • | <u> </u> | | 血糖+脂質 | 13人 | | |
| 積極的支援 | | • | • | | 因子数2 | 血圧+脂質 | 2人 | 52人 | 26% |
| 12,120,744 | | _ | | • | | 血糖+喫煙 | 2人 | 02/0 | 2070 |
| | | | • | | 血圧+喫煙 | 1人 | | | |
| | | • | | | 脂質+喫煙 | 3人 | | | |
| | | | | 血糖 | 0人 | | | | |
| | | • | _ | | 因子数1 | 血圧 | 0人 | | |
| | | | • | | | <u>脂質</u> 喫煙 | 人0 | | |
| | - | | | | 因子数0 | 実理 なし | 0人 | | |
| | • | | • | | 因子数4 | 血糖+血圧+脂質+喫煙 | 6人 | | |
| | | | - | | 四丁级4 | 血糖+血圧+脂質 | 17人 | | |
| | | - | | • | | 血糖+血圧+喫煙 | 17人 | | |
| | - | | • | ŏ | 因子数3 | 血糖+脂質+喫煙 | 1人 | | |
| | | • | • | _ | | 血圧+脂質+喫煙 | 3人 | | |
| | | - | | | | 血糖+血圧 | 48人 | | |
| | • | | • | | | 血糖+脂質 | 7人 | | |
| | | | | | W | 血圧+脂質 | 3人 | | |
| 動機付け支援 | | | | | 因子数2 | 血糖+喫煙 | 4人 | 148人 | 74% |
| | | • | | • | | 血圧+喫煙 | 2人 | | |
| | | | • | | | 脂質+喫煙 | 1人 | | |
| | • | | | | | 血糖 | 33人 | | |
| | | • | | | 因子数1 | 血圧 | 14人 | | |
| | | | • | | | 脂質 | 8人 | | |
| | | | | | | 喫煙 | 0人 | | |
| | | | | | 因子数0 | なし | 0人 | | |

データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

※リスク判定…健診検査値が保健指導判定値を超えている組み合わせ(喫煙については質問回答による)。そのため、厚生労働省が定める保健指導対象者の選定にない組み合わせに該当する場合がある。

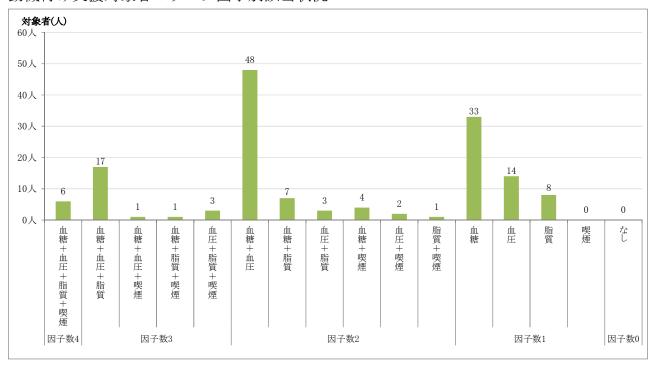
- リスク判定の詳細は以下の通りとする。
- ①血糖…特定健康診査の検査値において、空腹時血糖100mg/dl以上またはHbA1c5.6%以上(NGSP)
- ②血圧…特定健康診査の検査値において、収縮期血圧が130mmHg以上または拡張期血圧85mmHg以上
- ③脂質…特定健康診査の検査値において、中性脂肪150mg/dl以上またはHDLコレステロール40mg/dl未満
- ④喫煙…特定健康診査の生活習慣に関する質問票においてたばこを習慣的に吸っていると回答

積極的支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

動機付け支援対象者のリスク因子別該当状況



データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

(4) 健診異常値放置者に係る分析

特定健康診査では異常値があった場合、医療機関での精密検査を勧めている。しかし、 異常値があるにもかかわらず、医療機関への受診をしていない者が存在する。これらの対 象者をレセプトにより見極める。

「(1)特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析」において「4. 医療機関受診勧奨対象者」のうち、医療機関への受診をしていない「健診異常値放置者」に該当する212人が健診異常値放置受診勧奨対象者となる。

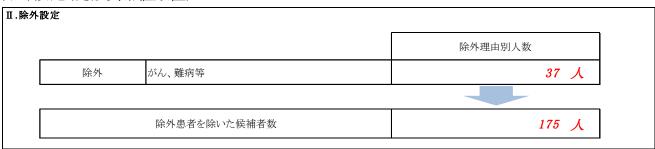
条件設定による指導対象者の特定(健診異常値放置)

| 条件設定による指導対象者の特定 | |
|--|-------|
| ・健診異常値放置者 …健診受診後、4カ月以上医療機関へ受診していない人 厚生労働省受診勧奨判定値以上の検査数値のある人を対象とする | |
| 条件設定により対象となった候補者数 | 212 人 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月〜平成30年2月診療分(12カ月分)。 データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月〜平成30年3月健診分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

次に、指導対象者として適切ではない可能性がある患者を「除外設定」により除外する。「がん患者」「難病患者」に関しては、すでにこれらの疾患について医療機関での治療を受けており、健診異常が発生している状態についても認知していると考えられるためである。また、指導が困難な可能性がある患者、事業の効果を測定できない患者についても除外する。

除外設定(健診異常値放置)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。 次に、残る対象者175人のうち、保健事業の実施効果が高い対象者を特定する。これは費用対効果を重視し、「優先順位」を決めるためである。健診異常値放置受診勧奨対象者の判定は、厚生労働省の定める受診勧奨判定値(血糖、血圧、脂質)を用いた結果、異常が認められ、かつ生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)に対するレセプトが発生していない対象者を特定する。ここでは受診勧奨判定異常値因子数(血糖、血圧、脂質)が多い患者を優先とし、喫煙の有無によりリスクを判定した。

これら対象者はすべてが受診勧奨対象者ではあるが、通知件数の制約により優先順位を 設定する必要がある場合、候補者Aより順に対象者を選択する。

優先順位(健診異常値放置)

| | 医療機関受診勧奨 | 候補者A | 候補者C | | |
|--------|----------------------|----------------------|--------------------|-----|---|
| i | 判定異常値因子数 3つ | 0 人 | | 3 | 人 |
| | 医療機関受診勧奨 | 候補者B | 候補者D | | |
| j L | 判定異常値因子数 2つ | 5 人 | | 36 | 人 |
| | 医療機関受診勧奨 判定異常値因子数 | 候補者E | 候補者F | | |
| | 刊足共市担囚丁数 1つ | 27 人 | | 104 | 人 |
| | | 喫煙 | 非喫煙 | | |
| | | ←良 | <mark>効率</mark> 悪→ | | |
| ſ | 効果; | が高く効率の良い候補者A~候補者Fの人数 | | 175 | 7 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 データ化範囲(分析対象)…健康診査データは平成29年4月~平成30年3月健診分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

(5) 生活習慣病治療中断者に係る分析

生活習慣病は一度発症すると治癒することは少ないため病状の維持が重要となる。そのためには定期的な診療が必要であり、継続的な服薬が求められる。しかし、生活習慣病となった患者の中には服薬を適切に行わないケース、定期的な診療を自己の判断により止めてしまうケースがある。その結果、生活習慣病が進行し、脳卒中、心筋梗塞等の重篤な疾病を引き起こしてしまう可能性がある。

「(1)特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析」において治療中断が発生している患者21人が対象となる。

条件設定による指導対象者の特定(生活習慣病治療中断者)

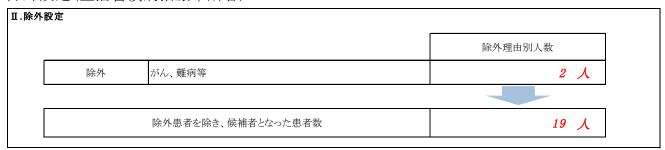
| •生活習慣病治療中断者 …か | いつて、生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)で定期受診をしていたが、その後、定期受 | 診を中断した患者 |
|----------------|--|----------|
| | | 候補者人数 |
| 指導対象者群 | 6 治療中断者 | 13 人 |
| 分析結果 | 上記以外のグループ | 8 人 |
| <u> </u> | 条件設定により対象となった候補者数 (合計) | 21 人 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

次に、指導対象者として適切ではない可能性がある患者を「除外設定」により除外する。「がん患者」「難病患者」に関しては、すでにこれらの疾患について医療機関での治療を受けており、生活習慣病の治療を意図的に中止している可能性も考えられる。合わせて指導が困難な可能性がある患者、事業の効果を測定できない患者についても除外する。

除外設定(生活習慣病治療中断者)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。 次に、残る対象者19人のうち、保健事業の実施効果が高い対象者を特定する。これは費用対効果を重視し、「優先順位」を決めるためである。生活習慣病治療中断者の判定は、過去のレセプトデータから医療機関への受診頻度を確認し、その受診頻度に応じた期間を超えて、医療機関への受診が確認されない患者を特定する。ここでは生活習慣病の有病数が多い患者を優先とした。

優先順位(生活習慣病治療中断者)

| 生活習慣病有 | 病数 | 候補者A1 | 候補者A2 | 候補者A3 | |
|--------|----|-------|------------|-----------|----|
| i 30 | | 0 人 | 0 人 | 0 | 人 |
| 生活習慣病有 | 病数 | 候補者B1 | 候補者B2 | 候補者B3 | |
| 20 | | 0 人 | 0 人 | 2 | 人 |
| 生活習慣病有 | 病数 | 候補者C1 | 候補者C2 | 候補者C3 | |
| 10 | | 2 人 | 11 人 | 4 | 人 |
| | | 毎月受診 | 2~3カ月に1度受診 | 4カ月以上の定期を | 受診 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

(6)糖尿病性腎症重症化予防に係る分析

人工透析患者の分析を行った。「透析」は傷病名ではないため、「透析」にあたる診療行為が行われている患者を特定し、集計した。

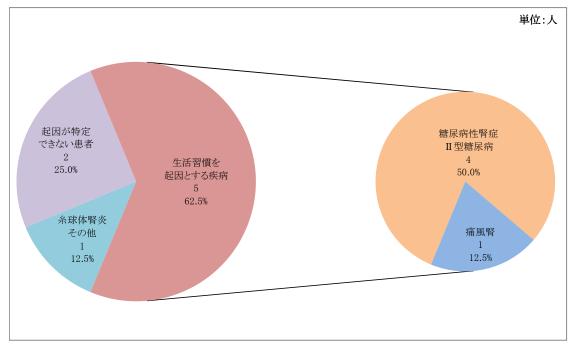
分析の結果、起因が明らかとなった患者のうち、62.5%が生活習慣を起因とするものであり、その50.0%が糖尿病を起因として透析となる、糖尿病性腎症であることが分かった。

対象レセプト期間内で「透析」に関する診療行為が行われている患者数

| 透析療法の種類 | 透析患者数 (人) |
|------------|-----------|
| 血液透析のみ | 8 |
| 腹膜透析のみ | 0 |
| 血液透析及び腹膜透析 | 0 |
| 透析患者合計 | 8 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。 現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。緊急透析と思われる患者は除く。

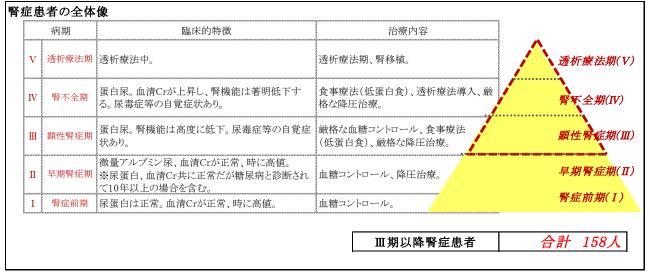


データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

データ化範囲(分析対象)期間内に「腹膜透析」もしくは「血液透析」の診療行為がある患者を対象に集計。 現時点で資格喪失している被保険者についても集計する。緊急透析と思われる患者は除く。 ※割合…小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。 「腎症の起因分析」「Ⅱ型糖尿病を起因とした保健指導対象者」「保健指導対象者の優先順位」の3段階を経て分析し、適切な対象者集団を特定する。その結果、腎症患者158人中53人の適切な指導対象者を特定した。

腎症患者の全体像を以下に示す。

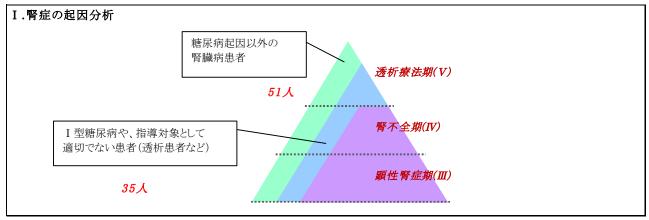
腎症患者の全体像



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

「腎症の起因分析」を以下に示す。緑色部分は糖尿病起因以外の腎臓病患者と考えられ、51人の患者が存在する。また、青色部分は糖尿病患者であるが、生活習慣を起因としていない糖尿病患者や、指導対象として適切でない患者(透析患者、腎臓移植した可能性がある患者、すでに資格喪失している等)と考えられ、35人の患者が存在する。紫色部分は生活習慣起因の糖尿病または腎症と考えられる患者で、この患者層が保健指導対象者として適切となる。

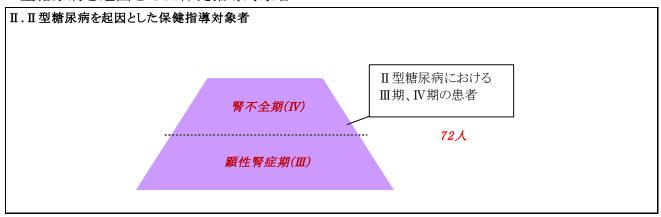
腎症の起因分析



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

次に、「II型糖尿病を起因とした保健指導対象者」を以下の通り示す。腎不全期または顕性腎症期の患者は合わせて72人となった。重症化予防を実施するに当たり、適切な病期は、透析への移行が近い腎不全期、腎機能が急激に低下する顕性腎症期となる。

Ⅱ型糖尿病を起因とした保健指導対象者

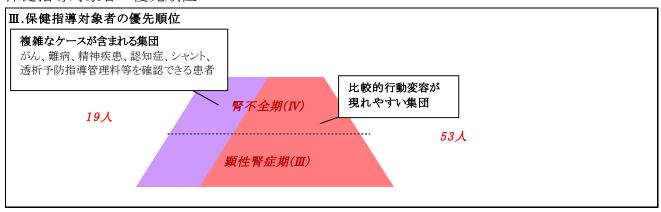


データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

次に、個人毎の状態を見極め、「保健指導対象者の優先順位」について分析した。72人の うち「複雑なケースが含まれる集団」、つまり、がん、難病、精神疾患、認知症等が含まれ る患者は、19人存在する。

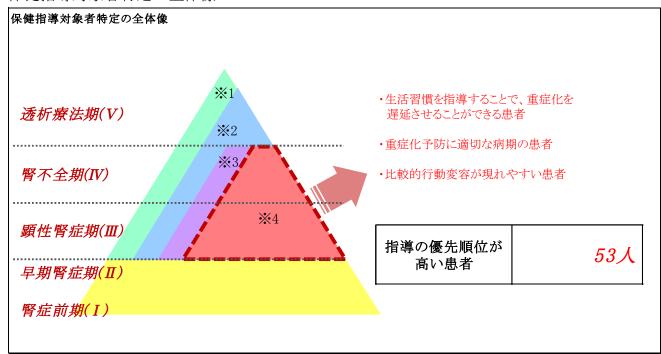
一方、それらの疾病が確認できない「比較的行動変容が現れやすい集団」は、53人存在する。保健事業を行う上で、これら2つのグループには費用対効果に大きな違いがある。「比較的行動変容が現れやすい集団」が本事業の対象者である。

保健指導対象者の優先順位



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。 以上の分析のように「腎症の起因分析」「II型糖尿病を起因とした保健指導対象者」「保健 指導対象者の優先順位」の3段階を経て、適切な指導対象者は、53人となった。この分析の 全体像を以下に示す。

保健指導対象者特定の全体像



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

※1…糖尿病起因以外の腎臓病患者

※2… I 型糖尿病や、指導対象として適切でない患者(透析患者等)

※3…複雑なケースが含まれる集団(がん、難病、精神疾患、認知症等を確認できる患者)

※4…比較的行動変容が現れやすい患者

(7) 受診行動適正化に係る分析

多受診(重複受診、頻回受診、重複服薬)は、不適切な受診行動も含まれているため、これらの患者を正しい受診行動に導く指導が必要である。指導対象者数の分析結果は以下の通りである。

ひと月に同系の疾病を理由に複数の医療機関に受診している「重複受診者」や、ひと月に同一の医療機関に一定回数以上受診している「頻回受診者」、ひと月に同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、処方日数が一定以上の「重複服薬者」について平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)のレセプトデータを用いて分析した。

重複受診者数

| | 平成29年3月 | 平成29年4月 | 平成29年5月 | 平成29年6月 | 平成29年7月 | 平成29年8月 | 平成29年9月 | 平成29年10月 | 平成29年11月 | 平成29年12月 | 平成30年1月 | 平成30年2月 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|------------|----------|---------|---------|
| 重複受診者数(人) ※ | 3 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | 12カ | 月間の延べ | 人数 | | | 14 |
| | | | | | | | 127 | カ月間の実力 | 人 数 | _ | - | 13 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※重複受診者数…1カ月間に同系の疾病を理由に、3医療機関以上受診している人を対象とする。透析中、治療行為を行っていないレセプトは対象外とする。

頻回受診者数

| | 平成29年3月 | 平成29年4月 | 平成29年5月 | 平成29年6月 | 平成29年7月 | 平成29年8月 | 平成29年9月 | 平成29年10月 | 平成29年11月 | 平成29年12月 | 平成30年1月 | 平成30年2月 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|---------|---------|
| 頻回受診者数(人) ※ | 8 | 3 | 5 | 7 | 8 | 6 | 11 | 9 | 7 | 4 | 3 | 3 |
| | | | | | | | | • | • | | | • |
| | | | | | | | 12カ | 月間の延べ | 人数 | | | 74 |
| | | | | | | | 127 | カ月間の実力 | 人数 | | | 27 |

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

※頻回受診者数…1カ月間に12回以上受診している患者を対象とする。透析患者は対象外とする。

重複服薬者数

| | 平成29年3月 | 平成29年4月 | 平成29年5月 | 平成29年6月 | 平成29年7月 | 平成29年8月 | 平成29年9月 | 平成29年10月 | 平成29年11月 | 平成29年12月 | 平成30年1月 | 平成30年2月 |
|-------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|---------|---------|
| 重複服薬者数(人) * | 0 | 2 | 0 | 3 | 6 | 4 | 6 | 4 | 3 | 7 | 7 | 5 |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | 12カ | 月間の延べ | 人数 | | | 47 |
| | | | | | | | 195 | カ月間の実力 | l. */r | | | 32 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

※重複服薬者数…1カ月間に、同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、同系医薬品の日数合計が60日を超える患者を対象とする。

分析結果より、12カ月間で重複受診者は13人、頻回受診者は27人、重複服薬者は32人存在する。機械的に多受診患者を特定した場合、問題になるのは、その患者の多くに「必要な医療」の可能性がある患者も含まれることである。機械的に多受診患者を特定するのではなく、十分な分析の上、指導対象者を特定する必要がある。ここでは、平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)のレセプトを対象に、「条件設定による指導対象者の特定」「除外設定」「優先順位」の3段階を経て分析した。

はじめに、「条件設定による指導対象者の特定」を行う。重複受診・頻回受診・重複服薬を 併せ持つ患者がいるため前述の分析結果より患者数は減少する。

条件設定による指導対象者の特定(重複受診者、頻回受診者、重複服薬者)

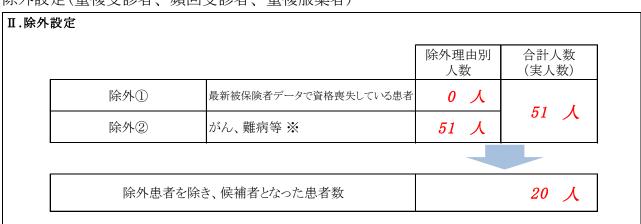
| I.条件設定による打 | f導対象者の特定 | |
|------------|---|------------------|
| •重複受診患者 | …1カ月間で同系の疾病を理由に 3医療機関以上 受診している患者 | |
| •頻回受診患者 | …1カ月間で 同一医療機関に12回以上 受診している患者 | |
| •重複服薬者 | …1カ月間で同系の医薬品が複数の医療機関で処方され、 同系医薬よ | 品の日数合計が60日を超える患者 |
| | 条件設定により候補者となった患者数 | 71 人 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

次に、指導対象者として適切ではない可能性がある患者を「除外設定」により除外する。 必要な医療の可能性がある患者、また指導が困難な可能性がある患者、事業の効果を測定 できない患者についても除外する。

除外設定(重複受診者、頻回受診者、重複服薬者)



データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

※疑い病名を含む。

次に、残る対象者20人のうち、指導することでより効果が高く、より効率の良い対象者を特定する。これらは費用対効果を重視し、「優先順位」を決めるためである。効果については、レセプト期間最終月から、6カ月間遡ったレセプトのうち5~6カ月重複受診・頻回受診・重複服薬に該当する患者を最優先する。効率については、指導のアポイントメントが取りやすい等の理由から60歳以上を最優先とし、次に、50歳~59歳を対象とした。以下の通り、効果が高く効率の良い候補者A~候補者Fは1人となった。

優先順位(重複受診者、頻回受診者、重複服薬者)

| | | ←良 | 効率 | 悪→ |
|------------|--|-------|--------|--|
| | | 60歳以上 | 50~59歳 | 50歳未満 |
| | その他の 重複・頻回・重複服薬患者 | | | |
| 低→ | 重複・頻回・重複服薬に 該当する患者 (ただし直近2カ月レセに該当) | 1 人 | 0 人 | 19 人 |
| <i>1</i> - | 最新6カ月レセプトのうち 2カ月 | 候補者E | 候補者F | \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\ |
| 効果 | 重複・頻回・重複服薬に 該当する患者 | 0 人 | 0 人 | としな |
| ↑高 | 最新6カ月レセプトのうち 3~4カ月 | 候補者B | 候補者D | 補者 |
| | 重複・頻回・重複服薬に 該当する患者 | 0 人 | 0 人 | |
| | 最新6カ月レセプトのうち 5~6カ月 | 候補者A | 候補者C | |

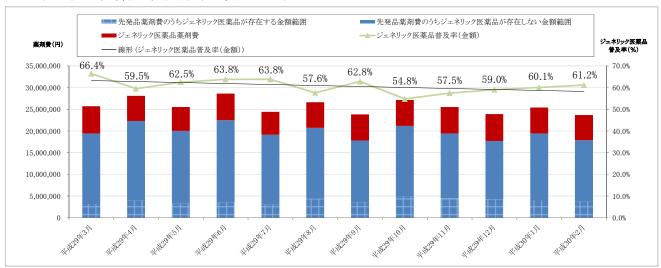
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

(8) ジェネリック医薬品普及率に係る分析

先発医薬品からジェネリック医薬品への切り替えを患者に促し薬剤費の削減を図る。 ジェネリック医薬品への切り替えは複数の疾病に対して行うことができるため、多くの患 者に対してアプローチできる利点がある。

以下に平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)のジェネリック医薬品普及率(金額ベース・数量ベース)を示す。現在、ジェネリック医薬品普及率は60.6%(金額ベース)、79.7%(数量ベース)である。

ジェネリック医薬品普及率(金額ベース)

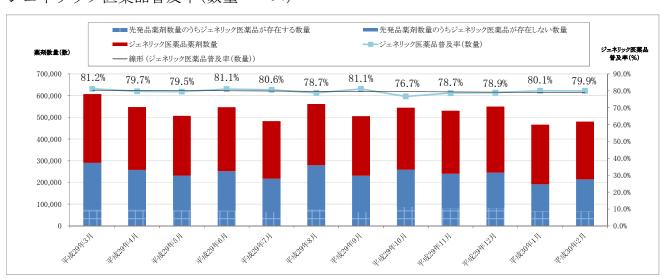


データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※ジェネリック医薬品普及率…ジェネリック医薬品薬剤費/(ジェネリック医薬品薬剤費+先発品薬剤費のうちジェネリック医薬品が存在する金額範囲)

ジェネリック医薬品普及率(数量ベース)



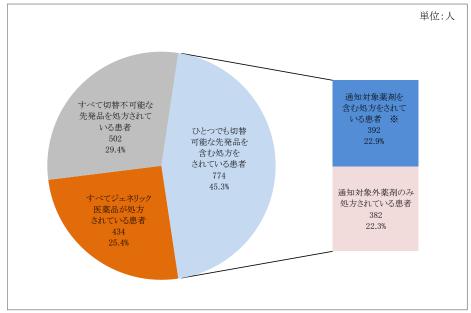
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※ジェネリック医薬品普及率…ジェネリック医薬品薬剤数量/(ジェネリック医薬品薬剤数量+先発品薬剤数量のうちジェネリック医薬品が存在する数量)

次に、平成30年2月診療分のレセプトで薬剤処方状況別の患者数を以下に示す。患者数は1,710人(入院レセプトのみの患者は除く)で、このうちひとつでもジェネリック医薬品に切り替え可能な先発品を含む処方をされている患者は774人で患者数全体の45.3%を占める。さらにこのうち株式会社データホライゾン基準の通知対象薬剤のみに絞り込むと、392人がジェネリック医薬品切り替え可能な薬剤を含む処方をされている患者となり、全体の22.9%となる。

薬剤処方状況別患者数



データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成30年2月診療分(1カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

※通知対象薬剤を含む処方をされている患者…株式会社データホライゾン通知対象薬剤基準による(ジェネリック医薬品が存在しても、 入院、処置に使用した医薬品及び、がん・精神疾患・短期処方のものは含まない)。 ※構成比…小数第2位で四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある。

(9)薬剤併用禁忌に係る分析

薬剤の相互作用は、効果の増強または減弱、副作用などを生じさせ、時に患者に重大な影響を与える可能性がある。通常、薬剤師がお薬手帳等で薬剤の相互作用等を確認するが、 患者がお薬手帳を持たず、さらに処方箋発行医療機関と処方する調剤薬局も異なる場合、 すでに処方された薬と新たに処方される薬とで併用禁忌の状態になる可能性がある。

現在、平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)の対象者延べ人数は218人、実人数は117人である。

薬剤併用禁忌対象者数

| | 平成29年3月 | 平成29年4月 | 平成29年5月 | 平成29年6月 | 平成29年7月 | 平成29年8月 | 平成29年9月 | 平成29年10月 | 平成29年11月 | 平成29年12月 | 平成30年1月 | 平成30年2月 |
|--------------------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|----------|----------|---------|---------|
| 薬剤併用禁忌 対象者数(人)※ | 20 | 17 | 23 | 13 | 10 | 16 | 18 | 18 | 17 | 22 | 23 | 21 |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | 12カ | 月間の延べ | 人数 | | | 218 |
| | | | | | | | 127 | カ月間の実ん | 人数 | <u> </u> | | 117 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…平成30年2月28日時点。

※薬剤併用禁忌対象者…1カ月間に併用禁忌とされる薬剤を処方された人を対象とする。

薬剤併用禁忌 医薬品リスト

| 実人数(人) | 117 |
|---------|-----|
| 件数合計(件) | 299 |

| No. | (A) 剤型名 | (A) 医薬品 コード | (A) 医薬品名 | (B) 剤型名 | (B) 医薬品 コード | (B) 医薬品名 | 件数 |
|-----|------------|-------------------|-----------------------------|------------|-------------------|-------------------------------|----|
| 1 | 内服 | 620002023 | カロナール錠200 200mg | 内服 | 620160501 | PL配合顆粒 | 67 |
| 2 | 内服 | 622028201 | インヴェガ錠3mg | 内服 | 610462014 | リスパダール内用液1mg/mL 0.1% | 31 |
| 3 | 内服 | 622028301 | インヴェガ錠6mg | 内服 | 610462014 | リスパダール内用液1mg/mL 0.1% | 30 |
| 4 | 内服 | 622028201 | インヴェガ錠3mg | 内服 | 621949301 | リスペリドンOD錠1mg「アメル」 | 18 |
| 5 | 内服 | 622028201 | インヴェガ錠3mg | 内服 | 621949401 | リスペリドンOD錠2mg「アメル」 | 14 |
| 6 | 内服 | 611170064 | オーラップ錠1mg | 内服 | 620005588 | リスペリドン細粒1%「アメル」 | 14 |
| 7 | 内服 | 620155101 | スルトプリド塩酸塩錠200mg「アメル」 | 内服 | 622182601 | テネリア錠20mg | 14 |
| 8 | 内服 | 622028301 | インヴェガ錠6mg | 内服 | 621807802 | リスペリドン内用液1mg分包「ファイザー」 0.1%1mL | 12 |
| 9 | 内服 | 622040901 | シュアポスト錠0. 25mg | 内服 | 622013501 | グリメピリド錠1mg「トーワ」 | 10 |
| 10 | 内服 | 622028301 | インヴェガ錠6mg | 内服 | 621949401 | リスペリドンOD錠2mg「アメル」 | 9 |
| 11 | 内服 | 620160501 | PL配合顆粒 | 内服 | 621558101 | SG配合顆粒 | 6 |
| 12 | 内服 | 622081101 | トラムセット配合錠 | 内服 | 620002023 | カロナール錠200 200mg | 6 |
| 13 | 内服 | 620000033 | カロナール錠300 300mg | 内服 | 620160501 | PL配合顆粒 | 5 |
| 14 | 内服 | 620000033 | カロナール錠300 300mg | 内服 | 620160301 | ペレックス配合顆粒 | 5 |
| 15 | 内服 | 620160301 | ペレックス配合顆粒 | 内服 | 620160501 | PL配合顆粒 | 5 |
| 16 | 内服 | 620002023 | カロナール錠200 200mg | 内服 | 621558101 | SG配合顆粒 | 4 |
| 17 | 内服 | 620002023 | カロナール錠200 200mg | 内服 | 620160301 | ペレックス配合顆粒 | 4 |
| 18 | 内服 | 622381201 | カロナール錠500 500mg | 内服 | 620160501 | PL配合顆粒 | 4 |
| 19 | 内服 | 620003934 | クラリスロマイシン錠200mg「タカタ」 | 内服 | 622374301 | ベルソムラ錠20mg | 4 |
| 20 | 内服 | 620731801 | アスケート錠300mg | 内服 | 620005825 | セララ錠50mg | 3 |
| 21 | 内服 | 620002022 | カロナール細粒20% | 内服 | 620160501 | PL配合顆粒 | 3 |
| 22 | 内服 | | トラムセット配合錠 | 内服 | 620160501 | PL配合顆粒 | 3 |
| 23 | 内服 | 610443019 | ネオーラル25mgカプセル | 内服 | 620002477 | クレストール錠2.5mg | 3 |
| 24 | 内服 | 622571801 | ロスバスタチン錠2.5mg「DSEP」 | 内服 | 610443019 | ネオーラル25mgカプセル | 3 |
| 25 | 内服 | 620002022 | カロナール細粒20% | 内服 | 620161301 | 幼児用PL配合顆粒 | 2 |
| 26 | 内服 | 620002023 | カロナール錠200 200mg | 内服 | 620161401 | ピーエイ配合錠 | 2 |
| 27 | 内服 | 620000033 | カロナール錠300 300mg | 内服 | 621558101 | SG配合顆粒 | 2 |
| 28 | 内服 | 620005825 | セララ錠50mg | 内服 | 620004901 | アスパラカリウム散50% | 2 |
| 29 | 内服 | 620000581 | タンニン酸アルブミン「ケンエー」 | 内服 | 620006090 | フェロミア顆粒8.3% | 2 |
| 30 | 内服 | 620160301 | ペレックス配合顆粒 | 内服 | 621558101 | SG配合顆粒 | 2 |
| 31 | 内服 | 622028301 | インヴェガ錠6mg | 内服 | 620005588 | リスペリドン細粒1%「アメル」 | 1 |
| 32 | 内服 | 622381201 | カロナール錠500 500mg | 内服 | 621558101 | SG配合顆粒 | 1 |
| 33 | 内服 | 622381201 | カロナール錠500 500mg | 内服 | 622081101 | トラムセット配合錠 | 1 |
| 34 | 内服 | 620003926 | クラリスロマイシン錠200「MEEK」200mg | 内服 | 622374201 | ベルソムラ錠15mg | 1 |
| 35 | 内服 | 620003934 | クラリスロマイシン錠200mg「タカタ」 | 内服 | 621499701 | クリアミン配合錠80.5 | 1 |
| 36 | 内服 | 622041001 | シュアポスト錠0.5mg | 内服 | 621998901 | グリメピリドOD錠1mg「EMEC」 | 1 |
| 37 | 内服 | 620416613 | タンニン酸アルブミン「ニッコー」 | 内服 | 620006090 | フェロミア顆粒8.3% | 1 |
| 38 | 内服 | 622081101 | トラムセット配合錠 | 内服 | 621520803 | アセトアミノフェン錠200mg「JG」 | 1 |
| 39 | 内服 | | ヨウ化ナトリウムカプセルー5号 185MBq | 内服 | 620515902 | チラーデンS錠50 µ g | 1 |
| 40 | 内服 | | リスペリドン内用液分包3mg「アメル」 0.1%3mL | 内服 | 622028301 | インヴェガ錠6mg | 1 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。 資格確認日…平成30年2月28日時点。

(10)服薬情報に係る分析

薬剤の多剤服薬は、副作用が起こりやすく様々なリスクがある。特に高齢者に起こりやすい副作用にはふらつき・転倒、物忘れがある。転倒による骨折をきっかけに寝たきりになったり、うつ、せん妄、食欲低下、便秘、排尿障害等が起こりやすくなる。

本分析では、服薬状況を把握し適切な服薬を促すことを目的に、対象となる患者の特定を行う。薬剤種類数別対象者数は以下の通りである。複数医療機関の受診があり6種類以上の薬剤を14日以上服薬している対象者は298人である。

薬剤種類数別対象者数

| | | | | | 対 | 象者数() | () | | | |
|----|---------|------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------|-------|
| | 年齢階層 | ~39歳 | 40歳 ~44歳 | 45歳 ~49歳 | 50歳 ~54歳 | 55歳 ~59歳 | 60歳 ~64歳 | 65歳 ~69歳 | 70歳~ | 合計 |
| 被 | 保険者数(人) | 600 | 154 | 195 | 198 | 293 | 598 | 924 | 1,085 | 4,047 |
| | 1種類 | 7 | 0 | 0 | 0 | 3 | 4 | 8 | 5 | 27 |
| | 2種類 | 5 | 1 | 3 | 1 | 2 | 5 | 16 | 20 | 53 |
| | 3種類 | 2 | 1 | 1 | 3 | 7 | 5 | 36 | 14 | 69 |
| | 4種類 | 0 | 0 | 3 | 0 | 10 | 13 | 27 | 32 | 85 |
| | 5種類 | 1 | 0 | 0 | 2 | 4 | 10 | 21 | 22 | 60 |
| | 6種類 | 4 | 1 | 2 | 4 | 2 | 10 | 22 | 32 | 77 |
| | 7種類 | 1 | 2 | 1 | 2 | 0 | 6 | 23 | 18 | 53 |
| | 8種類 | 1 | 0 | 1 | 1 | 2 | 5 | 11 | 25 | 46 |
| 本 | 9種類 | 0 | 1 | 0 | 0 | 3 | 0 | 7 | 7 | 18 |
| 薬剤 | 10種類 | 0 | 0 | 1 | 3 | 1 | 4 | 10 | 8 | 27 |
| 種 | 11種類 | 1 | 0 | 0 | 1 | 0 | 2 | 9 | 12 | 25 |
| 類 | 12種類 | 0 | 0 | 1 | 2 | 1 | 1 | 8 | 4 | 17 |
| 数 | 13種類 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 | 0 | 4 | 3 | 9 |
| | 14種類 | 0 | 2 | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 | 4 | 8 |
| | 15種類 | 0 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 2 | 5 |
| | 16種類 | 1 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 1 | 3 | 7 |
| | 17種類 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| | 18種類 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| | 19種類 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 20種類 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 0 | 2 |
| | 21種類以上 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 | 0 | 2 |
| | 合計 | 23 | 9 | 14 | 21 | 39 | 68 | 206 | 212 | 592 |



298

長期多剤服薬者数(人)※

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。

対象診療年月は平成29年11月~平成30年2月診療分(4カ月分)。

長期(14日以上)処方されている内服薬を集計対象とする。

異なる医療機関から同一薬剤が複数処方された場合は1種類として集計する。

複数医療機関の受診があった者を集計対象とする。

※長期多剤服薬者数…6種類以上の薬剤を14日以上服薬している人数。

また、長期多剤服薬者298人が被保険者全体に占める割合は7.4%、長期服薬者全体に占める割合は50.3%である。

長期多剤服薬者の状況

| | | ~39歳 | 40歳 ~44歳 | 45歳 ~49歳 | 50歳 ~54歳 | 55歳 ~59歳 | 60歳 ~64歳 | 65歳 ~69歳 | 70歳~ | 合計 |
|-----|----------------------------|--------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|--------|--------|
| Α | 被保険者数(人) | 600 | 154 | 195 | 198 | 293 | 598 | 924 | 1, 085 | 4, 047 |
| В | 長期服薬者数(人)※ | 23 | 9 | 14 | 21 | 39 | 68 | 206 | 212 | 592 |
| С | 長期多剤服薬者数(人)※ | 8 | 7 | 7 | 15 | 13 | 31 | 98 | 119 | 298 |
| C/A | 被保険者数に占める 長期多剤服薬者割合(%) | 1.3% | 4.5% | 3.6% | 7.6% | 4. 4% | 5. 2% | 10.6% | 11.0% | 7. 4% |
| С/В | 長期服薬者数に占める 長期多剤服薬者割合(%) | 34. 8% | 77.8% | 50.0% | 71. 4% | 33. 3% | 45. 6% | 47. 6% | 56. 1% | 50. 3% |

データ化範囲(分析対象)…入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年11月~平成30年2月診療分(4カ月分)。

長期(14日以上)処方されている内服薬を集計対象とする。

異なる医療機関から同一薬剤が複数処方された場合は1種類として集計する。

複数医療機関の受診があった者を集計対象とする。

※長期服薬者数…1種類以上の薬剤を14日以上服薬している人数。

※長期多剤服薬者数…6種類以上の薬剤を14日以上服薬している人数。

5. 分析結果に基づく健康課題の把握

(1)分析結果

平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)における分析結果を以下に示す。

【疾病大分類別】

| 医療費力 | ぶ高い疾病 | 医療費 |
|------|--------------|----------------|
| 1位 | 循環器系の疾患 | 164, 142, 563円 |
| 2位 | 新生物<腫瘍> | 141, 534, 087円 |
| 3位 | 内分泌,栄養及び代謝疾患 | 118, 024, 917円 |

| 患者数点 | が多い疾病 | 患者数 |
|------|--------------|--------|
| 1位 | 内分泌,栄養及び代謝疾患 | 1,732人 |
| 2位 | 循環器系の疾患 | 1,626人 |
| 3位 | 消化器系の疾患 | 1,520人 |

| 患者一儿 | (当たりの医療費が高額な疾病 | 患者一人当たりの医療費 |
|------|----------------|-------------|
| 1位 | 妊娠,分娩及び産じょく | 258, 388円 |
| 2位 | 精神及び行動の障害 | 201,415円 |
| 3位 | 新生物<腫瘍> | 164, 958円 |

【疾病中分類別】

| 医療費が高い疾病 | | 医療費 |
|----------|-----------------------|---------------|
| 1位 | 高血圧性疾患 | 61, 126, 003円 |
| 2位 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 57, 929, 330円 |
| 3位 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 56, 667, 472円 |

| 患者数が多い疾病 | | 患者数 |
|----------|-------------|--------|
| 1位 | 高血圧性疾患 | 1,292人 |
| 2位 | その他の消化器系の疾患 | 1,046人 |
| 3位 | 糖尿病 | 1,045人 |

| 患者一 | ・人当たりの医療費が高額な疾病 | 患者一人当たりの医療費 |
|-----|-------------------------|-------------|
| 1位 | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> | 727, 867円 |
| 2位 | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 | 597, 566円 |
| 3位 | 白血病 | 588, 824円 |

【高額(5万点以上)レセプトの件数と割合】

| 高額レセプト件数 | 280件 |
|-------------|--------|
| 高額レセプト件数割合 | 0.5% |
| 高額レセプト医療費割合 | 23. 5% |

| 1 , , , , | セプト発生患者の疾病傾向 人当たりの医療費順(中分類) | 患者一人当たりの医療費 |
|-----------|--------------------------------|--------------|
| 1位 | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 | 8, 784, 890円 |
| 2位 | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> | 7, 034, 115円 |
| 3位 | その他の内分泌、栄養及び代謝疾患 | 5, 126, 500円 |

【健診異常値放置者の状況】

| 健診異常値放置者 | 212人 |
|----------|------|
|----------|------|

【生活習慣病治療中断者の状況】

| 生活習慣病治療中断者 | 21人 |
|------------|-----|
|------------|-----|

【人工透析患者の状況】

| 人工透析患者 | 8人 |
|-------------|----|
| (Ⅱ型糖尿病起因患者) | 4人 |

【医療機関受診状況】

| 重複受診者 | 13人 |
|-------|-----|
| 頻回受診者 | 27人 |
| 重複服薬者 | 32人 |

[※]平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)期間中の実人数

【ジェネリック医薬品普及率 数量ベース】

| 【▼ 二 「)) / 四 木 間 日 次 「 | <i>></i> / 1 2 | × · 1 | |
|--------------------------|------------------------------|-------|--------|
| ジェネリック医薬品普及率 | | | 79. 7% |
| 【薬剤併用禁忌の発生状況】 | | | |
| 薬剤併用禁忌対象者 | | | 117人 |
| | | | |

【服薬状況】

| 長期多剤服薬者 | 298人 |
|---------|------|
|---------|------|

(2)分析結果に基づく課題とその対策

分析結果からみた課題と対策

| 課題と対策 | 対策となる事業 |
|---|--|
| ◆特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率 疾病大分類や疾病中分類において生活習慣病患者が多数存在し、医療費も多額 である。特定健康診査の受診率向上を図り、必要な人に特定保健指導を行うこと により生活習慣病を予防する必要がある。 | 特定健康診査の受診 勧奨特定保健指導の実施 |
| ◆健診異常値放置者 健診異常値放置者が存在する。医療機関への受診勧奨を行うことで適切な医療 につなぎ重症化を予防する。 | •健診異常値放置者 受診勧奨 |
| ◆糖尿病性腎症 人工透析患者のうちⅡ型糖尿病起因の患者が存在する。糖尿病は進行すると腎症に至り透析が必要になる。そこで早期に保健指導を行い生活習慣を改善することで、腎症の悪化を遅延させることができると考える。 | • 糖尿病性腎症 重症化予防 |
| ◆重複・頻回受診者、重複服薬者 重複受診者、頻回受診者、重複服薬者が多数存在し、それらの患者を正しい受 診行動に導く指導が必要である。 | • 受診行動適正化指導 |

第3章 保健事業実施計画

1. 各事業の目的と概要一覧

第2期データヘルス計画にて、実施する事業一覧を以下に示す。

| 事業名 | 事業目的 | 事業概要 |
|---------------------------------------|-------------------------|--|
| 特定健康診査 受診勧奨事業 | 特定健康診査の受診率向上 | 特定健康診査を受けていない者を対象者とし特定健康診査の受診を促す。 |
| 特定保健指導事業 | 生活習慣病該当者及び予備 群の減少 | 特定健康診査の結果から特定保健指導対象者を特定 し、生活習慣や検査値が改善されるように、対象者 の生活実態を踏まえた保健指導を実施する。 |
| 健診異常値者 受診勧奨事業 | 健診異常値者の医療機関受 診 | 特定健康診査の受診後、その結果に異常値がある対象者を特定し、医療機関受診結果連絡票を送付し受診勧奨を行う。 |
| 糖尿病性腎症重症化 予防事業 | 糖尿病性腎症患者の病期進 行阻止 | 特定健康診査結果とレセプトデータ及び医療機関からの紹介等により対象者を特定し、正しい生活習慣を身に付けることができるよう、保健指導を実施する。 |
| 受診行動適正化 指導事業 (重複·頻回受診、 重複服薬) | 重複・頻回受診者数、 重複服薬者数の減少 | 医療機関への不適切な受診が確認できる対象者、また重複して服薬している対象者を特定し、適正な医療機関へのかかり方について、保健指導を行う。 |

| 実施内容 | 目相 | 票值 |
|--|-------------------------------------|---|
| 平成30年度~平成35年度 | アウトプット | アウトカム |
| 対象者を特定し、通知、電話により受診勧奨を実施する。 | 対象者への勧奨率 100% | 特定の対象者の特定健康診査受診率 5.0% 特定健康診査受診率55.0% |
| 指導対象者に対して適切な保健指導を行う。 指導後に健康診査データより検査値の推移 を確認する。 | 対象者の指導実施率 60.0% 以上 | 指導完了者の目標達成率 50.0% |
| 健診異常値者に医療機関受診結果連絡票を 作成し、郵送する。 通知後に医療機関受診があるか確認。受診 がない対象者には再度受診勧奨を行う。 | 対象者への通知率 100% | 対象者の医療機関受診率 50.0% |
| 指導対象者に対して適切な保健指導を行う。 指導後に健康診査結果、医療機関での検査 結果より検査値の推移、定期的な通院の有 無等を確認する。 | 医療機関より同意の得られた対象者 の指導実施率 95.0% 以上 | 指導完了者の生活習慣改善率 90.0% 指導対象者のうち新規人工透析に移 行した患者割合 0% |
| 指導対象者に対して適切な保健指導を行う。 指導後に対象者の受診行動が適切となって いるかを確認する。 | 対象者の指導実施率 90.0% 以上 | 指導完了者の受診行動適正化 90.0% |

2. 全体スケジュール

各事業におけるスケジュールについて以下に示す。

| | | 第1期 | | | | 第2 | 期 | | |
|-----------------------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 事業名 | 平成 27年度 | 平成 28年度 | 平成 29年度 | 平成 30年度 | 平成 31年度 | 平成 32年度 | 平成 33年度 | 平成 34年度 | 平成 35年度 |
| 特定健康診査 受診勧奨事業 | | 実施 | 評価 | Р | Ι |) CA | P | Ι | CA |
| 特定保健指導事業 | | 実施 | 評価 | P | Ι |) CA | P | Γ | C A |
| 健診異常値者 受診勧奨事業 | | 実施 | 評価 | P | Ι | CA | P | Ι | CA |
| 生活習慣病治療 中断者受診勧奨事業 | | 実施 | 評価 | Р | Ι |) CA | P | Γ | CA |
| 糖尿病性腎症 重症化予防事業 | | 実施 | 評価 | P | Ι | CA | Р | Ι | CA |
| 受診行動適正化 指導事業 (重複·頻回受診、重複服薬) | | 実施 | 評価 | P | Ι | CA | P | Ι | CA |

3. 各事業の実施内容と評価方法

本計画(第2期データヘルス計画)における実施事業及び評価方法は以下の通りである。

(1)特定健康診査受診勧奨事業

【事業目的】

特定健康診査の受診率向上

【事業概要】

特定健康診査を受診していない者を対象者とし特定健康診査の受診を促す。

【実施内容】

対象者を特定し、通知、電話により受診勧奨を実施する。

【目標値及び評価方法】

アウトプット・アウトカムを以下の通り設定する。

| アウトプット | アウトカム | | | | | | |
|----------------|---------------------------|----------------------------------|--|--|--|--|--|
| 791791 | 目標値 | 評価方法 | | | | | |
| 为每来。 O知将它 100% | 特定の対象者の特定健康 診査受診率 5.0% | 事業対象者のうち特定健康診査を 受診した人数より確認する。 | | | | | |
| 対象者への勧奨率 100% | 特定健康診査受診率 55.0% | 特定健康診査受診率を確認する。 | | | | | |

【実施スケジュール】

平成30年度~平成35年度に実施することとする。

| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----------------|---------------|--------------------|-----------|---------------------|-------------------------|------|----------|---------------|----------------|-----|----------|------|----------|----|
| | (1.4-) | 対象者特定、準備 | | | | | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | \ | | | | <u> </u> | |
| | | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成30年度 C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | |
| P(計画) | 実施計画策定 | | <u> </u> | | | | | | | | | | | |
| | 1 (日 岡 / | (平成31年度) | | 1 | | | | | | | | | | |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D(実行) | 対象者特定、準備 | | | | | \ | ` | 1 | | | | | |
| | | 指導実施 | | | | | | | <u> </u> | | | | <u> </u> | |
| 7 5 | C(効果測定) | 効果測定 | 1 | | | | | | | | | | | |
| 平成31年度 | - 0,00,100,00 | 効果確認 | | | | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | | | \Rightarrow | | | | | | | | | |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成32年度) | | \ | \Rightarrow | | | | | | | | | |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D(実行) | 対象者特定、準備 | | | | | | | | | | | | |
| | D(关11) | 指導実施 | | | | | | | $ \leftarrow $ | | | l | l | |
| | C(効果測定) | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成32年度 | ((効未例足) | 効果確認 | \bigvee | | $ \rightarrow \rangle$ | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | | $\overline{\qquad}$ | | | | | | | | | | |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成33年度) | | $\overline{\qquad}$ | \Longrightarrow | | | | | | | | | |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | p(字伝) | 対象者特定、準備 | | | | | | | ? | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | Ţ | | | | | |
| | o/# B/m/=) | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成33年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | | | \Rightarrow | | | | | | | | | |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成34年度) | | - | | | | | | | | | | |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | - (-1-(-) | 対象者特定、準備 | | | | | (| | · | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | | | | | | |
| | | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成34年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | · | | | | | | | | | | | |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成35年度) | | | | | | | | | | | | |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | 対象者特定、準備 | | | | | | | , | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | K = | | | | ! | |
| | | 効果測定 | | | | | | | , | | | | | |
| 平成35年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | • | | | | | | | | | | | |
| | | 実施計画策定 | | | | | | | | | | | | |
| | P(計画) | (平成36年度) | | 7 | | | | | | | | | | |
| | 平成30年度 | 事業 | | | 平成 | 31年度 | 事業 | | | | <u> </u> | 成32年 | 度事業 | |

(2)特定保健指導事業

【事業目的】

生活習慣病該当者及び予備群の減少

【事業概要】

特定健康診査の結果から特定保健指導対象者を特定し、生活習慣や検査値が改善されるように、生活実態を踏まえた保健指導を実施する。

【事業内容】

指導対象者に対して3か月~6か月の継続的な保健指導を行う。指導後に健康診査データより検査値の推移を確認する。

【目標値及び評価方法】

アウトプット・アウトカムを以下の通り設定する。

| アウトプット | 7 | アウトカム |
|--------------------|----------------------|------------------------------------|
| 7 9 17 9 1 | 目標 | 評価方法 |
| 対象者の指導実施率 60.0% 以上 | 指導完了者の目標達成率 50.0% | 指導前後の健康診査データ等から 生活習慣の改善状況を確認する。 |

【実施スケジュール】

平成30年度~平成35年度に実施することとする。

| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|----------|---------------------|--------------------|-----|--------------|-----|--|-----|----------|------|---------------|------|------|-------|--|
| | - (1447-) | 対象者特定、準備 | | K | | | | i | | \Rightarrow | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | i - | | | | | | |
| | | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成30年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | |
| P(計画) | 実施計画策定 | | | | | | | | | | | | | |
| | P(計画) | (平成31年度) | | | | | | | | | | | | 7 |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D(実行) | 対象者特定、準備 | | K | | <u> </u> | | | | | | | | |
| | 5(3(1)) | 指導実施 | | | | | | | | | | | | |
| | C(効用測字) | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成31年度 | 平成31年度 C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K |
| A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | Ų | |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成32年度) | | | | | | | | | | | | Ţ |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D (24747) | 対象者特定、準備 | | K | I | 1 | | l | | \Rightarrow | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | I | i I | | i | i | i |) | 1 |
| | - (dd fee Sed alla) | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成32年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K= |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成33年度) | | | | | | | | | | | | = |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | 対象者特定、準備 | | | | | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | - | | | | | | |
| | | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成33年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | t '= |
| | P(計画) | 実施計画策定 | | | | | | | | | | | | <u> </u> |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | 対象者特定、準備 | | \leftarrow | | | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | | V | | | | |
| | | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成34年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | \vdash |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | × |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成35年度) | | | | | | | | | | | | 1 |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| ANG 1 IX | . DON | 対象者特定、準備 | 271 | V | 571 | .74 | 571 | 571 | 1071 | | 1271 | 174 | 271 | .071 |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | | | | | | <u> </u> |
| | | 効果測定 | | | | \ <u> </u> | | | | | | | | |
| 平成35年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | <u></u> |
| 1.~ | * /ar | | | | | | | | | | | | | \ |
| Ļ | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | 1 |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成36年度) | | | | | | | | | | | | <u> </u> |
| | | • | | | | | | | | | | | | |
| | 平成30年度 | 事業 | | | 平成 | 31年度 | 事業 | | | | 平 | 成32年 | 度事業 | |

(3) 健診異常値者受診勧奨事業

【事業目的】

健診異常値者の医療機関受診

【実施概要】

特定健康診査の受診後、その結果に異常値がある対象者を特定し、医療機関受診結果 連絡票を送付することで受診勧奨を行う。

【実施内容】

健診異常値者に医療機関受診結果連絡票を作成し、郵送する。 通知後に医療機関受診があるか確認。受診がない対象者には再度受診勧奨を行う

【目標値及び評価方法】

アウトプット・アウトカムを以下の通り設定する。

| アウトプット | 7 | アウトカム |
|---------------|----------------------|------------------------|
| 791791 | 目標値 | 評価方法 |
| 対象者への通知率 100% | 対象者の医療機関受診率 50%以上 | 通知後医療機関を受診したか確認 する。 |

【実施スケジュール】

平成30年度~平成35年度に実施することとする。

| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------------|---------------------|--------------------|-----|--------------|------------------|-----------|----------|----|-------------------|-----|-----|------|-----|---|
| | D (444-) | 対象者特定、準備 | | K | \Rightarrow | • | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | * | | | | | | | |
| | - (-ld PT)704 -la) | 効果測定 | | | | | <u> </u> | | | | | | | |
| 平成30年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | K= |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成31年度) | | | | | | | | | | | | \ |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | 対象者特定、準備 | | | | | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | | | | | | |
| | | 効果測定 | | | | | K | | | | | | | |
| 平成31年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | ` | | | | | | | K= |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成32年度) | | | | | | | | | | | | <u>;</u> |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 7170 1 100 | . 50.1 | 対象者特定、準備 | -27 | K | <u> </u> | .,, | | | | /- | | -/- | 37, | 57, |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | | | | | | 1 |
| | | 効果測定 | | | | | | | $\vdash $ | | | | | 1 |
| 平成32年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | \vdash |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | |
| | | 実施計画策定 | | | | | | | | | | | | |
| | P(計画) | (平成33年度) | | | | | | | | | | | | <u></u> |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D(実行) | 対象者特定、準備 | | | | · | | | | | | | | |
| | が (关目) | 指導実施 | | | | | | | | | | | | |
| | C(効果測定) | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成33年度 | O (MANERAL) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | K= |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成34年度) | | | | | | | | | | | | Image: Control of the con |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D(実行) | 対象者特定、準備 | | \leftarrow | \Rightarrow | | | | | | | | | |
| | か(天11) | 指導実施 | | | | \bigcup | | | | | | | | |
| | C(効果測定) | 効果測定 | | | | | \vdash | | \Rightarrow | | | | | |
| 平成34年度 | (()()()() | 効果確認 | | | | | | | | | | | | \vdash |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | Ţ |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成35年度) | | | | | | | | | | | | |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | 5. /pt-/-> | 対象者特定、準備 | | KIII | \Rightarrow | | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | | | | | | |
| | O (#4 EH 384 ±1) | 効果測定 | | | | | \ | | \Rightarrow | | | | | |
| 平成35年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | \ |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | (= |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成36年度) | | | | | | | | | | | | (|
| | 平成30年度 | 事業 | | • | 亚忠 | 31年.産 | · 重拳 | • | | | ज | 成39年 | | |
| | | | | | 平成31年度事業平成34年度事業 | | | | 平成32年度事業 平成35年度事業 | | | | | |

(4)糖尿病性腎症重症化予防事業

【事業目的】

糖尿病性腎症患者の病期進行阻止

【実施概要】

特定健康診査の検査値とレセプトデータ及び医療機関からの紹介等により対象者を特定し、正しい生活習慣を身に付けることができるよう、保健指導を実施する。

【実施内容】

指導対象者に継続的な保健指導を実施する。指導後に健康診査結果、医療機関での検査結果により検査値の推移、定期的な通院の有無を確認し病期進行を阻止する。

【目標】

アウトプット・アウトカムを以下の通り設定する。

| アウトプット | 7 | アウトカム |
|-------------------------------------|---|---------------------------------|
| | 目標値 | 評価方法 |
| 医療機関より同意を得られた対象 者の指導実施率 95.0% 以上 | 指導完了者の生活習慣 改善率 90.0% 指導対象者のうち新規人 工透析に移行した患者割 合 0% | 指導後の結果から生活習慣や検査 値の改善状況を確認する。 |

【実施スケジュール】

平成30年度~平成35年度に実施することとする。

| (実行) (改善) (計画) PDCA ((改善) ((改善) ((改善) ((改善) ((改善) ((改善) ((改善) ((改善) ((改善) ((公善) ((公善) ((公善) ((公善) ((公善) ((公善) ((公善) ((公) ((公) | 対象者特定、準備 指導実施 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成31年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果確認 改善計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果確認 | 4月 | 5A 5A | 6Д | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11Л | 12Д | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|--|--|--|--|---|--|--|--|---|--|-----------------------|---|---|
| 果測定) (改善) (改善) (改善) PDCA (実行) (改善) (計画) PDCA (実行) (計画) PDCA (実行) | 効果測定 効果確認 改善計画 実施計画等定 (平成31年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果確認 改善計画 実施計画 実施計画 実施計画等定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 | | | | 7月 | 8Д | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| (改善) PDCA (実行) 果測定) (改善) (改善) (改善) (以善) (以善) (以善) | 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成31年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 | | | | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11Д | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| (改善) PDCA (実行) 果測定) (改善) (改善) (改善) (以善) (以善) (以善) | 改善計画 実施計画策定 (平成31年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 効果確認 改善計画 実施計画 実施到2年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 | | | | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3Д |
| (計画) PDCA (実行) 果測定) (改善) PDCA (実行) 果測定) | 実施計画策定 (平成31年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 | | | | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| PDCA (実行) (改善) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画) (計画 | (平成31年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 | | | | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| (改善) (改善) ((改善) (() () () () () () () () () () () () () | 对象者特定、準備 指導実施 効果測定 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 | | | | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| (改善) (改善) (計画) (PDCA (実行) (実行) | 指導実施 効果測定 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 | 4月 | 5月 | | \ \ | | | | | | | | |
| (改善) (改善) (計画) (PDCA (実行) (実行) | 効果測定 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 | 4月 | 5月 | | | | | | | | | | |
| (改善) 計画) PDCA (実行) | 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 | 4月 | 5月 | | - | | | | | | | | |
| (改善) 計画) PDCA (実行) | 改善計画 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 | 4月 | 5月 | | | | | | | | | | 1 |
| (実行) PDCA (実行) | 実施計画策定 (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 | 4月 | 5月 | 0.8 | | | | | | | | | |
| PDCA (実行) | (平成32年度) 実施項目 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 | 4月 | 5月 | C = | | | | | | | | | |
| (実行) | 対象者特定、準備 指導実施 効果測定 | 4月 | 5月 | с. 🗆 | | | | | | | | | F |
| 」果測定) | 指導実施効果測定 | | V | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 」果測定) | 効果測定 | | 5 | \Longrightarrow | | | | | | | | | |
| | | | | | | l | l | | | \Rightarrow | | | |
| | 効果確認 | | | | | | | | | | | | 1 |
| | | | | | | | | | | | | | \mathbb{K} |
| (改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | |
| (計画) | 実施計画策定 (平成33年度) | | | | | | | | | | | | Ų |
| PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| (dz.45.) | 対象者特定、準備 | | | \Longrightarrow | | | | | | | | | |
| (実行) | 指導実施 | | | | | | | | | | | | |
| 用测点) | 効果測定 | | | | | l | l | | | | | | 1 |
| 」果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | |
| (改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | |
| (計画) | 実施計画策定 (平成34年度) | | | | | | | | | | | | Ų. |
| PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| (安仁) | 対象者特定、準備 | | $\overline{\mathbb{I}}$ | \Longrightarrow | | | | | | | | | |
| (実行) | 指導実施 | | | | | l | | | | \Rightarrow | | | |
| 用测点) | 効果測定 | | | | | | | | | | | | 1 |
|)果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K |
| (改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | |
| (計画) | 実施計画策定 (平成35年度) | | | | | | | | | | | | \ |
| PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| (4745) | 対象者特定、準備 | | | \Rightarrow | | | | | | | | | |
| (実行) | 指導実施 | | | | | | | | | \Rightarrow | | | |
| m /m/ / | 効果測定 | | | | | | | | | | | | 1 |
|)果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K= |
| | 改善計画 | | | | | | | | | | | | K= |
| (改善) | 実施計画策定 | | | | | | | | | | | | <u></u> |
| | (平成36年度) | | | | | | | | | | | | |
| (改善) | 平成30年度事業 | | | 平成 | 31年度 | 事業 | | | | 平 | 成32年 | 度事業 | |
| 果泡 | 善) | 効果測定 効果確認 改善計画 実施計画策定 (平成36年度) | 効果測定 効果確認 ・ 改善計画 ・ 実施計画策定 (平成36年度) 0年度事業 | 効果測定 効果確認 効果確認 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 効果測定 効果確認 き) 改善計画 実施計画策定 (平成36年度) 0年度事業 平成 | 効果測定 効果確認 ・ 対等計画 実施計画策定 (平成36年度) | 効果測定 効果確認 夢) 改善計画 実施計画策定 (平成36年度) 0年度事業 平成31年度事業 | 効果測定 効果確認 ・ 対等計画 実施計画策定 (平成36年度) | 効果測定 効果確認 夢) 改善計画 実施計画策定 (平成36年度) 0年度事業 平成31年度事業 | 効果測定 効果確認 ・ <td> 対果測定 効果確認 ・</td> <td> 対果測定 効果確認 斉) 改善計画 実施計画策定 (平成36年度)</td> <td> 対果測定 効果確認 巻) 改善計画 実施計画策定 (平成36年度)</td> | 対果測定 効果確認 ・ | 対果測定 効果確認 斉) 改善計画 実施計画策定 (平成36年度) | 対果測定 効果確認 巻) 改善計画 実施計画策定 (平成36年度) |

(5) 受診行動適正化指導事業(重複·頻回受診、重複服薬)

【事業目的】

重複・頻回受診者数、重複服薬者数の減少

【実施概要】

レセプトデータから、医療機関への不適切な受診が確認できる対象者、また重複して 服薬している対象者を特定し、適正な医療機関へのかかり方について、保険指導を行う。

【実施内容】

指導対象者に対して適切な保健指導を行う。指導後に対象者の受診行動ヶ適切となっているかを確認する。

【目標値及び評価方法】

アウトプット・アウトカムを以下の通り設定する。

| アウトプット | アウトカム | | | | | |
|--------------------|-------------------------|-----------------------|--|--|--|--|
| 7 9 1 2 9 1 | 目標値 | 評価方法 | | | | |
| 対象者の指導実施率 90.0% 以上 | 指導完了者の受診行動適 正化 90.0% | 指導後の医療機関受診状況を確認 する | | | | |

【実施スケジュール】

平成30年度~平成35年度に実施することとする。

| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------|---------------|--------------------|----|------------------------|---------------|--------------|----------------|----------|---------------|---------------|-----|----|----|--------------|
| | D (#74=) | 対象者特定、準備 | | $\overline{\parallel}$ | \Rightarrow | • | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | \Rightarrow | | | | | |
| | | 効果測定 | | | | | K | I | 1 | \Rightarrow | | | | |
| 平成30年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | K |
| | P(計画) | 実施計画策定 | | | | | | | | | | | | <u> </u> |
| | | (平成31年度) | | | | | | | | | | | | 1 |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D(実行) | 対象者特定、準備 | | <u> </u> | $\overline{}$ | | | | | | | | | |
| | | 指導実施 | | | | <u> </u> | 1 | F | $\overline{}$ | | | | | |
| 亚青91年度 | C(効果測定) | 効果測定 | | | | | | | - | | | | | ļ |
| 平成31年度 | | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | K |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成32年度) | | | | | | | | | | | | (= |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D(実行) | 対象者特定、準備 | | K | | <u> </u> | | | | | | | | |
| | 2 (30117) | 指導実施 | | | | \leftarrow | <u> </u> | <u> </u> | \Rightarrow | | | | | |
| | C(効果測定) | 効果測定 | | | | | $ \leftarrow $ | | | \Rightarrow | | | | |
| 平成32年度 | 0 (%)/(%)/(%) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | K |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成33年度) | | | | | | | | | | | | (= |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | n/字行) | 対象者特定、準備 | | \leftarrow | \Rightarrow | | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | Ų. | | | | | | | | |
| | C(効用測字) | 効果測定 | | | | | | | | | | | | |
| 平成33年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | Ų |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | Ų |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成34年度) | | | | | | | | | | | | \ |
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | D (444-1) | 対象者特定、準備 | | K | \Rightarrow | | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | l | \Rightarrow | | | | | |
| | | 効果測定 | | | | | | | | \Rightarrow | | | | |
| 平成34年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | , | | | | K= |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | K= |
| | P(計画) | 実施計画策定 (平成35年度) | | | | | | | | | | | | (|
| 実施年度 | PDCA | 実施項目 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | 対象者特定、準備 | | | | | | | | | | | | |
| | D(実行) | 指導実施 | | | | | | | \Rightarrow | | | | | |
| | | 効果測定 | | | | Ì | k= | | | | | | | |
| 平成35年度 | C(効果測定) | 効果確認 | | | | | | | | | | | | K= |
| | A(改善) | 改善計画 | | | | | | | | | | | | \ |
| | | 実施計画策定 | | | | | | | | | | | | |
| | P(計画) | (平成36年度) | | | | | | | | | | | | 7 |
| | 平成30年度事業 | | | 平成31年度事業 | | | | 平成32年度事業 | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

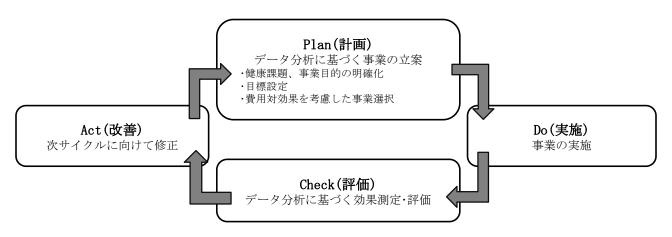
第4章 その他

1. データヘルス計画の見直し

(1)評価

本計画の目的及び目標の達成状況については、毎年度評価を行うこととする。また、中間期間等計画期間の途中で進捗確認・中間評価を行い、必要に応じて実施体制・目標値等の見直しを行う。最終年度においては、次の期の計画策定を円滑に行うため、上半期に仮評価を行うこととする。

評価・見直しに当たっては、他保険者と連携して行い、国民健康保険団体連合会に設置される支援・評価委員会に指導・助言を受けるものとする。



厚生労働省 保険局「データヘルス計画 作成の手引き」(平成26年12月)より

(2)評価時期

本計画の評価については、各事業のスケジュールに基づき実施する。

2. 計画の公表・周知

本計画は、あらゆる機会を通じて周知・啓発を図る。また、目標の達成状況等の公表に 努め、本計画の円滑な実施等について広く意見を求めるものとする。

3. 個人情報の取り扱い

個人情報の取り扱いについては、「個人情報の保護に関する法律」「国民健康保険組合における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」「個人情報保護条例」「情報セキュリティーポリシー」に基づき管理する。また、業務を外部に委託する際も同様に取り扱われるよう委託契約書に定めるものとする。

4. 地域包括ケアに係る取組及びその他の留意事項

高齢化の状況、地理的条件など、地域のおかれた現状によって必要とされる保健事業や対策も異なると考えられることから、地域包括ケアの充実を図り、地域の実態把握・課題分析を被保険者も含めた関係者間で共有し、連携して事業に取り組む。

1. 大分類による疾病別医療費地区別統計

平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)に発生しているレセプトより、疾病項目毎に医療費統計を地区別に示す。

| 一戸 鳥海 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----------|-----|-----|----|-----|
|----------|-----|-----|----|-----|

【一戸】大分類による疾病別医療費統計

| 【一尸】人分類による疾柄別医療集 | | | 上に上 | ニ位5疾病を | | 網掛け | | 表示す | る。 |
|--|-------------|---------|-----|--------------|----|--------------|----|----------------------------|----|
| | A | | | В | | С | | A/C | |
| 疾病分類(大分類) | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト 件数 ※ | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症 | 4,541,945 | 1.4% | 14 | 1,121 | 12 | 237 | 11 | 19,164 | 18 |
| Ⅱ. 新生物<腫瘍> | 52,254,868 | 16.2% | 1 | 1,040 | 13 | 263 | 10 | 198,688 | 3 |
| Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | 1,860,650 | 0.6% | 15 | 354 | 17 | 76 | 16 | 24,482 | 14 |
| IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患 | 38,292,313 | 11.9% | 3 | 6,048 | 1 | 543 | 1 | 70,520 | 8 |
| V. 精神及び行動の障害 | 32,320,274 | 10.0% | 4 | 1,907 | 9 | 157 | 13 | 205,862 | 2 |
| VI. 神経系の疾患 | 22,381,410 | 6.9% | 7 | 3,323 | 5 | 280 | 9 | 79,934 | 7 |
| VII. 眼及び付属器の疾患 | 14,858,244 | 4.6% | 10 | 2,337 | 8 | 400 | 5 | 37,146 | 13 |
| Ⅷ. 耳及び乳様突起の疾患 | 1,346,329 | 0.4% | 16 | 534 | 14 | 103 | 15 | 13,071 | 20 |
| IX. 循環器系の疾患 | 43,600,596 | 13.5% | 2 | 5,510 | 2 | 478 | 2 | 91,215 | 5 |
| X. 呼吸器系の疾患 | 16,113,977 | 5.0% | 9 | 2,571 | 6 | 427 | 4 | 37,738 | 12 |
| X I . 消化器系の疾患 ※ | 25,435,856 | 7.9% | 6 | 4,520 | 3 | 444 | 3 | 57,288 | 9 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患 | 5,761,408 | 1.8% | 12 | 1,803 | 10 | 296 | 8 | 19,464 | 17 |
| XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患 | 19,881,934 | 6.2% | 8 | 3,480 | 4 | 359 | 6 | 55,381 | 10 |
| XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 | 29,513,226 | 9.2% | 5 | 1,353 | 11 | 211 | 12 | 139,873 | 4 |
| X V. 妊娠, 分娩及び産じょく ※ | 95,974 | 0.0% | 20 | 7 | 20 | 4 | 19 | 23,994 | 15 |
| XVI. 周産期に発生した病態 ※ | 266,870 | 0.1% | 19 | 3 | 21 | 1 | 21 | 266,870 | 1 |
| X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常 | 1,165,065 | 0.4% | 17 | 46 | 18 | 14 | 18 | 83,219 | 6 |
| XVIII. 症状、微候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 6,947,527 | 2.2% | 11 | 2,361 | 7 | 332 | 7 | 20,926 | 16 |
| XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 | 4,883,558 | 1.5% | 13 | 496 | 15 | 127 | 14 | 38,453 | 11 |
| XXI.健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 | 945,210 | 0.3% | 18 | 394 | 16 | 66 | 17 | 14,321 | 19 |
| XXⅡ. 特殊目的用コード | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 分類外 | 6,526 | 0.0% | 21 | 14 | 19 | 4 | 19 | 1,632 | 21 |
| 合計 | 322,473,760 | | | 15,210 | | 940 | | 343,057 | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。 そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、"男性"においても医療費が発生する可能性がある。

| 一戸 | 鳥海 | 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----|----|----|-----|-----|----|-----|
|----|----|----|-----|-----|----|-----|

【鳥海】大分類による疾病別医療費統計

| 【局価】 八刀類による沃州別 | | | 項目每 | 上い | こ位5疾病を | <u>- </u> | 網掛け | | 表示す | る。 |
|--|----|-------------|-------------|----|--------------|--|--------------|----|----------------------------|----|
| | | А | | | В | | С | | A/C | |
| 疾病分類(大分類) | | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト 件数 ※ | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症 | | 2,575,386 | 1.2% | 15 | 720 | 12 | 176 | 11 | 14,633 | 16 |
| Ⅱ. 新生物<腫瘍> | | 35,093,340 | 15.7% | 2 | 720 | 12 | 184 | 10 | 190,725 | 3 |
| Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | Ē | 412,476 | 0.2% | 18 | 163 | 17 | 51 | 16 | 8,088 | 18 |
| IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患 | | 21,595,979 | 9.6% | 4 | 4,032 | 2 | 364 | 1 | 59,330 | 8 |
| V. 精神及び行動の障害 | | 38,646,041 | 17.3% | 1 | 1,479 | 8 | 115 | 13 | 336,053 | 2 |
| VI. 神経系の疾患 | | 21,155,683 | 9.5% | 5 | 2,589 | 4 | 213 | 8 | 99,322 | 5 |
| VII. 眼及び付属器の疾患 | | 8,686,281 | 3.9% | 9 | 1,510 | 7 | 270 | 5 | 32,171 | 13 |
| VIII. 耳及び乳様突起の疾患 | | 998,010 | 0.4% | 16 | 378 | 14 | 82 | 15 | 12,171 | 17 |
| IX. 循環器系の疾患 | | 30,832,274 | 13.8% | 3 | 4,181 | 1 | 348 | 2 | 88,598 | 6 |
| X. 呼吸器系の疾患 | | 11,590,411 | 5.2% | 7 | 1,730 | 6 | 305 | 4 | 38,001 | 11 |
| X I . 消化器系の疾患 | * | 16,945,168 | 7.6% | 6 | 2,994 | 3 | 320 | 3 | 52,954 | 10 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患 | | 3,178,863 | 1.4% | 13 | 1,035 | 10 | 192 | 9 | 16,557 | 15 |
| XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患 | | 8,788,743 | 3.9% | 8 | 2,402 | 5 | 255 | 6 | 34,466 | 12 |
| XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 | | 8,362,502 | 3.7% | 10 | 814 | 11 | 154 | 12 | 54,302 | 9 |
| X V. 妊娠, 分娩及び産じょく | * | 2,860,170 | 1.3% | 14 | 24 | 18 | 4 | 19 | 715,043 | 1 |
| XVI. 周産期に発生した病態 | * | 601,683 | 0.3% | 17 | 18 | 20 | 4 | 19 | 150,421 | 4 |
| X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常 | | 14,154 | 0.0% | 20 | 14 | 21 | 5 | 18 | 2,831 | 20 |
| XVIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないも | n | 5,186,377 | 2.3% | 12 | 1,455 | 9 | 215 | 7 | 24,123 | 14 |
| XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 | | 6,223,723 | 2.8% | 11 | 257 | 16 | 87 | 14 | 71,537 | 7 |
| XXI. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの | 利用 | 106,284 | 0.0% | 19 | 274 | 15 | 46 | 17 | 2,311 | 21 |
| ХХⅡ. 特殊目的用コード | | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 分類外 | | 8,902 | 0.0% | 21 | 19 | 19 | 3 | 21 | 2,967 | 19 |
| 合計 | | 223,862,450 | | | 10,531 | | 670 | | 334,123 | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。 そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、"男性"においても医療費が発生する可能性がある。

| 一戸 | 鳥海 | 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----|----|----|-----|-----|----|-----|
|----|----|----|-----|-----|----|-----|

【浪打】大分類による疾病別医療費統計

| | | | 項目毎 | に上 | こ位5疾病を | · [| 網掛け | | 表示す | る。 |
|--|------|-------------|-------------|----|--------------|-----|--------------|----|----------------------------|----|
| | | A | | | В | | С | | A/C | |
| 疾病分類(大分類) | | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト 件数 ※ | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症 | | 1,654,499 | 1.5% | 13 | 423 | 12 | 95 | 11 | 17,416 | 17 |
| Ⅱ. 新生物<腫瘍> | | 12,264,932 | 11.3% | 3 | 388 | 13 | 102 | 10 | 120,244 | 3 |
| Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障 | 章害 | 270,302 | 0.2% | 18 | 129 | 17 | 30 | 17 | 9,010 | 20 |
| IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患 | | 14,912,389 | 13.7% | 2 | 2,603 | 2 | 216 | 1 | 69,039 | 7 |
| V. 精神及び行動の障害 | | 3,225,668 | 3.0% | 10 | 771 | 9 | 59 | 14 | 54,672 | 8 |
| VI. 神経系の疾患 | | 3,753,991 | 3.5% | 9 | 1,423 | 5 | 115 | 7 | 32,643 | 11 |
| VII. 眼及び付属器の疾患 | | 5,097,487 | 4.7% | 7 | 976 | 6 | 147 | 6 | 34,677 | 10 |
| VIII. 耳及び乳様突起の疾患 | | 738,359 | 0.7% | 15 | 244 | 14 | 46 | 15 | 16,051 | 18 |
| IX. 循環器系の疾患 | | 25,391,838 | 23.4% | 1 | 2,729 | 1 | 213 | 2 | 119,211 | 4 |
| X. 呼吸器系の疾患 | | 4,126,393 | 3.8% | 8 | 920 | 7 | 162 | 4 | 25,472 | 13 |
| X I . 消化器系の疾患 | * | 9,098,332 | 8.4% | 6 | 1,765 | 3 | 169 | 3 | 53,836 | 9 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患 | | 2,212,976 | 2.0% | 12 | 579 | 11 | 111 | 9 | 19,937 | 16 |
| XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患 | | 11,338,240 | 10.4% | 4 | 1,576 | 4 | 157 | 5 | 72,218 | 6 |
| XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 | | 9,475,023 | 8.7% | 5 | 624 | 10 | 87 | 12 | 108,908 | 5 |
| X V. 妊娠, 分娩及び産じょく | * | 569,505 | 0.5% | 16 | 7 | 21 | 1 | 21 | 569,505 | 1 |
| XVI. 周産期に発生した病態 | * | 292,150 | 0.3% | 17 | 10 | 20 | 2 | 20 | 146,075 | 2 |
| X VII. 先天奇形, 変形及び染色体異常 | | 40,037 | 0.0% | 21 | 17 | 19 | 3 | 18 | 13,346 | 19 |
| X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されない | もの | 2,371,203 | 2.2% | 11 | 792 | 8 | 113 | 8 | 20,984 | 14 |
| XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 | | 1,647,886 | 1.5% | 14 | 193 | 15 | 60 | 13 | 27,465 | 12 |
| X X I. 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービス | スの利用 | 166,013 | 0.2% | 19 | 191 | 16 | 31 | 16 | 5,355 | 21 |
| X X Ⅱ. 特殊目的用コード | | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 分類外 | | 60,667 | 0.1% | 20 | 22 | 18 | 3 | 18 | 20,222 | 15 |
| 合計 | | 108,707,890 | | | 6,488 | | 356 | | 305,359 | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。 そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、"男性"においても医療費が発生する可能性がある。

| 一戸 | 鳥海 | 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----|----|----|-----|-----|----|-----|
|----|----|----|-----|-----|----|-----|

【小鳥谷】大分類による疾病別医療費統計

| 【小鳥谷】大分類による疾病 | 別医療 | 質統計 | | | | | | | 1 | |
|---------------------------------------|----------|-------------|---------|-----|--------------|----------|--------------|----|----------------------------|----|
| | | ※ 名 | | 上こり | 上位5疾病を | <u> </u> | 網掛け | | 表示する。 | |
| | | А | | | В | | С | | A/C | |
| 疾病分類(大分類) | | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト 件数 ※ | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症 | | 1,168,388 | 1.0% | 15 | 358 | 13 | 89 | 11 | 13,128 | 19 |
| Ⅱ. 新生物<腫瘍> | | 20,330,967 | 17.4% | 1 | 398 | 12 | 106 | 10 | 191,802 | 4 |
| Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | 宇 | 241,644 | 0.2% | 19 | 66 | 17 | 24 | 17 | 10,069 | 20 |
| IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患 | | 14,893,689 | 12.7% | 3 | 2,188 | 2 | 206 | 1 | 72,299 | 8 |
| V. 精神及び行動の障害 | | 10,186,260 | 8.7% | 4 | 949 | 6 | 78 | 13 | 130,593 | 5 |
| VI. 神経系の疾患 | | 8,201,696 | 7.0% | 6 | 1,451 | 5 | 124 | 8 | 66,143 | 9 |
| VII. 眼及び付属器の疾患 | | 4,183,867 | 3.6% | 9 | 882 | 7 | 144 | 5 | 29,055 | 14 |
| VIII. 耳及び乳様突起の疾患 | | 446,250 | 0.4% | 18 | 203 | 16 | 33 | 15 | 13,523 | 18 |
| IX. 循環器系の疾患 | | 17,366,559 | 14.9% | 2 | 2,344 | 1 | 203 | 2 | 85,550 | 7 |
| X. 呼吸器系の疾患 | | 3,677,161 | 3.1% | 11 | 760 | 9 | 142 | 6 | 25,896 | 15 |
| X I . 消化器系の疾患 | * | 7,327,003 | 6.3% | 8 | 1,814 | 3 | 183 | 3 | 40,038 | 12 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患 | | 4,075,424 | 3.5% | 10 | 587 | 10 | 114 | 9 | 35,749 | 13 |
| XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患 | | 7,553,176 | 6.5% | 7 | 1,601 | 4 | 159 | 4 | 47,504 | 10 |
| XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 | | 8,696,014 | 7.4% | 5 | 490 | 11 | 80 | 12 | 108,700 | 6 |
| X V. 妊娠, 分娩及び産じょく | * | 614,200 | 0.5% | 17 | 6 | 19 | 1 | 20 | 614,200 | 1 |
| XVI. 周産期に発生した病態 | * | 704,540 | 0.6% | 16 | 5 | 20 | 3 | 19 | 234,847 | 3 |
| X WI. 先天奇形, 変形及び染色体異常 | | 19,242 | 0.0% | 21 | 1 | 21 | 1 | 20 | 19,242 | 17 |
| XVIII. 症状,微候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないも | න | 2,814,303 | 2.4% | 12 | 882 | 7 | 128 | 7 | 21,987 | 16 |
| XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 | | 2,807,742 | 2.4% | 13 | 218 | 15 | 68 | 14 | 41,290 | 11 |
| XXI.健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの | 利用 | 139,767 | 0.1% | 20 | 276 | 14 | 29 | 16 | 4,820 | 21 |
| XXⅡ. 特殊目的用コード | | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 分類外 | | 1,469,248 | 1.3% | 14 | 23 | 18 | 4 | 18 | 367,312 | 2 |
| 合計 | | 116,917,140 | | | 5,800 | | 352 | | 332,151 | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。 そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、"男性"においても医療費が発生する可能性がある。

| 一戸 | 鳥海 | 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----|----|----|-----|-----|----|-----|
|----|----|----|-----|-----|----|-----|

【奥中山】大分類による疾病別医療費統計

| 【大「四】八万規による八州州区 | -//4\ | | ※各項目毎に上位5疾病を | | | | | 網掛け | | る。 |
|--|-------|-------------|--------------|----|--------------|----|--------------|-----|----------------------------|--------------|
| | | А | | | В | | С | | A/C | |
| 疾病分類(大分類) | | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト 件数 ※ | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症 | | 3,060,135 | 1.7% | 15 | 774 | 12 | 191 | 9 | 16,022 | 17 |
| Ⅱ. 新生物<腫瘍> | | 12,890,680 | 7.0% | 6 | 510 | 13 | 164 | 11 | 78,602 | 4 |
| Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | | 772,940 | 0.4% | 16 | 240 | 17 | 55 | 16 | 14,053 | 19 |
| IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患 | | 19,987,956 | 10.9% | 3 | 3,007 | 3 | 320 | 1 | 62,462 | 6 |
| V. 精神及び行動の障害 | | 12,428,900 | 6.8% | 7 | 1,706 | 6 | 123 | 14 | 101,048 | 3 |
| VI. 神経系の疾患 | | 25,088,661 | 13.7% | 2 | 2,944 | 4 | 227 | 7 | 110,523 | 2 |
| VII. 眼及び付属器の疾患 | | 5,429,021 | 3.0% | 9 | 1,015 | 10 | 229 | 6 | 23,708 | 13 |
| Ⅷ. 耳及び乳様突起の疾患 | | 3,904,711 | 2.1% | 12 | 399 | 15 | 75 | 15 | 52,063 | 8 |
| IX. 循環器系の疾患 | | 39,098,538 | 21.4% | 1 | 3,513 | 1 | 304 | 3 | 128,614 | 1 |
| X. 呼吸器系の疾患 | | 7,868,154 | 4.3% | 8 | 1,605 | 7 | 297 | 4 | 26,492 | 12 |
| X I . 消化器系の疾患 | * | 17,539,011 | 9.6% | 5 | 3,093 | 2 | 314 | 2 | 55,857 | 7 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患 | | 3,452,546 | 1.9% | 14 | 1,164 | 8 | 213 | 8 | 16,209 | 16 |
| XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患 | | 17,757,767 | 9.7% | 4 | 2,777 | 5 | 266 | 5 | 66,759 | 5 |
| XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 | | 4,714,996 | 2.6% | 10 | 843 | 11 | 144 | 12 | 32,743 | 9 |
| XV. 妊娠, 分娩及び産じょく | * | 112,477 | 0.1% | 18 | 21 | 19 | 4 | 20 | 28,119 | 11 |
| XVI. 周産期に発生した病態 | * | 36,278 | 0.0% | 20 | 12 | 21 | 4 | 20 | 9,070 | 20 |
| X WI. 先天奇形, 変形及び染色体異常 | | 20,674 | 0.0% | 21 | 15 | 20 | 5 | 19 | 4,135 | 21 |
| XVIII. 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | | 3,719,351 | 2.0% | 13 | 1,088 | 9 | 183 | 10 | 20,324 | 14 |
| XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 | | 4,335,955 | 2.4% | 11 | 435 | 14 | 137 | 13 | 31,649 | 10 |
| XXI.健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 | | 633,884 | 0.3% | 17 | 254 | 16 | 45 | 17 | 14,086 | 18 |
| ХХⅡ. 特殊目的用コード | | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | and a second |
| 分類外 | | 97,315 | 0.1% | 19 | 46 | 18 | 6 | 18 | 16,219 | 15 |
| 合計 | | 182,949,950 | | | 10,761 | | 697 | | 262,482 | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。 そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、"男性"においても医療費が発生する可能性がある。

| 一戸 | 鳥海 | 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----|----|----|-----|-----|----|-----|
|----|----|----|-----|-----|----|-----|

【姉帯】大分類による疾病別医療費統計

網掛け ※各項目毎に上位5疾病を 表示する。 A/C Α В C患者一人 疾病分類(大分類) 患者数 構成比 レセプト 当たりの 順位 医療費(円) ※ 順位 順位 順位 (%) 件数 ※ (人) ※ 医療費 (円) I. 感染症及び寄生虫症 288,470 15 0.8% 14 74 14 24 11 12,020 Ⅱ. 新生物<腫瘍> 8,385,708 22.2% 132 10 26 10 322,527 1 4,050 52,651 17 16 15 18 0.1% 39 13 Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 5 IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患 5,191,067 13.7% 3 716 58 89,501 195 7 15 287,456 2 V. 精神及び行動の障害 4,311,836 11.4% 4 14 VI. 神経系の疾患 2,572,485 6.8% 6 297 5 28 91,874 4 VII. 眼及び付属器の疾患 1,406,826 3.7% 10 261 6 47 29,932 11 4 17 VIII. 耳及び乳様突起の疾患 86,941 0.2% 16 31 9 16 9,660 16 IX. 循環器系の疾患 5,259,764 13.9% 2 632 2 97,403 3 54 3 7 7 X. 呼吸器系の疾患 8 6 1,920,611 5.1% 195 40 48,015 X I. 消化器系の疾患 * 2,755,150 47,503 7.3% 5 476 3 58 1 8 X II.皮膚及び皮下組織の疾患 391,148 1.0% 13 119 11 30 7 13,038 14 XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患 1,535,629 4.1% 9 351 4 42 5 36,563 10 12 23 12 XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 625,012 1.7% 11 106 12 27,174 XV. 妊娠, 分娩及び産じょく * 140,273 0.4% 15 5 18 3 18 46,758 9 * XVI. 周産期に発生した病態 0.0% 0 0 0 0 XVII. 先天奇形, 変形及び染色体異常 1.399 0.0% 19 3 19 2 19 700 19 X W. 症状、微候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの 1.5% 12 152 9 21 26,739 13 561,511 13 XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 2,339,755 6.2% 7 87 13 27 9 86,658 6 XXI.健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 21,894 0.1% 18 50 15 17 5,474 17 4 X X Ⅱ. 特殊目的用コード 0 0.0% 0 0 0 分類外 0 0.0% 0 0 0 合計 37,848,130 1,639 104 363,924

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月〜平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。 そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、"男性"においても医療費が発生する可能性がある。

| 一戸 | 鳥海 | 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----|----|----|-----|-----|----|-----|
|----|----|----|-----|-----|----|-----|

【その他】大分類による疾病別医療費統計

| | -1/45 | ※ 名 | <u> </u> | 網掛け | | 表示する。 | | | | |
|--|-------|------------|----------|-----|--------------|-------|--------------|----|----------------------------|---|
| | | А | | | В | | С | | A/C | |
| 疾病分類(大分類) | | 医療費(円) ※ | 構成比 (%) | 順位 | レセプト 件数 ※ | 順位 | 患者数 (人) ※ | 順位 | 患者一人 当たりの 医療費 (円) | 順位 |
| I. 感染症及び寄生虫症 | | 365,834 | 1.1% | 12 | 70 | 11 | 23 | 7 | 15,906 | 15 |
| Ⅱ. 新生物<腫瘍> | | 313,592 | 0.9% | 14 | 44 | 13 | 13 | 12 | 24,122 | 12 |
| Ⅲ. 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | | 81,919 | 0.2% | 16 | 12 | 17 | 4 | 16 | 20,480 | 13 |
| IV. 内分泌, 栄養及び代謝疾患 | | 3,151,524 | 9.5% | 3 | 238 | 5 | 25 | 5 | 126,061 | 4 |
| V. 精神及び行動の障害 | | 14,090,583 | 42.5% | 1 | 324 | 3 | 25 | 5 | 563,623 | 1 |
| VI. 神経系の疾患 | | 4,071,721 | 12.3% | 2 | 349 | 2 | 27 | 3 | 150,804 | 3 |
| VII. 眼及び付属器の疾患 | | 376,979 | 1.1% | 10 | 62 | 12 | 14 | 11 | 26,927 | 11 |
| VIII. 耳及び乳様突起の疾患 | | 84,955 | 0.3% | 15 | 30 | 15 | 6 | 15 | 14,159 | 16 |
| IX. 循環器系の疾患 | | 2,592,994 | 7.8% | 5 | 241 | 4 | 26 | 4 | 99,731 | 5 |
| X. 呼吸器系の疾患 | | 1,459,446 | 4.4% | 6 | 137 | 8 | 30 | 2 | 48,648 | 8 |
| X I . 消化器系の疾患 | * | 2,683,604 | 8.1% | 4 | 372 | 1 | 32 | 1 | 83,863 | 6 |
| X II. 皮膚及び皮下組織の疾患 | | 363,370 | 1.1% | 13 | 109 | 9 | 21 | 9 | 17,303 | 14 |
| XⅢ. 筋骨格系及び結合組織の疾患 | | 832,214 | 2.5% | 9 | 144 | 7 | 16 | 10 | 52,013 | 7 |
| XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 | | 366,644 | 1.1% | 11 | 80 | 10 | 11 | 13 | 33,331 | 10 |
| X V. 妊娠, 分娩及び産じょく | * | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | |
| XVI. 周産期に発生した病態 | * | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | |
| X WI. 先天奇形, 変形及び染色体異常 | | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | *************************************** |
| X VIII. 症状, 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | | 844,485 | 2.5% | 8 | 156 | 6 | 22 | 8 | 38,386 | 9 |
| XIX. 損傷, 中毒及びその他の外因の影響 | | 1,449,645 | 4.4% | 7 | 36 | 14 | 9 | 14 | 161,072 | 2 |
| XXI.健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用 | | 6,001 | 0.0% | 17 | 23 | 16 | 3 | 17 | 2,000 | 17 |
| XXⅡ. 特殊目的用コード | | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | |
| 分類外 | | 0 | 0.0% | | 0 | | 0 | | 0 | 00000000000 |
| 合計 | | 33,135,510 | | | 842 | | 62 | | 534,444 | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…大分類の疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合集計できない。 そのため他統計と一致しない。

※レセプト件数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計件数は他統計と一致しない(1件のレセプトに複数の疾病があるため)。 ※患者数…大分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

※消化器系の疾患…歯科レセプト情報と思われるものはデータ化対象外のため算出できない。

※妊娠、分娩及び産じょく…乳房腫大・骨盤変形等の傷病名が含まれるため、"男性"においても医療費が発生する可能性がある。

2. 中分類による疾病別医療費地区別統計

疾病分類表における中分類単位で地区毎に集計し、医療費が高額な上位10疾病を以下に 示す。

| 一戸 | 鳥海 | 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----|-------|----------|---------|----------|---------|---------|
| , | 7.1.3 | 15 4 4 4 | 4 7.1.3 | 20 1 1 . | 2 1 114 | . , , _ |

【一戸】中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合) | 患者数(人) |
|----|------|-----------------------|------------|----------------------------------|--------|
| 1 | 1402 | 腎不全 | 22,880,639 | 7.1% | 20 |
| 2 | 0901 | 高血圧性疾患 | 17,098,490 | 5.3% | 383 |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 16,132,690 | 5.0% | 335 |
| 4 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 15,458,272 | 4.8% | 99 |
| 5 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 14,263,613 | 4.4% | 45 |
| 6 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 13,138,217 | 4.1% | 310 |
| 7 | 0903 | その他の心疾患 | 12,873,413 | 4.0% | 149 |
| 8 | 0403 | 脂質異常症 | 12,706,175 | 3.9% | 338 |
| 9 | 0206 | 乳房の悪性新生物<腫瘍> | 11,070,284 | 3.4% | 12 |
| 10 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 11,018,636 | 3.4% | 261 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合 集計できない。そのため他統計と一致しない。

【鳥海】中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| ו העני | 高博士力規による人物が配可(区原真工匠10人物) | | | | | | | | | | |
|--------|--------------------------|---------------------------------|------------|----------------------------------|--------|--|--|--|--|--|--|
| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合) | 患者数(人) | | | | | | |
| 1 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 20,923,845 | 9.3% | 68 | | | | | | |
| 2 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 18,402,790 | 8.2% | 38 | | | | | | |
| 3 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 14,670,112 | 6.6% | 195 | | | | | | |
| 4 | 0901 | 高血圧性疾患 | 13,372,165 | 6.0% | 282 | | | | | | |
| 5 | 0504 | 気分[感情]障害(躁うつ病を含む) | 12,161,653 | 5.4% | 46 | | | | | | |
| 6 | 0402 | 糖尿病 | 10,985,557 | 4.9% | 193 | | | | | | |
| 7 | 0403 | 脂質異常症 | 7,943,225 | 3.5% | 211 | | | | | | |
| 8 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 7,524,258 | 3.4% | 228 | | | | | | |
| 9 | 1800 | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 5,186,377 | 2.3% | 215 | | | | | | |
| 10 | 0201 | 胃の悪性新生物<腫瘍> | 5,095,903 | 2.3% | 25 | | | | | | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

【浪打】中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合) | 患者数(人) | | | | | | |
|----|------|---------------|-----------|----------------------------------|--------|--|--|--|--|--|--|
| 1 | 0903 | その他の心疾患 | 8,056,688 | 7.4% | 66 | | | | | | |
| 2 | 0901 | 高血圧性疾患 | 7,757,736 | 7.1% | 171 | | | | | | |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 7,644,655 | 7.0% | 136 | | | | | | |
| 4 | 1402 | 腎不全 | 6,229,386 | 5.7% | 10 | | | | | | |
| 5 | 0403 | 脂質異常症 | 6,138,883 | 5.6% | 143 | | | | | | |
| 6 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 5,735,510 | 5.3% | 42 | | | | | | |
| 7 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 4,959,644 | 4.6% | 114 | | | | | | |
| 8 | 0912 | その他の循環器系の疾患 | 3,427,699 | 3.2% | 16 | | | | | | |
| 9 | 1303 | 脊椎障害(脊椎症を含む) | 3,000,105 | 2.8% | 51 | | | | | | |
| 10 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 2,941,052 | 2.7% | 105 | | | | | | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合 集計できない。そのため他統計と一致しない。

【小鳥谷】中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| F. 1) | 海石 十万規による人的別配司(区原真工匠10人的) | | | | | |
|--------|---------------------------|-------------------------|-----------|----------------------------------|--------|--|
| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合) | 患者数(人) | |
| 1 | 0203 | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> | 9,230,988 | 7.9% | 3 | |
| 2 | 0901 | 高血圧性疾患 | 8,174,808 | 7.0% | 165 | |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 6,388,187 | 5.5% | 130 | |
| 4 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 5,797,094 | 5.0% | 37 | |
| 5 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 5,480,284 | 4.7% | 22 | |
| 6 | 1402 | 腎不全 | 5,327,213 | 4.6% | 8 | |
| 7 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 4,673,477 | 4.0% | 116 | |
| 8 | 0403 | 脂質異常症 | 4,363,182 | 3.7% | 125 | |
| 9 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 4,160,324 | 3.6% | 122 | |
| 10 | 0902 | 虚血性心疾患 | 3,834,638 | 3.3% | 42 | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

| 一戸 鳥海 浪打 小鳥谷 奥中山 姉帯 その他 |
|-------------------------|
|-------------------------|

【奥中山】中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| | | 日 1 1 3 3 3 1 - 5 6 6 7 5 1 3 3 7 6 H (| | | | | | |
|----|------|---|------------|----------------------------------|--------|--|--|--|
| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合) | 患者数(人) | | | |
| 1 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 12,110,777 | 6.6% | 211 | | | |
| 2 | 0901 | 高血圧性疾患 | 11,811,496 | 6.5% | 231 | | | |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 11,227,131 | 6.1% | 197 | | | |
| 4 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 9,261,447 | 5.1% | 191 | | | |
| 5 | 0903 | その他の心疾患 | 9,188,911 | 5.0% | 97 | | | |
| 6 | 0604 | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 | 8,966,791 | 4.9% | 7 | | | |
| 7 | 0906 | 脳梗塞 | 7,093,333 | 3.9% | 44 | | | |
| 8 | 0403 | 脂質異常症 | 6,648,162 | 3.6% | 163 | | | |
| 9 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 6,297,006 | 3.4% | 62 | | | |
| 10 | 0603 | てんかん | 5,374,226 | 2.9% | 56 | | | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※医療費…中分類における疾病項目毎に集計するため、データ化時点で医科レセプトが存在しない(画像レセプト、月遅れ等)場合 集計できない。そのため他統計と一致しない。

【姉帯】中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| ¶ ≫ib | 中力 規による法的別配司(区原真工世10法例) | | | | | | |
|-------|-------------------------|-----------------------|-----------|----------------------------------|--------|--|--|
| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合) | 患者数(人) | | |
| 1 | 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 5,873,239 | 15.5% | 9 | | |
| 2 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 3,862,253 | 10.2% | 9 | | |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 3,194,062 | 8.4% | 38 | | |
| 4 | 0903 | その他の心疾患 | 2,388,137 | 6.3% | 18 | | |
| 5 | 0901 | 高血圧性疾患 | 2,279,047 | 6.0% | 43 | | |
| 6 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 2,107,850 | 5.6% | 27 | | |
| 7 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 1,851,234 | 4.9% | 35 | | |
| 8 | 1902 | 頭蓋内損傷及び内臓の損傷 | 1,642,796 | 4.3% | 2 | | |
| 9 | 0403 | 脂質異常症 | 1,252,069 | 3.3% | 32 | | |
| 10 | 1004 | 肺炎 | 1,121,984 | 3.0% | 4 | | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

【その他】中分類による疾病別統計(医療費上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) ※ | 構成比(%) (医療費総計全体に 対して占める割合) | 患者数(人) |
|----|------|--------------------------|-----------|----------------------------------|--------|
| 1 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 8,692,955 | 26.2% | 15 |
| 2 | 0505 | 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害 | 2,618,982 | 7.9% | 13 |
| 3 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 2,433,997 | 7.3% | 24 |
| 4 | 0507 | その他の精神及び行動の障害 | 2,056,357 | 6.2% | 8 |
| 5 | 0404 | その他の内分泌,栄養及び代謝疾患 | 1,746,875 | 5.3% | 10 |
| 6 | 1905 | その他の損傷及びその他の外因の影響 | 1,447,915 | 4.4% | 8 |
| 7 | 0905 | 脳内出血 | 1,403,148 | 4.2% | 5 |
| 8 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 1,324,135 | 4.0% | 26 |
| 9 | 0602 | アルツハイマー病 | 926,385 | 2.8% | 5 |
| 10 | 0402 | 糖尿病 | 879,113 | 2.7% | 16 |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

疾病分類表における中分類単位で地区毎に集計し、患者数が多い上位10疾病を以下に 示す。

| 一戸鳥海浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|--------|-----|-----|----|-----|
|--------|-----|-----|----|-----|

【一戸】中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| | | | 2/13/ | | |
|----|------|---------------------------------|------------|----------|--------------------------------|
| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) | 患者数(人) ※ | 構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合) |
| 1 | 0901 | 高血圧性疾患 | 17,098,490 | 383 | 40.7% |
| 2 | 0403 | 脂質異常症 | 12,706,175 | 338 | 36.0% |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 16,132,690 | 335 | 35.6% |
| 4 | 1800 | 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 6,947,527 | 332 | 35.3% |
| 5 | 0703 | 屈折及び調節の障害 | 1,147,670 | 321 | 34.1% |
| 6 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 13,138,217 | 310 | 33.0% |
| 7 | 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 9,669,650 | 278 | 29.6% |
| 8 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 11,018,636 | 261 | 27.8% |
| 9 | 1202 | 皮膚炎及び湿疹 | 2,697,249 | 235 | 25.0% |
| 10 | 0702 | 白内障 | 2,850,457 | 233 | 24.8% |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

【鳥海】中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| ו פעי | 中』 「分類による人間が売日(心日 数工匠10人作) | | | | | |
|-------|----------------------------|---------------------------------|------------|----------|--------------------------------|--|
| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) | 患者数(人) ※ | 構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合) | |
| 1 | 0901 | 高血圧性疾患 | 13,372,165 | 282 | 42.1% | |
| 2 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 7,524,258 | 228 | 34.0% | |
| 3 | 1800 | 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 5,186,377 | 215 | 32.1% | |
| 4 | 0403 | 脂質異常症 | 7,943,225 | 211 | 31.5% | |
| 5 | 0703 | 屈折及び調節の障害 | 823,043 | 204 | 30.4% | |
| 6 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 14,670,112 | 195 | 29.1% | |
| 7 | 0402 | 糖尿病 | 10,985,557 | 193 | 28.8% | |
| 8 | 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 4,635,765 | 184 | 27.5% | |
| 9 | 1003 | その他の急性上気道感染症 | 1,046,981 | 173 | 25.8% | |
| 10 | 0702 | 白内障 | 2,327,762 | 147 | 21.9% | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

| 一戸 | 鳥海 | 浪打 | 小鳥谷 | 奥中山 | 姉帯 | その他 |
|----|----|----|-----|-----|----|-----|
| | | * | | | | |

【浪打】中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) | 患者数(人) ※ | 構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合) |
|----|------|---------------------------------|-----------|----------|--------------------------------|
| 1 | 0901 | 高血圧性疾患 | 7,757,736 | 171 | 48.0% |
| 2 | 0403 | 脂質異常症 | 6,138,883 | 143 | 40.2% |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 7,644,655 | 136 | 38.2% |
| 4 | 0703 | 屈折及び調節の障害 | 721,186 | 117 | 32.9% |
| 5 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 4,959,644 | 114 | 32.0% |
| 6 | 1800 | 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 2,371,203 | 113 | 31.7% |
| 7 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 2,941,052 | 105 | 29.5% |
| 7 | 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 2,051,969 | 105 | 29.5% |
| 9 | 0702 | 白内障 | 1,851,202 | 90 | 25.3% |
| 10 | 1202 | 皮膚炎及び湿疹 | 1,526,486 | 84 | 23.6% |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

【小鳥谷】中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) | 患者数(人) ※ | 構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合) |
|----|------|---------------------------------|-----------|----------|--------------------------------|
| 1 | 0901 | 高血圧性疾患 | 8,174,808 | 165 | 46.9% |
| 2 | 0402 | 糖尿病 | 6,388,187 | 130 | 36.9% |
| 3 | 1800 | 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 2,814,303 | 128 | 36.4% |
| 4 | 0403 | 脂質異常症 | 4,363,182 | 125 | 35.5% |
| 5 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 4,160,324 | 122 | 34.7% |
| 6 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 4,673,477 | 116 | 33.0% |
| 7 | 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 2,721,343 | 113 | 32.1% |
| 8 | 0703 | 屈折及び調節の障害 | 379,385 | 105 | 29.8% |
| 9 | 1003 | その他の急性上気道感染症 | 376,893 | 85 | 24.1% |
| 10 | 1202 | 皮膚炎及び湿疹 | 2,337,376 | 80 | 22.7% |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

【奥中山】中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| 順位 | | 疾病分類(中分類) | 医療費(円) | 患者数(人) ※ | 構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合) |
|----|------|---------------------------------|------------|----------|--------------------------------|
| 1 | 0901 | 高血圧性疾患 | 11,811,496 | 231 | 33.1% |
| 2 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 12,110,777 | 211 | 30.3% |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 11,227,131 | 197 | 28.3% |
| 4 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 9,261,447 | 191 | 27.4% |
| 5 | 0703 | 屈折及び調節の障害 | 919,729 | 185 | 26.5% |
| 6 | 1800 | 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 3,719,351 | 183 | 26.3% |
| 7 | 0403 | 脂質異常症 | 6,648,162 | 163 | 23.4% |
| 8 | 1202 | 皮膚炎及び湿疹 | 2,015,972 | 153 | 22.0% |
| 9 | 1011 | その他の呼吸器系の疾患 | 1,440,318 | 148 | 21.2% |
| 10 | 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 2,808,399 | 146 | 20.9% |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

※患者数…中分類における疾病項目毎に集計するため、合計人数は他統計と一致しない(複数疾病をもつ患者がいるため)。

【姉帯】中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| ■ Nile | 【新印】「分類による次内が別に日(心日数工匠10次内) | | | | | |
|---------------|-----------------------------|---------------------------------|-----------|----------|--------------------------------|--|
| 順位 | 疾病分類(中分類) | | 医療費(円) | 患者数(人) ※ | 構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合) | |
| 1 | 0901 | 高血圧性疾患 | 2,279,047 | 43 | 41.3% | |
| 2 | 0703 | 屈折及び調節の障害 | 151,525 | 40 | 38.5% | |
| 3 | 0402 | 糖尿病 | 3,194,062 | 38 | 36.5% | |
| 4 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 1,851,234 | 35 | 33.7% | |
| 5 | 0702 | 白内障 | 493,687 | 33 | 31.7% | |
| 6 | 0403 | 脂質異常症 | 1,252,069 | 32 | 30.8% | |
| 7 | 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | 647,403 | 28 | 26.9% | |
| 8 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 2,107,850 | 27 | 26.0% | |
| 9 | 1105 | 胃炎及び十二指腸炎 | 374,669 | 22 | 21.2% | |
| 10 | 1800 | 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 561,511 | 21 | 20.2% | |

データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

【その他】中分類による疾病別統計(患者数上位10疾病)

| 順位 | 疾病分類(中分類) | | 医療費(円) | 患者数(人) ※ | 構成比(%) (患者数全体に 対して占める割合) |
|----|-----------|---------------------------------|-----------|----------|--------------------------------|
| 1 | 1113 | その他の消化器系の疾患 | 1,324,135 | 26 | 41.9% |
| 2 | 0606 | その他の神経系の疾患 | 2,433,997 | 24 | 38.7% |
| 3 | 1800 | 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 844,485 | 22 | 35.5% |
| 4 | 1003 | その他の急性上気道感染症 | 76,124 | 18 | 29.0% |
| 5 | 0901 | 高血圧性疾患 | 632,261 | 17 | 27.4% |
| 6 | 0402 | 糖尿病 | 879,113 | 16 | 25.8% |
| 6 | 1202 | 皮膚炎及び湿疹 | 220,814 | 16 | 25.8% |
| 8 | 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 8,692,955 | 15 | 24.2% |
| 8 | 1005 | 急性気管支炎及び急性細気管支炎 | 143,956 | 15 | 24.2% |
| 10 | 1203 | その他の皮膚及び皮下組織の疾患 | 131,745 | 14 | 22.6% |

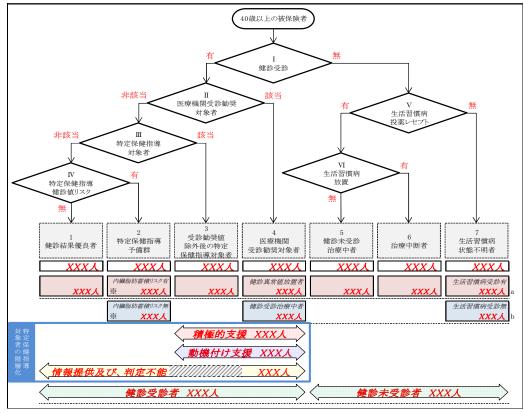
データ化範囲(分析対象)…入院(DPCを含む)、入院外、調剤の電子レセプト。 対象診療年月は平成29年3月~平成30年2月診療分(12カ月分)。

資格確認日…各月、1日でも資格があれば分析対象としている。

株式会社データホライゾン 医療費分解技術を用いて疾病毎に点数をグルーピングし算出。

1.「指導対象者群分析」のグループ分けの見方

特定健康診査及びレセプトデータによる指導対象者群分析



【フロー説明】

I 健診受診

- …健診受診の有無を判定。
- Ⅱ医療機関受診勧奨対象者 …健診値(血糖、血圧、脂質)のいずれかが、厚生労働省が定めた受診勧奨判定値を超えて受診勧奨対象者 に該当するか判定。

Ⅲ特定保健指導対象者

…厚生労働省が定めた「標準的な健診・保健指導プログラム【改訂版】」に沿って、特定保健指導対象者に該 当するか判定。

Ⅳ特定保健指導健診値リスク…厚生労働省が定めた保健指導判定値により、健診値(血糖、血圧、脂質)のリスクの有無を判定。判定に 喫煙は含めない。

V生活習慣病投薬レセプト …生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)に関する、投薬の有無を判定。

VI生活習慣病放置

…生活習慣病(糖尿病、高血圧症、脂質異常症)を治療している患者で、一定期間の受診状況により生活習 慣病放置の有無を判定。

【グループ別説明】

健診受診あり

- 1. 健診結果優良者
- 2. 特定保健指導予備群

内臓脂肪蓄積リスク有 内臓脂肪蓄積リスク無

- …保健指導判定値(血糖、血圧、脂質)に該当しない者。
- …保健指導判定値(血糖、血圧、脂質)に該当しているが、その他の条件(服薬有り等)によ り保健指導対象者でない者。
- …「2. 特定保健指導予備群」のうち、服薬が有るため特定保健指導対象者にならなかった者。
- …「2. 特定保健指導予備群」のうち、内臓脂肪蓄積リスク(腹囲・BMI)がないため特定保健指 導対象者にならなかった者。
- 3. 受診勧奨値除外後の特定保健指導対象者…受診勧奨判定値(血糖、血圧、脂質)に該当していない特定保健指導対象者。
- 4. 医療機関受診勧奨対象者

健診異常値放置者 健診受診治療中者

- …受診勧奨判定値(血糖、血圧、脂質)に該当する者。
- …「4. 医療機関受診勧奨対象者」のうち、健診受診後に生活習慣病に関する医療機関受診が ない者。
- …「4. 医療機関受診勧奨対象者」のうち、健診受診後に生活習慣病に関する医療機関受診が ある者。または健診受診後生活習慣病に関する医療機関受診はないが、健診受診後間もな いため病院受診の意志がない「健診異常値放置者」と判断できない者。

健診受診なし

- 5. 健診未受診治療中者 …生活習慣病治療中の者。
- 6. 治療中断者 …過去に生活習慣病の治療をしていたが、生活習慣病に関する医療機関受診が一定期間ない者。
- 7. 生活習慣病状態不明者…生活習慣病の投薬治療をしていない者。
 - 生活習慣病受診有 …「7. 生活習慣病状態不明者」のうち、生活習慣病に関する医療機関受診がある者。
 - …「7.生活習慣病状態不明者」のうち、生活習慣病に関する医療機関受診がない者。 生活習慣病受診無

2. 用語解説集

| 用語 | | 説明 |
|------------|--------------|--|
| ア | HDLコレステロール | 余分なコレステロールを回収して肝臓に運び、動脈硬化を抑える。善玉コレステロール。 |
| 行 | LDLコレステロール | 肝臓で作られたコレステロールを全身へ運ぶ役割を担っており、増えすぎると動脈硬化を起こして心筋梗 塞や脳梗塞を発症させる。悪玉コレステロール。 |
| | 空腹時血糖 | 空腹時に血液中にあるブドウ糖の量を示している。検査値が高いと糖尿病の疑いがある。 |
| 力行 | 血圧(収縮期·拡張期) | 血管にかかる圧力のこと。心臓が血液を送り出すときに示す最大血圧を収縮期血圧、全身から戻った血液が心臓にたまっているときに示す最小血圧を拡張期血圧という。 |
| | 高齢化率 | 65歳以上の高齢者が総人口に占める割合。 |
| | ジェネリック医薬品 | 先発医薬品と治療学的に同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に研究開発に要する費用が低 く抑えられることから、先発医薬品に比べて薬価が安い医薬品。 |
| サ | 疾病分類 | 「疾病、傷害及び死因の統計分類」の「ICD-10(2013年版) 準拠 疾病分類表」を使用。 |
| 行 | 腎不全 | 腎臓の機能が低下し、老廃物を十分排泄できなくなったり、体内に不要なものや体にとって有害なものが たまっている状態。 |
| | 積極的支援 | 特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクがより高い者に対して行われる保健指導。「動機付け支援」の内容に加え、対象者が主体的に生活習慣の改善を継続できるよう、面接、電話等を用いて、3カ月以上の定期的・継続的な支援を行う。 |
| | 中性脂肪 | 体を動かすエネルギー源となる物質であるが、蓄積することにより、肥満の原因になる。 |
| ター | 動機付け支援 | 特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高い者に対して行われる保健指導。医師·保健師・管理栄養士等による個別、またはグループ面接により、対象者に合わせた行動計画の策定と保健指導が行われる。初回の保健指導修了後、対象者は行動計画を実践し、3カ月経過後に面接、電話等で結果の確認と評価を行う。 |
| 行 | 特定健康診査 | 平成20年4月から開始された、生活習慣予防のためのメタボリックシンドロームに着目した健康診査のこと。特定健診。40歳~74歳の医療保険加入者を対象とする。 |
| | 特定保健指導 | 特定健康診査の結果により、生活習慣病の発症リスクが高く、生活改善により生活習慣病の予防効果が期待できる人に対して行う保健指導のこと。特定保健指導対象者の選定方法により「動機付け支援」「積極的支援」に該当した人に対し実施される。 |
| ナ 行 | 日本再興戦略 | 日本産業再興プラン・戦略市場創造プラン・国際展開戦略の3つのアクションプランを軸とする。データへルス計画に関する内容は、戦略市場創造プランの【テーマ1:国民の「健康寿命」の延伸】の中に「予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくり」の一つとして示されている。 |
| ハ行 | HbA1c | ブドウ糖と血液中のヘモグロビンが結びついたもので、過去1~2カ月の平均的な血糖の状態を示す検査に 使用される。 |
| マ 行 | メタボリックシンドローム | 内臓脂肪型肥満に高血圧、高血糖、脂質代謝異常が組み合わさり、心臓病や脳卒中などの動脈硬化性疾患を招きやすい状態。内臓脂肪型肥満(内臓肥満・腹部肥満)に加えて、血圧・血糖・脂質の基準のうち2つ以上に該当する状態を「メタボリックシンドローム」、1つのみ該当する状態を「メタボリックシンドローム予備群」という。 |
| ヤ 行 | 有所見 | 検査の結果、何らかの異常(検査基準値を上回っている等)が認められたことをいう。 |
| ラ 行 | レセプト | 診療報酬請求明細書の通称。 |

3. 疾病分類表(2013年版)

| コード | 疾病分類 | 主な疾病 | | | | |
|--------------|--------------------------|----------------|------------------|------------------|--|--|
| I. 感染症及び寄生虫症 | | | | | | |
| 0101 | 腸管感染症 | 下痢症 | 急性胃腸炎 | 感染性胃腸炎 | | |
| 0102 | 結核 | 肺結核 | 結核性胸膜炎 | 潜在性結核感染症 | | |
| 0103 | 主として性的伝播様式をとる感染症 | 梅毒 | クラミジア頚管炎 | 淋病 | | |
| 0104 | 皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス性疾患 | 尋常性疣贅 | 帯状疱疹 | 単純ヘルペス | | |
| 0105 | ウイルス性肝炎 | B型肝炎 | C型肝炎 | C型慢性肝炎 | | |
| 0106 | その他のウイルス性疾患 | アデノウイルス感染症 | 流行性角結膜炎 | RSウイルス感染症 | | |
| 0107 | 真菌症 | 足白癬 | 皮膚カンジダ症 | 爪白癬 | | |
| 0108 | 感染症及び寄生虫症の続発・後遺症 | 陳旧性肺結核 | 肺結核後遺症 | 小児麻痺後遺症 | | |
| 0109 | その他の感染症及び寄生虫症 | ヘリコバクター・ピロリ感染症 | 溶連菌感染症 | 敗血症 | | |
| Ⅱ. 新生物 | | | | | | |
| 0201 | 胃の悪性新生物<腫瘍> | 胃癌 | 早期胃癌 | 胃体部癌 | | |
| 0202 | 結腸の悪性新生物<腫瘍> | 大腸癌 | S状結腸癌 | 上行結腸癌 | | |
| 0203 | 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍> | 直腸癌 | 直腸S状部結腸癌 | 直腸癌術後再発 | | |
| 0204 | 肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍> | 肝癌 | 肝細胞癌 | 原発性肝癌 | | |
| 0205 | 気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍> | 肺癌 | 上葉肺癌 | 下葉肺癌 | | |
| 0206 | 乳房の悪性新生物<腫瘍> | 乳癌 | 乳房上外側部乳癌 | 乳癌再発 | | |
| 0207 | 子宮の悪性新生物<腫瘍> | 子宮体癌 | 子宮頚癌 | 子宮癌 | | |
| 0208 | 悪性リンパ腫 | 悪性リンパ腫 | 非ホジキンリンパ腫 | びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫 | | |
| 0209 | 白血病 | 成人T細胞白血病リンパ腫 | 白血病 | 慢性骨髄性白血病 | | |
| 0210 | その他の悪性新生物<腫瘍> | 前立腺癌 | 膵癌 | 膀胱癌 | | |
| 0211 | 良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍> | 子宮筋腫 | 脳腫瘍 | 肺腫瘍 | | |
| Ⅲ. 血液及 | び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | | | | | |
| 0301 | 貧血 | 鉄欠乏性貧血 | 貧血 | 巨赤芽球性貧血 | | |
| 0302 | その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害 | 播種性血管内凝固 | 血液凝固異常 | 血小板減少症 | | |
| IV. 内分泌 | ・ 、 栄養及び代謝疾患 | | | | | |
| 0401 | 甲状腺障害 | 甲状腺機能低下症 | 甲状腺機能亢進症 | 甲状腺腫 | | |
| 0402 | 糖尿病 | 糖尿病 | 2型糖尿病 | 糖尿病網膜症 | | |
| 0403 | 脂質異常症 | 高脂血症 | 高コレステロール血症 | 脂質異常症 | | |
| 0404 | その他の内分泌,栄養及び代謝疾患 | 脱水症 | 高尿酸血症 | 卵巣機能不全 | | |
| V. 精神及 | でで行動の障害 | | | | | |
| 0501 | 血管性及び詳細不明の認知症 | 認知症 | 血管性認知症 | 老年精神病 | | |
| 0502 | 精神作用物質使用による精神及び行動の障害 | ニコチン依存症 | アルコール依存症 | 急性アルコール中毒 | | |
| 0503 | 統合失調症,統合失調症型障害及び妄想性障害 | 統合失調症 | 統合失調症様状態 | 幻覚妄想状態 | | |
| 0504 | 気分 [感情] 障害 (躁うつ病を含む) | うつ病 | うつ状態 | 躁うつ病 | | |
| 0505 | 神経症性障害,ストレス関連障害及び身体表現性障害 | 不安神経症 | 神経症 | 心身症 | | |
| 0506 | 知的障害<精神遅滞> | 知的障害 | 軽度知的障害 | 重度知的障害 | | |
| 0507 | その他の精神及び行動の障害 | 摂食障害 | 器質性精神障害 器質性精神 | せん妄 | | |

| コード | 疾病分類 | | 主な疾病 | | | |
|------------|------------------|-------------|-------------|---------------|--|--|
| VI. 神経系の疾患 | | | | | | |
| 0601 | パーキンソン病 | パーキンソン症候群 | パーキンソン病 | パーキンソン病Yahr3 | | |
| 0602 | アルツハイマー病 | アルツハイマー型認知症 | アルツハイマー病 | アルツハイマー型老年認知症 | | |
| 0603 | てんかん | てんかん | 症候性てんかん | 精神運動発作 | | |
| 0604 | 脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群 | 片麻痺 | 脳性麻痺 | 不全麻痺 | | |
| 0605 | 自律神経系の障害 | 自律神経失調症 | 神経調節性失神 | 自律神経障害 | | |
| 0606 | その他の神経系の疾患 | 不眠症 | 片頭痛 | 睡眠時無呼吸症候群 | | |
| VII. 眼及び4 | 付属器の疾患 | | | | | |
| 0701 | 結膜炎 | アレルギー性結膜炎 | 結膜炎 | 慢性結膜炎 | | |
| 0702 | 白内障 | 白内障 | 加齢性白内障 | 後発白内障 | | |
| 0703 | 屈折及び調節の障害 | 近視性乱視 | 遠視性乱視 | 老視 | | |
| 0704 | その他の眼及び付属器の疾患 | ドライアイ | 緑内障 | 眼精疲労 | | |
| VIII. 耳及び | 乳様突起の疾患 | | | | | |
| 0801 | 外耳炎 | 外耳炎 | 外耳湿疹 | 急性外耳炎 | | |
| 0802 | その他の外耳疾患 | 耳垢栓塞 | 耳介軟骨膜炎 | 耳瘻孔 | | |
| 0803 | 中耳炎 | 滲出性中耳炎 | 急性中耳炎 | 中耳炎 | | |
| 0804 | その他の中耳及び乳様突起の疾患 | 耳管狭窄症 | 耳管機能低下 | 真珠腫性中耳炎 | | |
| 0805 | メニエール病 | メニエール病 | メニエール症候群 | 内耳性めまい | | |
| 0806 | その他の内耳疾患 | 良性発作性頭位めまい症 | 末梢性めまい症 | 耳性めまい | | |
| 0807 | その他の耳疾患 | 感音難聴 | 難聴 | 耳鳴症 | | |
| IX. 循環器: | 系の疾患 | | | | | |
| 0901 | 高血圧性疾患 | 高血圧症 | 本態性高血圧症 | 高血圧性心疾患 | | |
| 0902 | 虚血性心疾患 | 狭心症 | 急性心筋梗塞 | 心筋梗塞 | | |
| 0903 | その他の心疾患 | 心不全 | 不整脈 | 慢性心不全 | | |
| 0904 | くも膜下出血 | くも膜下出血 | くも膜下出血後遺症 | 脳動脈瘤破裂 | | |
| 0905 | 脳内出血 | 脳出血 | 脳出血後遺症 | 視床出血 | | |
| 0906 | 脳梗塞 | 脳梗塞 | 脳梗塞後遺症 | 多発性脳梗塞 | | |
| 0907 | 脳動脈硬化 (症) | 脳動脈硬化症 | 動脈硬化性脳症 | | | |
| 0908 | その他の脳血管疾患 | 内頚動脈狭窄症 | 頚動脈硬化症 | 脳血管障害 | | |
| 0909 | 動脈硬化(症) | 閉塞性動脈硬化症 | 動脈硬化症 | 動脈硬化性網膜症 | | |
| 0911 | 低血圧 (症) | 起立性低血圧症 | 低血圧症 | 起立性調節障害 | | |
| 0912 | その他の循環器系の疾患 | 深部静脈血栓症 | 末梢循環障害 | 慢性動脈閉塞症 | | |
| X. 呼吸器 | X. 呼吸器系の疾患 | | | | | |
| 1001 | 急性鼻咽頭炎 [かぜ] <感冒> | 感冒 | 急性鼻炎 | 急性鼻咽頭炎 | | |
| 1002 | 急性咽頭炎及び急性扁桃炎 | 咽頭炎 | 急性咽頭炎 | 扁桃炎 | | |
| 1003 | その他の急性上気道感染症 | 急性上気道炎 | 急性咽頭喉頭炎 | 急性副鼻腔炎 | | |
| 1004 | 肺炎 | 肺炎 | 急性肺炎 | マイコプラズマ肺炎 | | |
| 1005 | 急性気管支炎及び急性細気管支炎 | 急性気管支炎 | マイコプラズマ気管支炎 | クループ性気管支炎 | | |

| コード | 疾病分類 | 主な疾病 | | | |
|-----------------|--------------------|-----------|-----------|-------------|--|
| 1006 | アレルギー性鼻炎 | アレルギー性鼻炎 | 花粉症 | 季節性アレルギー性鼻炎 | |
| 1007 | 慢性副鼻腔炎 | 慢性副鼻腔炎 | 副鼻腔炎 | 慢性副鼻腔炎急性増悪 | |
| 1008 | 急性又は慢性と明示されない気管支炎 | 気管支炎 | 気管気管支炎 | びまん性気管支炎 | |
| 1009 | 慢性閉塞性肺疾患 | 慢性気管支炎 | 肺気腫 | 慢性閉塞性肺疾患 | |
| 1010 | 喘息 | 気管支喘息 | 喘息性気管支炎 | 気管支喘息発作 | |
| 1011 | その他の呼吸器系の疾患 | インフルエンザ | 呼吸不全 | 誤嚥性肺炎 | |
| X I . 消化 | 器系の疾患 | | | | |
| 1101 | う蝕 | う蝕 | 二次う蝕 | う蝕第2度 | |
| 1102 | 歯肉炎及び歯周疾患 | 歯周炎 | 歯肉炎 | 歯冠周囲炎 | |
| 1103 | その他の歯及び歯の支持組織の障害 | 顎関節症 | 歯痛 | 顎関節炎 | |
| 1104 | 胃潰瘍及び十二指腸潰瘍 | 胃潰瘍 | 十二指腸潰瘍 | 出血性胃潰瘍 | |
| 1105 | 胃炎及び十二指腸炎 | 慢性胃炎 | 胃炎 | 急性胃炎 | |
| 1106 | 痔核 | 内痔核 | 痔核 | 外痔核 | |
| 1107 | アルコール性肝疾患 | アルコール性肝障害 | アルコール性肝炎 | アルコール性肝硬変 | |
| 1108 | 慢性肝炎(アルコール性のものを除く) | 慢性肝炎 | 活動性慢性肝炎 | 慢性肝炎増悪 | |
| 1109 | 肝硬変(アルコール性のものを除く) | 肝硬変症 | 原発性胆汁性肝硬変 | 非代償性肝硬変 | |
| 1110 | その他の肝疾患 | 肝機能障害 | 脂肪肝 | 肝障害 | |
| 1111 | 胆石症及び胆のう炎 | 胆のう結石症 | 胆のう炎 | 総胆管結石 | |
| 1112 | 膵疾患 | 膵炎 | 急性膵炎 | 慢性膵炎 | |
| 1113 | その他の消化器系の疾患 | 便秘症 | 逆流性食道炎 | 口内炎 | |
| X Ⅱ. 皮膚 | 及び皮下組織の疾患 | | | | |
| 1201 | 皮膚及び皮下組織の感染症 | 皮膚感染症 | 蜂窩織炎 | 膿痂疹性湿疹 | |
| 1202 | 皮膚炎及び湿疹 | 湿疹 | 皮膚炎 | アトピー性皮膚炎 | |
| 1203 | その他の皮膚及び皮下組織の疾患 | 皮脂欠乏症 | 皮脂欠乏性湿疹 | じんま疹 | |
| XⅢ. 筋骨机 | 格系及び結合組織の疾患 | | | | |
| 1301 | 炎症性多発性関節障害 | 関節リウマチ | 痛風 | 関節炎 | |
| 1302 | 関節症 | 変形性膝関節症 | 変形性関節症 | 変形性股関節症 | |
| 1303 | 脊椎障害 (脊椎症を含む) | 腰部脊柱管狭窄症 | 変形性腰椎症 | 頚椎症 | |
| 1304 | 椎間板障害 | 腰椎椎間板症 | 腰椎椎間板ヘルニア | 頚椎椎間板ヘルニア | |
| 1305 | 頚腕症候群 | 頚肩腕症候群 | 頚肩腕障害 | | |
| 1306 | 腰痛症及び坐骨神経痛 | 腰痛症 | 坐骨神経痛 | 筋筋膜性腰痛症 | |
| 1307 | その他の脊柱障害 | 腰椎すべり症 | 背部痛 | 頚部痛 | |
| 1308 | 肩の傷害<損傷> | 肩関節周囲炎 | 肩関節腱板炎 | 肩石灰性腱炎 | |
| 1309 | 骨の密度及び構造の障害 | 骨粗鬆症 | 閉経後骨粗鬆症 | 脊椎骨粗鬆症 | |
| 1310 | その他の筋骨格系及び結合組織の疾患 | 筋肉痛 | 神経痛 | 関節痛 | |
| XIV. 腎尿路生殖器系の疾患 | | | | | |
| 1401 | 糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患 | 腎炎 | 腎盂腎炎 | 水腎症 | |
| 1402 | 腎不全 | 慢性腎不全 | 腎性貧血 | 腎不全 | |

| コード | 疾病分類 | 主な疾病 | | | | | |
|-----------|-------------------------------------|--------------|--------------|-----------|--|--|--|
| 1403 | 尿路結石症 | 腎結石症 | 尿管結石症 | 尿路結石症 | | | |
| 1404 | その他の腎尿路系の疾患 | 膀胱炎 | 腎機能低下 | 尿路感染症 | | | |
| 1405 | 前立腺肥大(症) | 前立腺肥大症 | 前立腺症 | | | | |
| 1406 | その他の男性生殖器の疾患 | 慢性前立腺炎 | 前立腺炎 | 亀頭包皮炎 | | | |
| 1407 | 月経障害及び閉経周辺期障害 | 更年期症候群 | 月経困難症 | 萎縮性腟炎 | | | |
| 1408 | 乳房及びその他の女性生殖器の疾患 | 子宮腟部びらん | 細菌性腟炎 | 腟炎 | | | |
| XV. 妊娠, | X V. 妊娠,分娩及び産じょく | | | | | | |
| 1501 | 流産 | 稽留流産 | 異所性妊娠 | 絨毛性疾患 | | | |
| 1502 | 妊娠高血圧症候群 | 妊娠高血圧症候群 | 重症妊娠高血圧症候群 | 子癎 | | | |
| 1503 | 単胎自然分娩 | 自然頭位分娩 | 自然分娩 | 単胎自然分娩 | | | |
| 1504 | その他の妊娠,分娩及び産じょく | 切迫流産 | 子宮内感染症 | 血液型不適合 | | | |
| XVI. 周産期 | 期に発生した病態 | | | | | | |
| 1601 | 妊娠及び胎児発育に関連する障害 | 子宮内胎児発育遅延 | 低出生体重児 | 早産児 | | | |
| 1602 | その他の周産期に発生した病態 | 新生児黄疸 | 胎児ジストレス | ABO因子不適合 | | | |
| XVII. 先天者 | 奇形,変形及び染色体異常 | | | | | | |
| 1701 | 心臓の先天奇形 | 心房中隔欠損症 | 心室中隔欠損症 | 先天性心疾患 | | | |
| 1702 | その他の先天奇形,変形及び染色体異常 | 足底角化症 | 角皮症 | 毛孔性苔癬 | | | |
| XⅧ. 症状, | 徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類 | 煩されないもの | | | | | |
| 1800 | 症状,徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの | 頭痛 | 嘔吐症 | めまい症 | | | |
| XIX. 損傷, | 中毒及びその他の外因の影響 | | | | | | |
| 1901 | 骨折 | 腰椎圧迫骨折 | 肋骨骨折 | 大腿骨頚部骨折 | | | |
| 1902 | 頭蓋内損傷及び内臓の損傷 | 脳挫傷 | 外傷性脳出血 | 硬膜下血腫 | | | |
| 1903 | 熱傷及び腐食 | 熱傷 | 第2度熱傷 | 手熱傷 | | | |
| 1904 | 中毒 | 刺虫症 | 蜂刺症 | 食中毒 | | | |
| 1905 | その他の損傷及びその他の外因の影響 | 打撲傷 | 結膜異物 | 捻挫 | | | |
| XXI. 健康 | 東状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利力 | 用 | | | | | |
| 2101 | 検査及び診査のための保健サービスの利用者 | 検診 | 健康診断 | 胃癌検診 | | | |
| 2102 | 予防接種 | 予防接種 | | | | | |
| 2103 | 正常妊娠及び産じょくの管理並びに家族計画 | 妊娠 | 正常妊娠 | 多産婦 | | | |
| 2104 | 歯の補てつ | | | | | | |
| 2105 | 特定の処置(歯の補てつを除く)及び保健ケアのための保健サービスの利用者 | 抜釘 | 気管切開口に対する手当て | 骨髄移植ドナー | | | |
| 2106 | その他の理由による保健サービスの利用者 | 白内障術後 | ペースメーカ植え込み後 | 人工股関節置換術後 | | | |
| ХХⅡ. 特殊 | XXⅡ. 特殊目的用コード | | | | | | |
| 2210 | 重症急性呼吸器症候群 [SARS] | 重症急性呼吸器症候群 | | | | | |
| 2220 | その他の特殊目的用コード | | | | | | |
| 分類外 | | | | | | | |
| 9999 | 分類外 | ICD-10及び疾病分類 | に該当のない疾病 | | | | |